

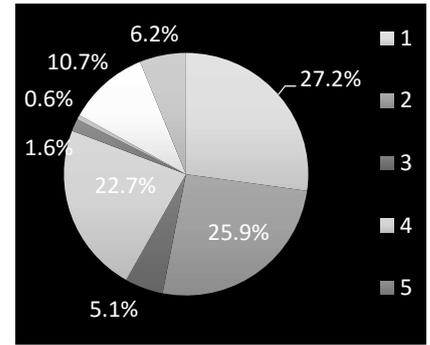
北海道

2014年度 25,321TJ 対前年比 114.9%

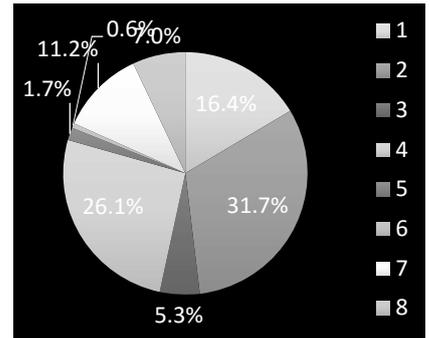
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

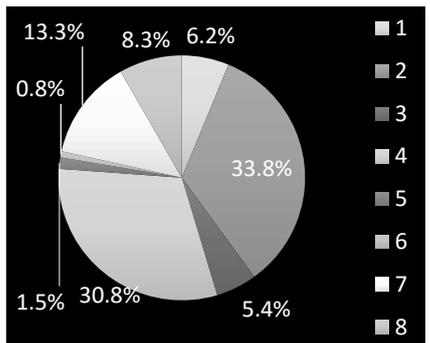
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	6,888TJ	19	40	46	27.2%
◎ 2 風力発電	6,554TJ	2	13	22	25.9%
3 地熱発電	1,286TJ	5	6	8	5.1%
◎ 4 小水力発電	5,742TJ	6	27	40	22.7%
5 バイオマス発電	418TJ	14	23	30	1.6%
6 太陽熱利用	160TJ	40	47	47	0.6%
○ 7 地熱利用	2,716TJ	2	12	26	10.7%
8.バイオマス熱利用	1,558TJ	1	11	25	6.2%
合計(供給量)	25,321TJ	1			
再生可能エネルギー自給率			5.59%	再生エネ自給率ランク	34
食料自給率			202.5%	食料自給率ランク	1
供給密度(TJ/km ²)			0.323	供給密度ランク	47
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				452,934TJ	
区域面積				78,364km ²	



2013年度 22,031TJ 対前年比 118.1%



2012年度 18,652TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	苫前郡苫前町	337.9%	1	檜山郡江差町	5.771	☆1	河西郡更別村	5695.5%
☆2	有珠郡壮瞥町	183.1%	2	茅部郡森町	3.924	☆2	斜里郡清里町	5361.9%
☆3	磯谷郡蘭越町	169.3%	3	寿都郡寿都町	3.848	☆3	斜里郡小清水町	5235.0%
☆4	虻田郡二セコ町	153.0%	4	虻田郡二セコ町	3.641	☆4	河東郡士幌町	3602.6%
☆5	檜山郡上ノ国町	150.8%	5	有珠郡壮瞥町	3.479	☆5	網走郡大空町	3589.5%
☆6	寿都郡寿都町	124.4%	6	上川郡東神楽町	2.837	☆6	中川郡豊頃町	3173.6%
☆7	茅部郡森町	113.9%	7	苫前郡苫前町	2.417	☆7	河西郡中札内村	2957.1%
☆8	天塩郡幌延町	108.9%	8	稚内市	2.386	☆8	十勝郡浦幌町	2582.2%
9	檜山郡江差町	87.5%	9	室蘭市	2.033	☆9	河東郡鹿追町	2330.3%
10	網走郡津別町	80.8%	10	磯谷郡蘭越町	1.755	☆10	石狩郡新篠津村	2323.4%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

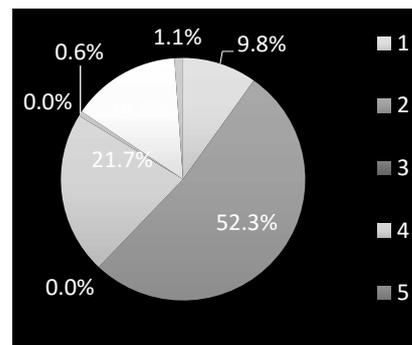
青森県

2014年度 14,510TJ 対前年比 105.2%

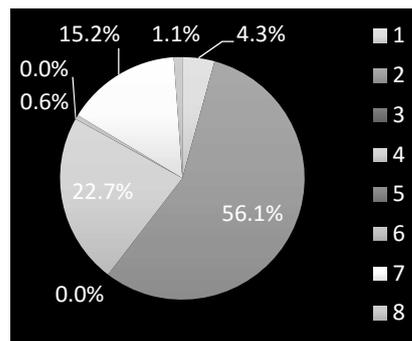
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

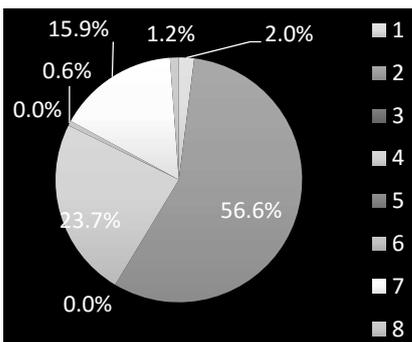
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
1 太陽光発電	1,427TJ	42	41	43	9.8%
◎ 2 風力発電	7,587TJ	1	1	1	52.3%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	3,143TJ	15	16	23	21.7%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	91TJ	45	46	44	0.6%
○ 7 地熱利用	2,100TJ	3	2	2	14.5%
8.バイオマス熱利用	162TJ	22	22	29	1.1%
合計(供給量)	14,510TJ	17			
再生可能エネルギー自給率			14.46%	再エネ自給率ランク	10
食料自給率			114.8%	食料自給率ランク	4
供給密度(TJ/km ²)			1.512	供給密度ランク	29
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				100,372TJ	
区域面積				9,599km ²	



2013年度 13,797TJ 対前年比 104.5%



2012年度 13,201TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	下北郡東通村	487.2%	1	西津軽郡深浦町	2.932	☆1	つがる市	546.6%
2	西津軽郡鰺ヶ沢町	40.2%	2	三沢市	2.701	☆2	東津軽郡蓬田村	471.3%
3	東津軽郡外ヶ浜町	20.4%	3	南津軽郡田舎館村	1.882	☆3	東津軽郡平内町	295.5%
4	平川市	19.1%	4	八戸市	1.857	☆4	北津軽郡板柳町	279.4%
5	五所川原市	13.9%	5	南津軽郡藤崎町	1.663	☆5	南津軽郡田舎館村	277.9%
6	十和田市	13.9%	6	五所川原市	1.527	☆6	西津軽郡鰺ヶ沢町	254.7%
7	南津軽郡田舎館村	11.3%	7	北津軽郡板柳町	1.271	☆7	南津軽郡藤崎町	237.8%
8	三沢市	9.7%	8	平川市	1.160	☆8	五所川原市	230.5%
9	南津軽郡大鰐町	7.9%	9	十和田市	1.083	☆9	中津軽郡西目屋村	218.8%
10	中津軽郡西目屋村	7.9%	10	西津軽郡鰺ヶ沢町	0.908	☆10	平川市	187.6%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

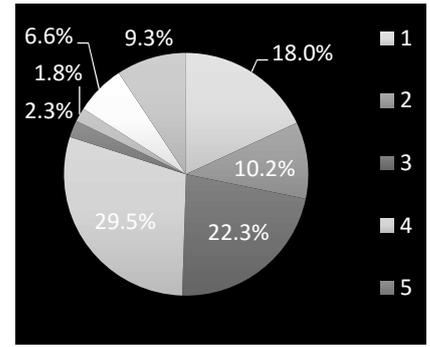
岩手県

2014年度 12,819TJ 対前年比 109.8%

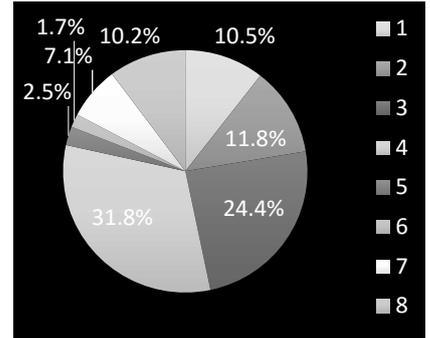
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

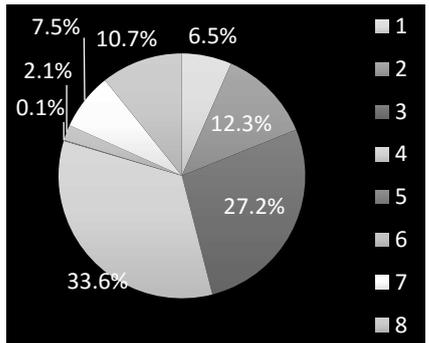
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
○ 1 太陽光発電	2,311TJ	38	35	42	18.0%
○ 2 風力発電	1,312TJ	13	14	21	10.2%
◎ 3 地熱発電	2,852TJ	4	3	4	22.3%
◎ 4 小水力発電	3,778TJ	11	13	30	29.5%
5 バイオマス発電	292TJ	18	15	23	2.3%
6 太陽熱利用	234TJ	38	34	43	1.8%
7 地熱利用	846TJ	10	7	22	6.6%
8.バイオマス熱利用	1,193TJ	5	2	8	9.3%
合計(供給量)	12,819TJ	23			
再生可能エネルギー自給率			13.21%	再生エネ自給率ランク	11
食料自給率			101.1%	食料自給率ランク	5
供給密度(TJ/km ²)			0.838	供給密度ランク	45
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				97,095TJ	
区域面積				15,298km ²	



2013年度 11,673TJ 対前年比 105.7%



2012年度 11,039TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	岩手郡雫石町	154.4%	1	岩手郡雫石町	4.024	☆1	胆沢郡金ヶ崎町	312.7%
☆2	岩手郡葛巻町	119.0%	2	八幡平市	2.196	☆2	岩手郡雫石町	278.6%
☆3	八幡平市	102.5%	3	仙台市	1.856	☆3	和賀郡西和賀町	277.8%
4	下閉伊郡岩泉町	78.1%	4	岩手郡葛巻町	1.398	☆4	八幡平市	235.1%
5	上閉伊郡大槌町	39.3%	5	二戸郡一戸町	1.367	☆5	岩手郡葛巻町	224.6%
6	二戸郡一戸町	38.5%	6	紫波郡矢巾町	1.317	☆6	九戸郡九戸村	224.4%
7	気仙郡住田町	31.1%	7	上閉伊郡大槌町	1.284	☆7	紫波郡紫波町	183.7%
8	遠野市	25.1%	8	釜石市	0.987	☆8	奥州市	183.5%
9	宮古市	22.4%	9	宮古市	0.791	☆9	西磐井郡平泉町	175.7%
10	和賀郡西和賀町	20.1%	10	二戸市	0.783	☆10	花巻市	168.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

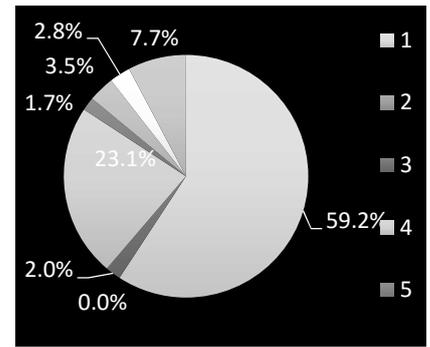
宮城県

2014年度 8,497TJ 対前年比 141.1%

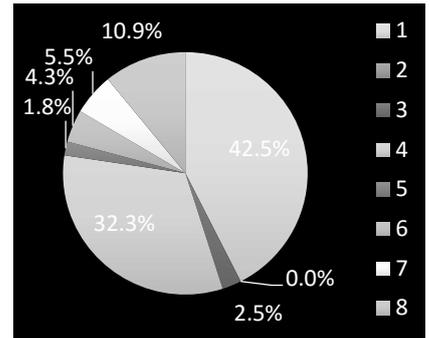
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

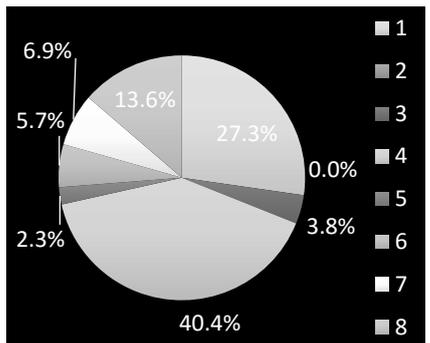
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	5,030TJ	23	32	29	59.2%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	172TJ	7	7	7	2.0%
◎ 4 小水力発電	1,960TJ	25	30	28	23.1%
5 バイオマス発電	148TJ	21	24	20	1.7%
6 太陽熱利用	295TJ	35	39	37	3.5%
7 地熱利用	235TJ	24	26	29	2.8%
8.バイオマス熱利用	657TJ	8	10	7	7.7%
合計(供給量)	8,497TJ	29			
再生可能エネルギー自給率			4.57%	再エネ自給率ランク	41
食料自給率			70.1%	食料自給率ランク	11
供給密度(TJ/km ²)			1.166	供給密度ランク	37
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				186,067TJ	
区域面積				7,285km ²	



2013年度 6,021TJ 対前年比 124.9%



2012年度 4,820TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	刈田郡七ヶ宿町	140.1%	1	多賀城市	6.418	☆1	加美郡色麻町	483.3%
2	刈田郡蔵王町	68.3%	2	塩竈市	5.227	☆2	遠田郡美里町	301.3%
3	伊具郡丸森町	32.0%	3	刈田郡蔵王町	3.945	☆3	登米市	295.7%
4	白石市	25.0%	4	名取市	3.112	☆4	栗原市	294.4%
5	栗原市	14.0%	5	宮城郡七ヶ浜町	3.038	☆5	加美郡加美町	285.0%
6	加美郡加美町	12.9%	6	黒川郡富谷町	2.863	☆6	黒川郡大郷町	281.5%
7	黒川郡大衡村	12.8%	7	岩沼市	2.677	☆7	黒川郡大衡村	257.6%
8	柴田郡川崎町	11.4%	8	石巻市	2.075	☆8	遠田郡涌谷町	242.9%
9	石巻市	10.3%	9	白石市	1.955	☆9	牡鹿郡女川町	217.2%
10	加美郡色麻町	9.7%	10	柴田郡大河原町	1.852	☆10	刈田郡七ヶ宿町	183.0%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

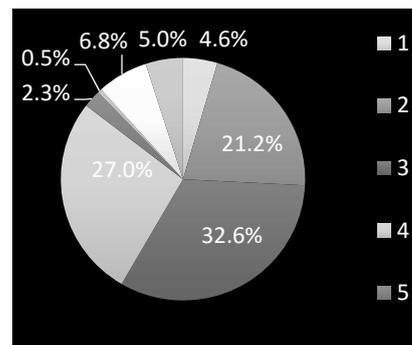
秋田県

2014年度 16,540TJ 対前年比 112.3%

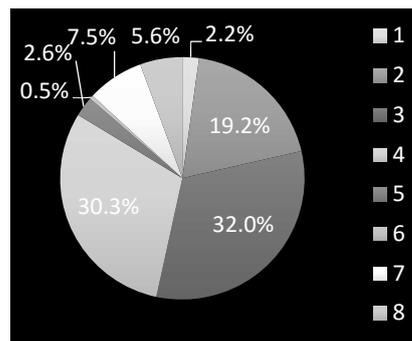
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

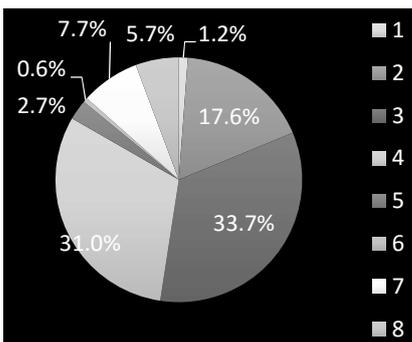
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
1 太陽光発電	754TJ	47	45	47	4.6%
◎ 2 風力発電	3,511TJ	4	2	7	21.2%
◎ 3 地熱発電	5,392TJ	2	2	2	32.6%
◎ 4 小水力発電	4,468TJ	9	4	17	27.0%
5 バイオマス発電	386TJ	15	12	18	2.3%
6 太陽熱利用	88TJ	46	41	46	0.5%
7 地熱利用	1,119TJ	8	3	10	6.8%
8.バイオマス熱利用	821TJ	6	3	9	5.0%
合計(供給量)	16,540TJ	12			
再生可能エネルギー自給率			21.75%	再生エネ自給率ランク	2
食料自給率			172.3%	食料自給率ランク	2
供給密度(TJ/km ²)			1.422	供給密度ランク	30
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				76,052TJ	
区域面積				11,627km ²	



2013年度 14,724TJ 対前年比 102.0%



2012年度 14,435TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	鹿角市	236.5%	1	鹿角市	7.067	☆1	南秋田郡大湯村	6384.1%
2	にかほ市	83.7%	2	にかほ市	5.154	☆2	仙北郡美郷町	478.5%
3	湯沢市	74.5%	3	男鹿市	3.925	☆3	山本郡三種町	422.8%
4	仙北市	65.0%	4	湯沢市	2.888	☆4	南秋田郡井川町	379.8%
5	山本郡三種町	53.7%	5	能代市	2.171	☆5	山本郡八峰町	332.9%
6	男鹿市	42.6%	6	山本郡三種町	2.088	☆6	大仙市	332.2%
7	雄勝郡東成瀬村	39.6%	7	湯上市	1.398	☆7	雄勝郡羽後町	320.4%
8	由利本荘市	29.2%	8	由利本荘市	1.259	☆8	山本郡藤里町	268.0%
9	北秋田市	25.7%	9	仙北市	1.242	☆9	横手市	259.2%
10	能代市	20.0%	10	山形市	0.951	☆10	南秋田郡五城目町	249.9%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

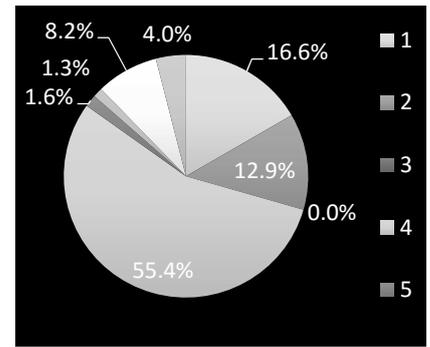
山形県

2014年度 5,966TJ 対前年比 101.9%

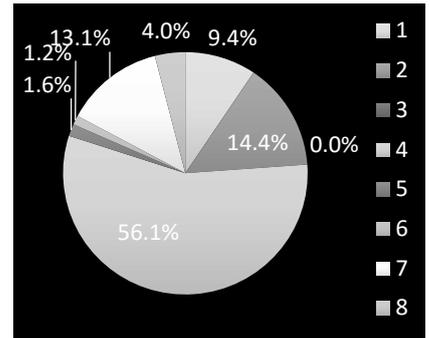
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

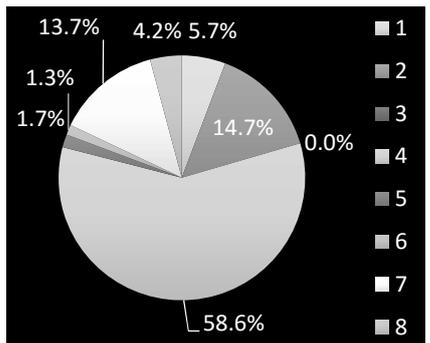
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
○ 1 太陽光発電	990TJ	46	42	45	16.6%
○ 2 風力発電	768TJ	19	17	23	12.9%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	3,306TJ	13	11	21	55.4%
5 バイオマス発電	96TJ	24	21	26	1.6%
6 太陽熱利用	75TJ	47	45	45	1.3%
7 地熱利用	492TJ	16	11	23	8.2%
8.バイオマス熱利用	239TJ	17	15	21	4.0%
合計(供給量)	5,966TJ	38			
再生可能エネルギー自給率			7.31%	再生エネ自給率ランク	30
食料自給率			130.2%	食料自給率ランク	3
供給密度(TJ/km ²)			0.639	供給密度ランク	46
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				81,349TJ	
区域面積				9,342km ²	



2013年度 5,856TJ 対前年比 104.4%



2012年度 5,608TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	西村山郡西川町	169.3%	1	酒田市	2.100	☆1	最上郡鮭川村	573.2%
2	西村山郡朝日町	90.3%	2	西村山郡朝日町	1.664	☆2	東田川郡三川町	495.0%
3	最上郡大蔵村	88.0%	3	福島市	1.650	☆3	東置賜郡川西町	444.6%
4	飽海郡遊佐町	36.6%	4	西村山郡西川町	1.519	☆4	東田川郡庄内町	432.2%
5	最上郡最上町	24.3%	5	飽海郡遊佐町	1.415	☆5	西置賜郡飯豊町	389.5%
6	鶴岡市	15.8%	6	天童市	1.305	☆6	尾花沢市	370.1%
7	酒田市	15.3%	7	鶴岡市	1.131	☆7	最上郡戸沢村	366.8%
8	村山市	11.1%	8	最上郡大蔵村	0.898	☆8	最上郡金山町	356.4%
9	最上郡金山町	11.0%	9	村山市	0.759	☆9	最上郡大蔵村	337.5%
10	東田川郡庄内町	10.3%	10	東村山郡中山町	0.744	☆10	飽海郡遊佐町	337.2%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

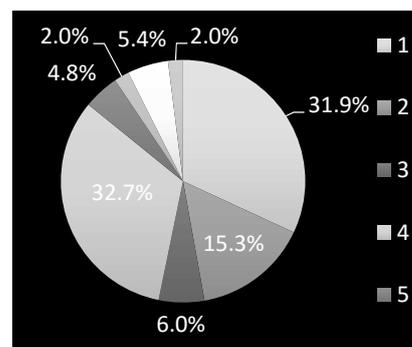
福島県

2014年度 17,408TJ 対前年比 122.8%

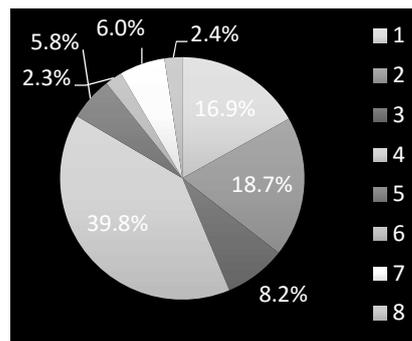
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

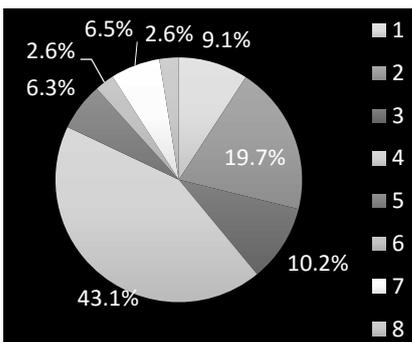
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	5,557TJ	22	23	36	31.9%
○ 2 風力発電	2,658TJ	5	6	15	15.3%
3 地熱発電	1,045TJ	6	5	5	6.0%
◎ 4 小水力発電	5,691TJ	7	9	15	32.7%
5 バイオマス発電	827TJ	10	9	14	4.8%
6 太陽熱利用	344TJ	33	32	39	2.0%
7 地熱利用	944TJ	9	9	17	5.4%
8.バイオマス熱利用	342TJ	15	16	23	2.0%
合計(供給量)	17,408TJ	11			
再生可能エネルギー自給率			13.03%	再生エネ自給率ランク	14
食料自給率			0.70%	食料自給率ランク	12
供給密度(TJ/km ²)			1.271	供給密度ランク	36
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				133,767TJ	
区域面積				13,699km ²	



2013年度 14,179TJ 対前年比 108.2%



2012年度 13,102TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	河沼郡柳津町	470.2%	1	西白河郡矢吹町	6.250	☆1	河沼郡湯川村	607.1%
☆2	南会津郡下郷町	179.5%	2	河沼郡柳津町	6.142	☆2	河沼郡会津坂下町	322.4%
3	双葉郡川内村	83.4%	3	水戸市	5.302	☆3	耶麻郡猪苗代町	294.8%
4	田村市	80.7%	4	岩瀬郡鏡石町	4.246	☆4	大沼郡会津美里町	288.4%
5	石川郡古殿町	57.9%	5	郡山市	3.435	☆5	岩瀬郡天栄村	274.8%
6	双葉郡浪江町	54.6%	6	会津若松市	3.333	☆6	大沼郡昭和村	268.8%
7	安達郡大玉村	44.0%	7	田村市	3.326	☆7	耶麻郡磐梯町	236.9%
8	岩瀬郡天栄村	36.2%	8	白河市	2.951	☆8	喜多方市	233.9%
9	西白河郡矢吹町	35.3%	9	南会津郡下郷町	2.424	☆9	西白河郡中島村	229.4%
10	双葉郡檜葉町	34.9%	10	西白河郡泉崎村	2.276	☆10	安達郡大玉村	222.5%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

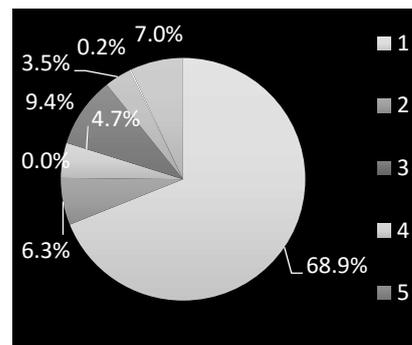
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

茨城県

2014年度 21,318TJ 対前年比 183.2%



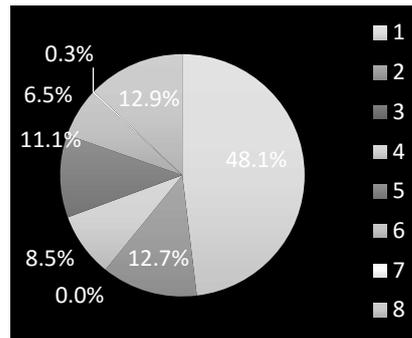
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

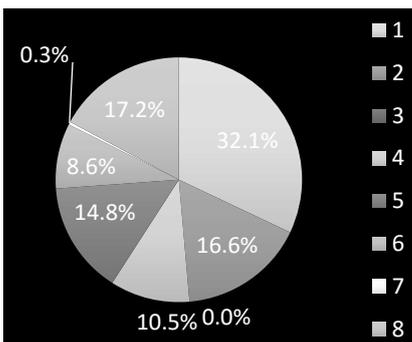
◎

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
1 太陽光発電	14,685TJ	2	11	7	68.9%
2 風力発電	1,344TJ	12	21	11	6.3%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	995TJ	33	36	34	4.7%
5 バイオマス発電	2,005TJ	3	5	3	9.4%
6 太陽熱利用	754TJ	17	29	15	3.5%
7 地熱利用	40TJ	38	37	39	0.2%
8.バイオマス熱利用	1,496TJ	3	6	2	7.0%
合計(供給量)	21,318TJ	7			
再生可能エネルギー自給率			9.44%	再エネ自給率ランク	22
食料自給率			70.8%	食料自給率ランク	10
供給密度(TJ/km ²)			3.613	供給密度ランク	5
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				225,879TJ	
区域面積				5,900km ²	

2013年度 11,634TJ 対前年比 133.5%



2012年度 8,717TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	北茨城市	57.8%	1	神栖市	28.582	☆1	稲敷郡河内町	461.7%
2	神栖市	50.3%	2	北茨城市	8.351	☆2	稲敷市	269.9%
3	行方市	33.2%	3	ひたちなか市	7.825	☆3	鉾田市	269.1%
4	潮来市	20.9%	4	鹿嶋市	7.819	☆4	結城郡八千代町	236.3%
5	稲敷市	20.1%	5	潮来市	6.055	☆5	行方市	232.8%
6	常陸太田市	17.7%	6	牛久市	5.839	☆6	東茨城郡茨城町	175.0%
7	鹿嶋市	16.5%	7	土浦市	5.338	☆7	筑西市	140.4%
8	東茨城郡城里町	16.4%	8	行方市	4.362	☆8	猿島郡五霞町	133.6%
9	高萩市	16.2%	9	古河市	4.140	☆9	桜川市	132.2%
10	稲敷郡河内町	15.1%	10	宇都宮市	4.101	☆10	北茨城市	126.9%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

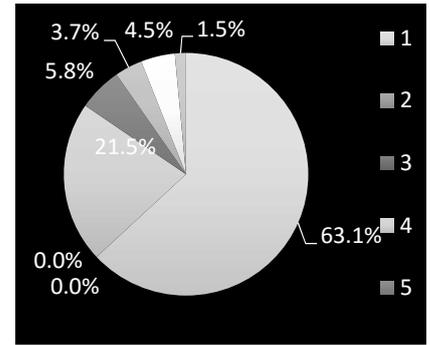
栃木県

2014年度 16,124TJ 対前年比 156.9%

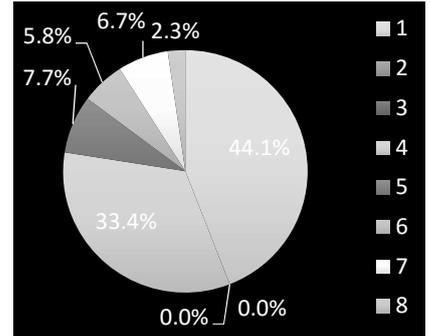
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

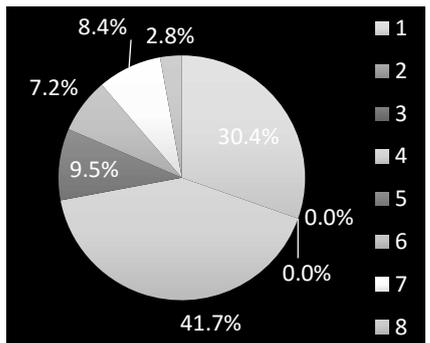
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	10,168TJ	8	4	12	63.1%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	3,470TJ	12	19	13	21.5%
5 バイオマス発電	932TJ	9	7	8	5.8%
6 太陽熱利用	592TJ	23	23	26	3.7%
7 地熱利用	727TJ	13	13	7	4.5%
8.バイオマス熱利用	235TJ	18	21	18	1.5%
合計(供給量)	16,124TJ	13			
再生可能エネルギー自給率			12.76%	再生エネ自給率ランク	16
食料自給率			69.1%	食料自給率ランク	13
供給密度(TJ/km ²)			2.505	供給密度ランク	15
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				126,413TJ	
区域面積				6,437km ²	



2013年度 10,276TJ 対前年比 124.9%



2012年度 8,228TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	那須郡那珂川町	48.6%	1	前橋市	10.437	☆1	芳賀郡芳賀町	322.1%
2	塩谷郡塩谷町	48.3%	2	河内郡上三川町	4.881	☆2	塩谷郡塩谷町	269.0%
3	日光市	46.8%	3	芳賀郡芳賀町	4.718	☆3	那須郡那須町	218.1%
4	那須塩原市	30.6%	4	佐野市	4.472	☆4	大田原市	200.1%
5	佐野市	22.4%	5	下都賀郡壬生町	4.425	☆5	芳賀郡市貝町	199.7%
6	那須郡那須町	22.1%	6	小山市	4.343	☆6	塩谷郡高根沢町	176.3%
7	河内郡上三川町	17.8%	7	下野市	4.165	☆7	さくら市	158.8%
8	大田原市	17.2%	8	足利市	4.011	☆8	那須郡那珂川町	148.4%
9	芳賀郡芳賀町	16.5%	9	那須塩原市	3.759	☆9	那須烏山市	130.5%
10	那須烏山市	16.2%	10	下都賀郡野木町	3.581	☆10	真岡市	120.2%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

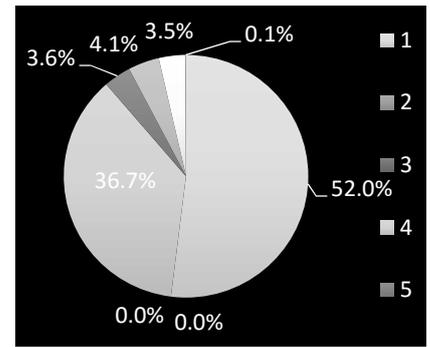
群馬県

2014年度 18,864TJ 対前年比 141.6%

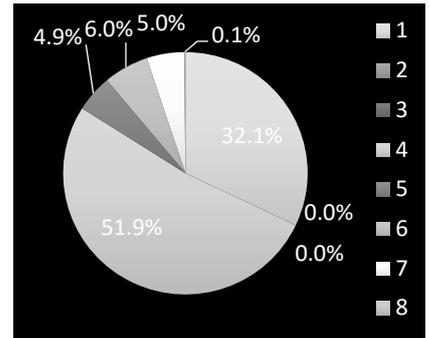
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

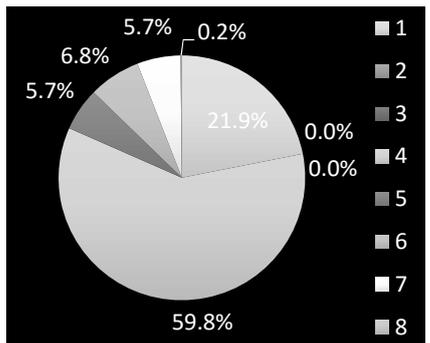
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	9,808TJ	9	3	13	52.0%
2 風力発電	1TJ	37	37	37	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	6,921TJ	5	5	3	36.7%
5 バイオマス発電	680TJ	11	10	11	3.6%
6 太陽熱利用	781TJ	16	9	17	4.1%
7 地熱利用	657TJ	14	15	8	3.5%
8.バイオマス熱利用	17TJ	42	43	45	0.1%
合計(供給量)	18,864TJ	8			
再生可能エネルギー自給率			15.82%	再エネ自給率ランク	7
食料自給率			32.2%	食料自給率ランク	31
供給密度(TJ/km ²)			2.958	供給密度ランク	11
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				119,229TJ	
区域面積				6,377km ²	



2013年度 13,325TJ 対前年比 115.2%



2012年度 11,570TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	利根郡片品村	453.7%	1	伊勢崎市	9.430	☆1	吾妻郡嬭恋村	545.6%
☆2	吾妻郡嬭恋村	119.2%	2	太田市	9.254	☆2	邑楽郡板倉町	226.9%
☆3	吾妻郡中之条町	113.7%	3	邑楽郡大泉町	9.241	☆3	利根郡昭和村	200.3%
4	吾妻郡長野原町	90.3%	4	館林市	5.635	☆4	吾妻郡長野原町	185.4%
5	吾妻郡東吾妻町	88.6%	5	邑楽郡邑楽町	5.616	☆5	利根郡川場村	115.6%
6	利根郡みなかみ町	71.2%	6	北群馬郡吉岡町	5.211	☆6	利根郡片品村	105.2%
7	みどり市	25.1%	7	佐波郡玉村町	4.885	☆7	邑楽郡千代田町	101.5%
8	邑楽郡板倉町	24.9%	8	さいたま市	4.821	8	邑楽郡明和町	99.0%
9	渋川市	20.7%	9	邑楽郡明和町	4.427	9	邑楽郡邑楽町	80.4%
10	吾妻郡草津町	20.6%	10	邑楽郡板倉町	4.060	10	吾妻郡東吾妻町	73.8%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

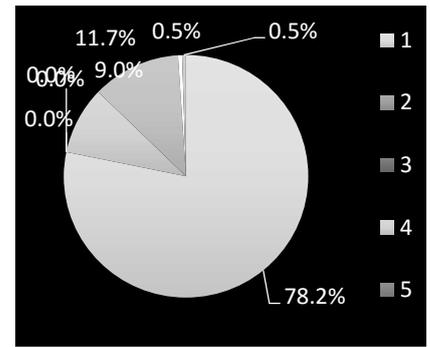
埼玉県

2014年度 13,407TJ 対前年比 159.7%

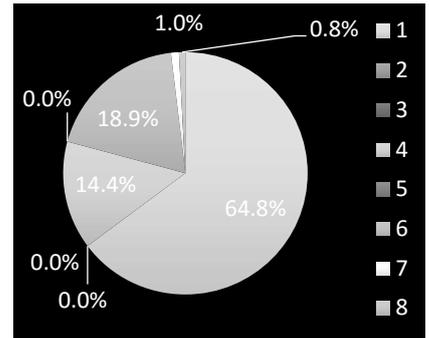
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

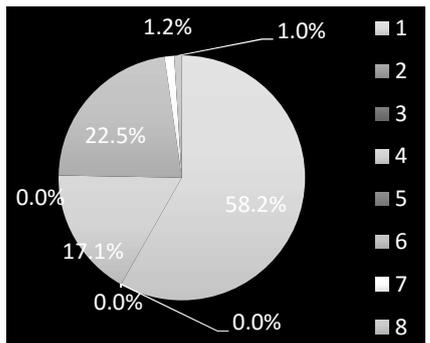
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	10,485TJ	7	34	3	78.2%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	1,211TJ	32	40	24	9.0%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
○ 6 太陽熱利用	1,571TJ	3	28	4	11.7%
7 地熱利用	69TJ	33	39	32	0.5%
8.バイオマス熱利用	70TJ	34	41	28	0.5%
合計(供給量)	13,407TJ	19			
再生可能エネルギー自給率			3.23%	再生エネ自給率ランク	43
食料自給率			10.4%	食料自給率ランク	45
供給密度(TJ/km ²)			3.523	供給密度ランク	7
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				415,324TJ	
区域面積				3,806km ²	



2013年度 8,393TJ 対前年比 119.2%



2012年度 7,041TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	秩父市	37.4%	1	北本市	19.715	☆1	比企郡川島町	110.1%
2	児玉郡上里町	15.4%	2	ふじみ野市	14.144	☆2	児玉郡美里町	101.7%
3	比企郡吉見町	14.7%	3	志木市	12.411	3	比企郡吉見町	86.5%
4	児玉郡神川町	13.3%	4	蕨市	9.181	4	加須市	80.7%
5	秩父郡東秩父村	11.8%	5	蓮田市	8.926	5	羽生市	58.9%
6	比企郡鳩山町	11.0%	6	草加市	7.691	6	児玉郡神川町	56.7%
7	北本市	11.0%	7	北足立郡伊奈町	7.589	7	行田市	49.9%
8	本庄市	9.5%	8	川口市	7.368	8	児玉郡上里町	44.7%
9	南埼玉郡宮代町	9.3%	9	富士見市	6.981	9	北葛飾郡杉戸町	41.9%
10	羽生市	9.2%	10	戸田市	6.732	10	深谷市	40.9%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

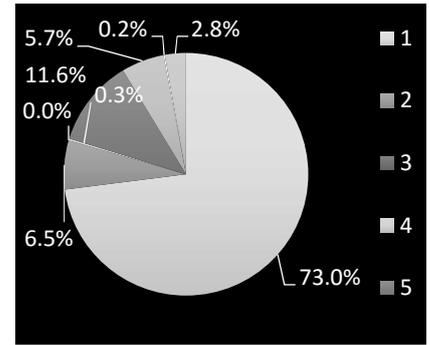
千葉県

2014年度 17,444TJ 対前年比 167.9%

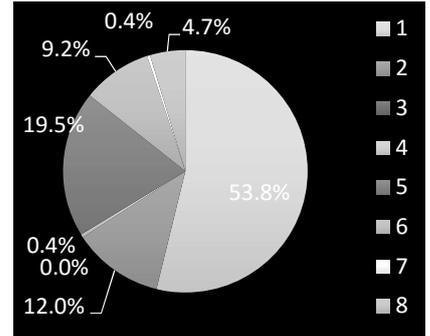
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

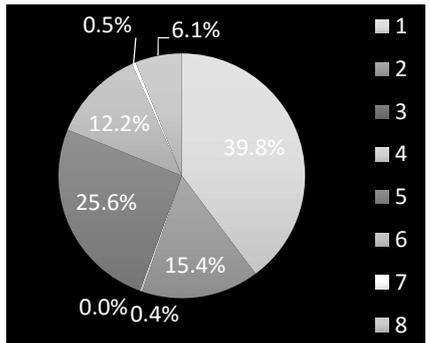
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	12,730TJ	5	27	6	73.0%
2 風力発電	1,136TJ	14	24	12	6.5%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	46TJ	44	44	44	0.3%
○ 5 バイオマス発電	2,024TJ	2	11	2	11.6%
6 太陽熱利用	992TJ	10	31	8	5.7%
7 地熱利用	30TJ	41	43	40	0.2%
8.バイオマス熱利用	487TJ	10	25	6	2.8%
合計(供給量)	17,444TJ	10			
再生可能エネルギー自給率			4.78%	再生エネ自給率ランク	36
食料自給率			28.0%	食料自給率ランク	35
供給密度(TJ/km ²)			3.475	供給密度ランク	8
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				365,157TJ	
区域面積				5,020km ²	



2013年度 10,391TJ 対前年比 131.3%



2012年度 7,916TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	銚子市	25.1%	1	銚子市	12.741	☆1	香取郡多古町	293.1%
2	富津市	24.3%	2	木更津市	8.213	☆2	山武郡芝山町	248.4%
3	山武郡芝山町	20.5%	3	流山市	7.929	☆3	香取市	228.3%
4	鴨川市	20.3%	4	市川市	7.890	☆4	香取郡東庄町	208.5%
5	市原市	18.7%	5	市原市	7.862	☆5	匝瑳市	208.1%
6	袖ヶ浦市	16.0%	6	旭市	7.723	☆6	香取郡神崎町	193.1%
7	長生郡睦沢町	14.2%	7	浦安市	6.621	☆7	長生郡長南町	182.6%
8	旭市	14.0%	8	白井市	6.278	☆8	山武郡横芝光町	181.4%
9	長生郡長生村	13.5%	9	習志野市	6.177	☆9	旭市	175.6%
10	木更津市	13.4%	10	松戸市	5.910	☆10	長生郡白子町	158.9%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

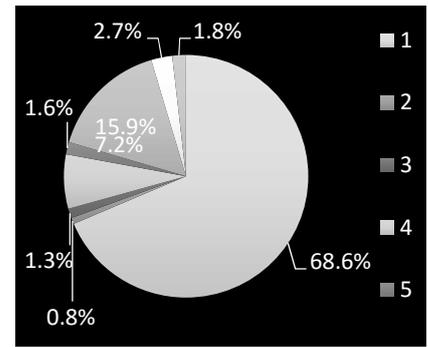
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

東京都

2014年度 7,220TJ 対前年比 130.2%

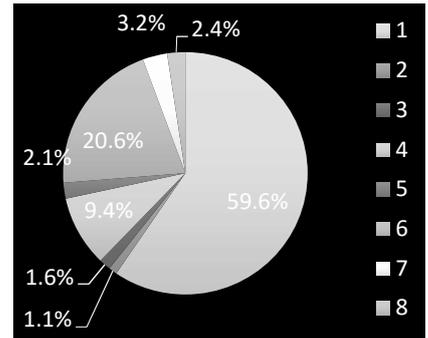


再生可能エネルギー供給状況

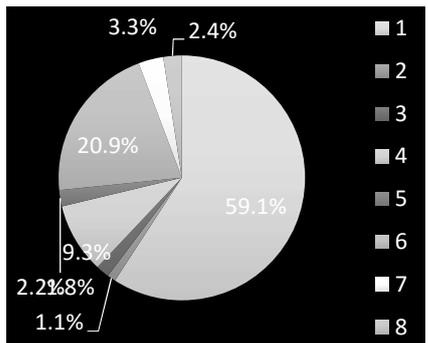
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,952TJ	24	47	8	68.6%
2 風力発電	60TJ	32	35	30	0.8%
3 地熱発電	91TJ	9	9	6	1.3%
4 小水力発電	522TJ	40	43	31	7.2%
5 バイオマス発電	119TJ	23	34	15	1.6%
○ 6 太陽熱利用	1,146TJ	8	44	3	15.9%
7 地熱利用	199TJ	26	38	12	2.7%
8.バイオマス熱利用	132TJ	25	44	12	1.8%
合計(供給量)	7,220TJ	34			
再生可能エネルギー自給率			0.63%	再エネ自給率ランク	47
食料自給率			0.9%	食料自給率ランク	48
供給密度(TJ/km ²)			3.308	供給密度ランク	9
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				1,139,818TJ	
区域面積				2,182km ²	

2013年度 5,547TJ 対前年比 101.5%



2012年度 5,464TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	西多摩郡奥多摩町	103.4%	1	東村山市	11.332	☆1	青ヶ島村	831.7%
2	八丈町	22.8%	2	豊島区	10.026	2	神津島村	35.8%
3	神津島村	19.4%	3	小金井市	9.507	3	八丈町	35.7%
4	御蔵島村	8.7%	4	荒川区	9.304	4	小笠原村	33.1%
5	三宅村	7.5%	5	中野区	9.294	5	新島村	10.4%
6	新島村	5.2%	6	国立市	8.460	6	三宅村	7.8%
7	西多摩郡瑞穂町	4.8%	7	目黒区	7.726	7	利島村	7.4%
8	大島町	4.4%	8	江東区	7.425	8	大島町	5.1%
9	西多摩郡檜原村	3.6%	9	練馬区	7.368	9	御蔵島村	3.4%
10	あきる野市	3.0%	10	武蔵野市	7.191	10	青梅市	3.2%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

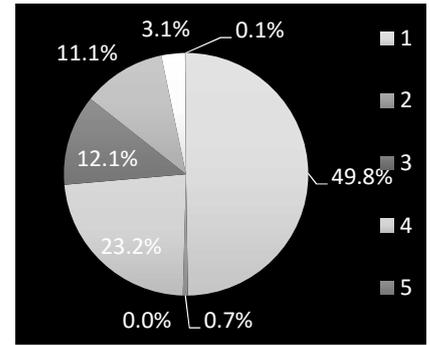
2014年度 13,086TJ 対前年比 125.7%

神奈川県

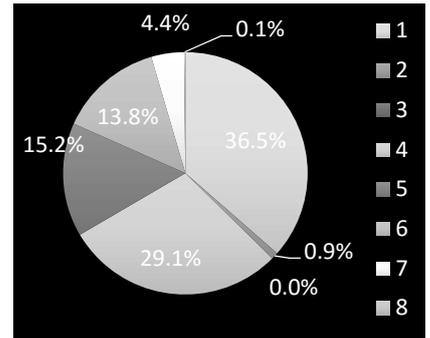
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

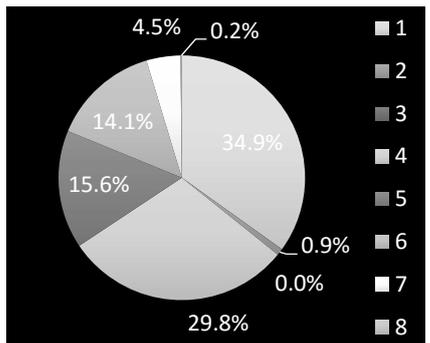
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	6,512TJ	21	44	4	49.8%
2 風力発電	89TJ	31	34	29	0.7%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	3,032TJ	18	34	2	23.2%
○ 5 バイオマス発電	1,580TJ	5	16	1	12.1%
○ 6 太陽熱利用	1,450TJ	4	33	1	11.1%
7 地熱利用	408TJ	17	30	6	3.1%
8.バイオマス熱利用	15TJ	44	45	42	0.1%
合計(供給量)	13,086TJ	21			
再生可能エネルギー自給率			2.32%	再生エネ自給率ランク	45
食料自給率			2.2%	食料自給率ランク	46
供給密度(TJ/km ²)			5.408	供給密度ランク	1
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				564,359TJ	
区域面積				2,420km ²	



2013年度 10,406TJ 対前年比 102.7%



2012年度 10,133TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	足柄上郡山北町	258.3%	1	川崎市	17.128	1	三浦市	97.5%
2	足柄下郡箱根町	42.6%	2	足柄上郡大井町	12.782	2	新潟市	65.0%
3	南足柄市	21.2%	3	座間市	12.659	3	愛甲郡清川村	42.9%
4	足柄上郡大井町	17.1%	4	足柄下郡箱根町	11.160	4	足柄上郡中井町	25.5%
5	足柄下郡湯河原町	8.1%	5	茅ヶ崎市	10.105	5	足柄下郡真鶴町	19.6%
6	足柄上郡中井町	7.2%	6	逗子市	10.024	6	足柄上郡開成町	13.0%
7	逗子市	5.7%	7	海老名市	8.749	7	足柄上郡大井町	11.4%
8	愛甲郡愛川町	5.6%	8	大和市	8.436	8	伊勢原市	11.0%
9	綾瀬市	3.7%	9	足柄上郡山北町	8.142	9	足柄上郡山北町	10.2%
10	秦野市	3.6%	10	綾瀬市	7.292	10	南足柄市	8.2%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

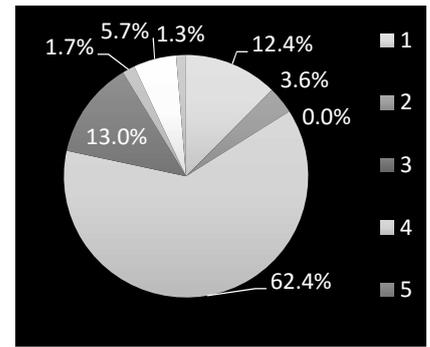
新潟県

2014年度 12,961TJ 対前年比 108.1%

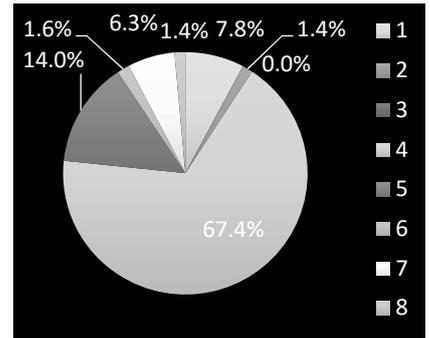
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

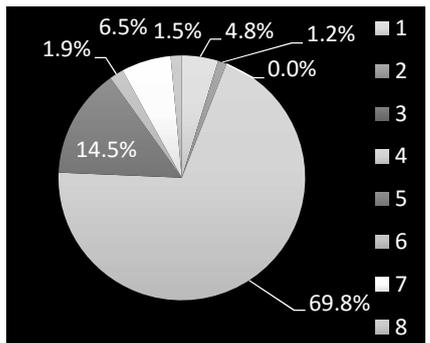
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
○ 1 太陽光発電	1,607TJ	40	46	44	12.4%
2 風力発電	470TJ	23	25	28	3.6%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	8,083TJ	3	8	8	62.4%
○ 5 バイオマス発電	1,681TJ	4	4	9	13.0%
6 太陽熱利用	214TJ	39	40	42	1.7%
7 地熱利用	736TJ	12	18	20	5.7%
8.バイオマス熱利用	168TJ	21	27	31	1.3%
合計(供給量)	12,961TJ	22			
再生可能エネルギー自給率			7.80%	再生エネ自給率ランク	27
食料自給率			99.3%	食料自給率ランク	6
供給密度(TJ/km ²)			1.029	供給密度ランク	39
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				166,108TJ	
区域面積				12,596km ²	



2013年度 11,985TJ 対前年比 103.5%



2012年度 11,581TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	糸魚川市	139.9%	1	富山市	5.540	☆1	岩船郡関川村	300.5%
2	中魚沼郡津南町	81.1%	2	糸魚川市	5.399	☆2	中魚沼郡津南町	279.4%
3	東蒲原郡阿賀町	66.6%	3	妙高市	3.410	☆3	阿賀野市	228.8%
4	妙高市	64.7%	4	中魚沼郡津南町	2.968	☆4	胎内市	206.5%
5	南魚沼郡湯沢町	47.6%	5	胎内市	2.950	☆5	佐渡市	198.5%
6	魚沼市	44.1%	6	北蒲原郡聖籠町	2.087	☆6	刈羽郡刈羽村	191.8%
7	胎内市	43.6%	7	南魚沼市	1.464	☆7	西蒲原郡弥彦村	191.3%
8	南魚沼市	20.7%	8	南魚沼郡湯沢町	1.122	☆8	村上市	177.7%
9	富山市	18.7%	9	新発田市	1.078	☆9	新発田市	161.5%
10	岩船郡関川村	13.4%	10	魚沼市	1.035	☆10	南魚沼市	143.0%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

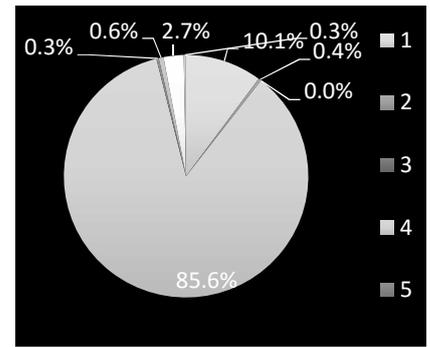
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

富山県

2014年度 15,014TJ 対前年比 104.7%

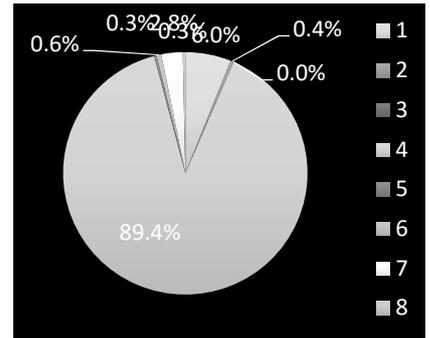


再生可能エネルギー供給状況

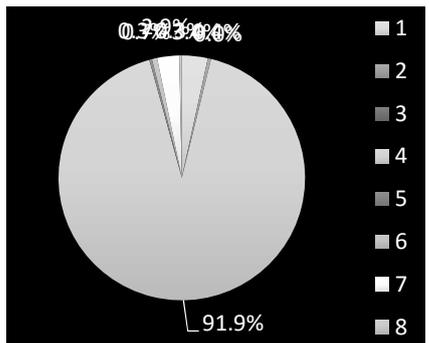
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
○ 1 太陽光発電	1,521TJ	41	37	38	10.1%
2 風力発電	58TJ	33	31	33	0.4%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	12,850TJ	2	1	1	85.6%
5 バイオマス発電	47TJ	30	28	25	0.3%
6 太陽熱利用	92TJ	44	42	41	0.6%
7 地熱利用	401TJ	18	16	11	2.7%
8.バイオマス熱利用	44TJ	37	33	35	0.3%
合計(供給量)	15,014TJ	16			
再生可能エネルギー自給率			18.75%	再エネ自給率ランク	3
食料自給率			73.4%	食料自給率ランク	9
供給密度(TJ/km ²)			3.523	供給密度ランク	6
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				80,054TJ	
区域面積				4,262km ²	

2013年度 14,338TJ 対前年比 102.8%



2012年度 13,943TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	下新川郡朝日町	109.8%	1	滑川市	12.953	☆1	下新川郡入善町	267.2%
2	中新川郡立山町	80.5%	2	魚津市	9.406	☆2	南砺市	184.1%
3	魚津市	61.4%	3	下新川郡入善町	5.653	☆3	小矢部市	163.1%
4	中新川郡上市町	56.4%	4	下新川郡朝日町	3.812	☆4	中新川郡立山町	162.3%
5	黒部市	55.7%	5	中新川郡立山町	3.610	☆5	下新川郡朝日町	160.0%
6	滑川市	38.4%	6	黒部市	3.518	☆6	砺波市	137.4%
7	下新川郡入善町	27.1%	7	中新川郡上市町	2.747	7	黒部市	91.9%
8	小矢部市	6.1%	8	射水市	1.991	8	滑川市	90.3%
9	砺波市	5.0%	9	金沢市	1.854	9	中新川郡上市町	89.8%
10	南砺市	3.9%	10	砺波市	1.291	10	中新川郡舟橋村	88.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

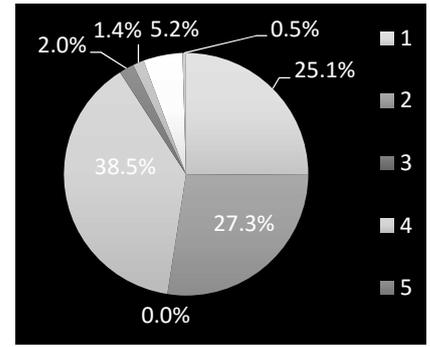
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

石川県

2014年度 6,917TJ 対前年比 112.5%

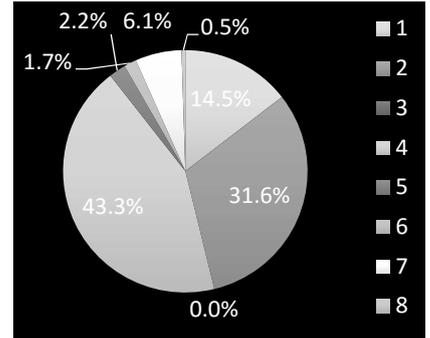


再生可能エネルギー供給状況

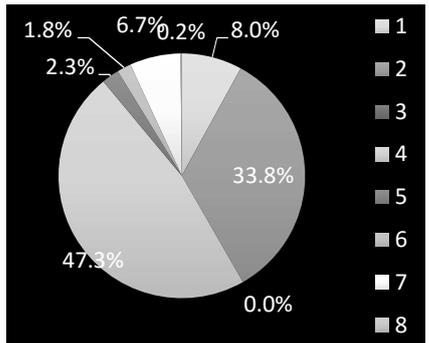
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	1,736TJ	39	36	35	25.1%
◎ 2 風力発電	1,890TJ	8	5	3	27.3%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,661TJ	20	17	9	38.5%
5 バイオマス発電	138TJ	22	19	19	2.0%
6 太陽熱利用	99TJ	43	43	40	1.4%
7 地熱利用	361TJ	19	20	14	5.2%
8.バイオマス熱利用	31TJ	41	36	41	0.5%
合計(供給量)	6,917TJ	36			
再生可能エネルギー自給率			7.83%	再生エネ自給率ランク	26
食料自給率			47.2%	食料自給率ランク	21
供給密度(TJ/km ²)			1.650	供給密度ランク	24
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				88,352TJ	
区域面積				4,191km ²	

2013年度 6,146TJ 対前年比 109.1%



2012年度 5,633TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	珠洲市	70.0%	1	野々市市	4.426	☆1	羽咋郡志賀町	187.0%
2	羽咋郡志賀町	51.1%	2	能美郡川北町	4.185	☆2	鳳珠郡能登町	172.5%
3	羽咋郡宝達志水町	32.2%	3	珠洲市	3.047	☆3	能美郡川北町	170.0%
4	白山市	31.6%	4	河北郡内灘町	2.988	☆4	珠洲市	160.1%
5	輪島市	21.9%	5	羽咋郡志賀町	2.879	☆5	羽咋市	143.0%
6	能美郡川北町	19.9%	6	白山市	2.758	☆6	羽咋郡宝達志水町	133.8%
7	七尾市	9.8%	7	羽咋郡宝達志水町	2.088	☆7	輪島市	127.7%
8	羽咋市	9.6%	8	羽咋市	1.623	☆8	鹿島郡中能登町	112.8%
9	加賀市	7.1%	9	福井市	1.561	☆9	鳳珠郡穴水町	103.2%
10	鳳珠郡穴水町	6.5%	10	能美市	1.452	10	七尾市	82.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

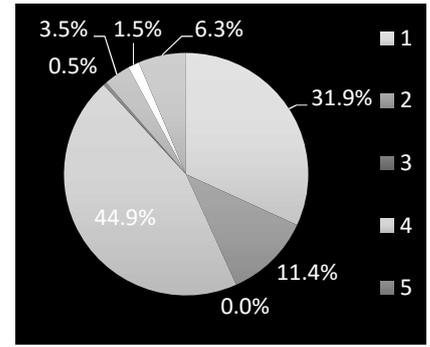
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

福井県

2014年度 3,554TJ 対前年比 119.1%

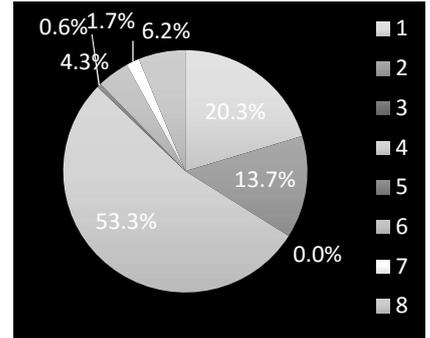


再生可能エネルギー供給状況

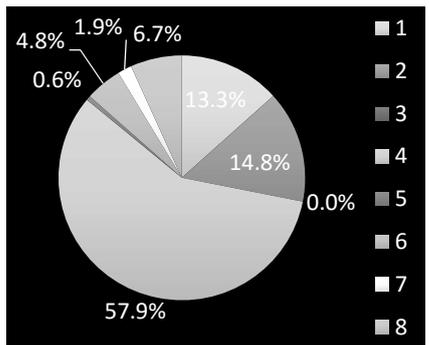
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	1,133TJ	45	38	40	31.9%
○ 2 風力発電	405TJ	25	20	20	11.4%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	1,597TJ	27	21	18	44.9%
5 バイオマス発電	17TJ	32	30	32	0.5%
6 太陽熱利用	124TJ	41	36	38	3.5%
7 地熱利用	53TJ	36	28	35	1.5%
8.バイオマス熱利用	226TJ	19	9	16	6.3%
合計(供給量)	3,554TJ	46			
再生可能エネルギー自給率			5.65%	再エネ自給率ランク	33
食料自給率			62.2%	食料自給率ランク	15
供給密度(TJ/km ²)			0.846	供給密度ランク	44
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				62,934TJ	
区域面積				4,199km ²	

2013年度 2,985TJ 対前年比 108.6%



2012年度 2,748TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	大野市	39.4%	1	甲府市	5.043	☆1	今立郡池田町	162.4%
2	今立郡池田町	29.2%	2	あわら市	4.134	☆2	大野市	147.7%
3	あわら市	25.8%	3	坂井市	1.495	☆3	三方上中郡若狭町	139.8%
4	勝山市	24.0%	4	勝山市	1.387	☆4	あわら市	131.7%
5	三方郡美浜町	10.5%	5	鯖江市	1.303	☆5	南条郡南越前町	108.9%
6	甲府市	5.9%	6	大野市	1.052	☆6	三方郡美浜町	102.8%
7	坂井市	5.8%	7	三方郡美浜町	0.545	☆7	大飯郡おおい町	100.2%
8	鯖江市	2.7%	8	越前市	0.513	8	坂井市	95.7%
9	大飯郡高浜町	2.6%	9	敦賀市	0.439	9	丹生郡越前町	84.1%
10	三方上中郡若狭町	2.5%	10	吉田郡永平寺町	0.371	10	勝山市	80.6%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

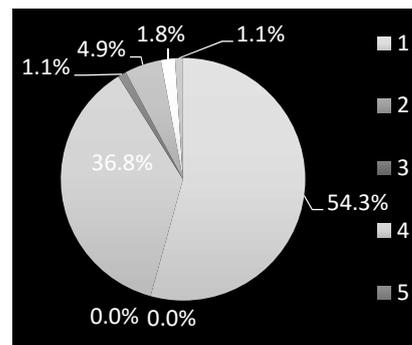
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

山梨県

2014年度 8,020TJ 対前年比 144.1%

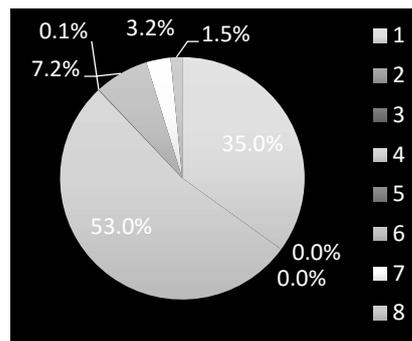
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

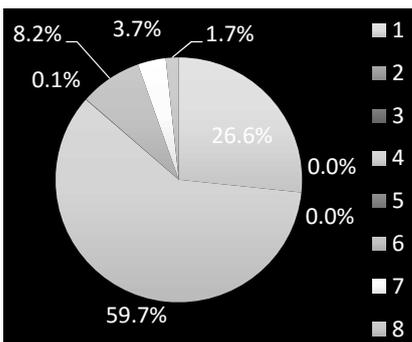


エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,355TJ	27	5	21	54.3%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,952TJ	19	7	7	36.8%
5 バイオマス発電	90TJ	27	18	21	1.1%
6 太陽熱利用	391TJ	30	8	28	4.9%
7 地熱利用	147TJ	29	21	28	1.8%
8.バイオマス熱利用	85TJ	32	23	26	1.1%
合計(供給量)	8,020TJ	31			
再生可能エネルギー自給率			14.53%	再エネ自給率ランク 9	
食料自給率			18.2%	食料自給率ランク 39	
供給密度(TJ/km ²)			1.790	供給密度ランク 21	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				55,155TJ	
区域面積				4,481km ²	

2013年度 5,567TJ 対前年比 112.8%



2012年度 4,937TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	南巨摩郡早川町	419.6%	1	中巨摩郡昭和町	9.743	1	北杜市	92.6%
2	北杜市	59.4%	2	南都留郡忍野村	8.286	2	韮崎市	50.5%
3	南都留郡忍野村	48.5%	3	甲斐市	5.276	3	中央市	26.1%
4	甲州市	39.4%	4	中央市	4.885	4	甲州市	25.5%
5	韮崎市	24.2%	5	韮崎市	2.909	5	南巨摩郡南部町	23.9%
6	西八代郡市川三郷町	23.8%	6	北杜市	2.884	6	山梨市	22.4%
7	山梨市	23.5%	7	南アルプス市	2.790	7	笛吹市	21.0%
8	南アルプス市	22.9%	8	甲州市	2.507	8	南都留郡鳴沢村	20.0%
9	南都留郡富士河口湖町	15.8%	9	西八代郡市川三郷町	2.357	9	南アルプス市	19.7%
10	南都留郡鳴沢村	15.0%	10	笛吹市	2.291	10	南巨摩郡身延町	18.5%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

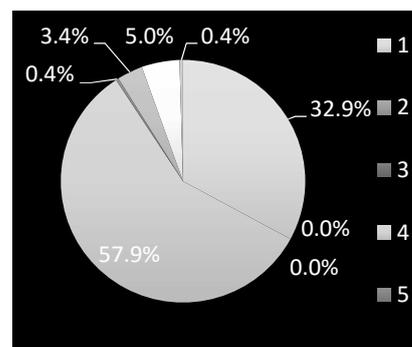
長野県

2014年度 24,535TJ 対前年比 118.5%

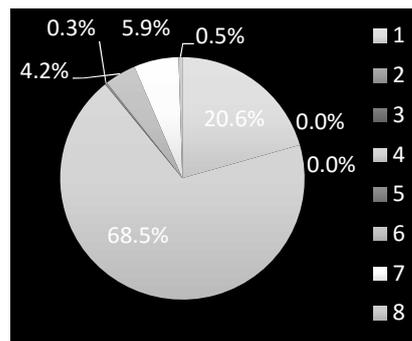
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

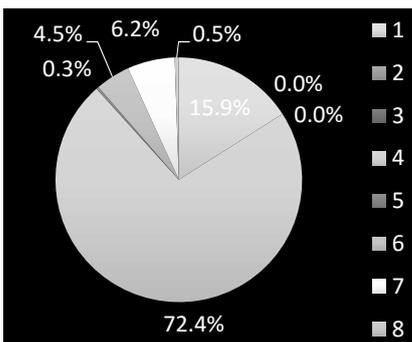
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	8,069TJ	12	13	33	32.9%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	14,197TJ	1	2	4	57.9%
5 バイオマス発電	86TJ	28	27	29	0.4%
6 太陽熱利用	844TJ	12	12	34	3.4%
7 地熱利用	1,228TJ	7	6	13	5.0%
8.バイオマス熱利用	110TJ	28	29	38	0.4%
合計(供給量)	24,535TJ	2			
再生可能エネルギー自給率			18.23%	再生エネ自給率ランク	4
食料自給率			48.8%	食料自給率ランク	20
供給密度(TJ/km ²)			1.808	供給密度ランク	20
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				134,553TJ	
区域面積				13,573km ²	



2013年度 20,699TJ 対前年比 105.9%



2012年度 19,541TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	下伊那郡大鹿村	1004.9%	1	南佐久郡小海町	7.492	☆1	南佐久郡南牧村	859.6%
☆2	下伊那郡平谷村	938.7%	2	下伊那郡平谷村	5.280	☆2	南佐久郡川上村	569.5%
☆3	下水内郡栄村	474.5%	3	岐阜市	4.762	☆3	南佐久郡南相木村	244.3%
☆4	南佐久郡小海町	290.0%	4	上伊那郡飯島町	4.649	☆4	南佐久郡小海町	230.6%
☆5	北安曇郡小谷村	212.0%	5	上水内郡信濃町	4.064	☆5	下水内郡栄村	206.6%
☆6	下伊那郡泰阜村	200.4%	6	下伊那郡阿南町	4.007	☆6	下高井郡木島平村	197.3%
☆7	下伊那郡阿智村	184.1%	7	南佐久郡佐久穂町	3.779	☆7	北安曇郡松川村	171.8%
☆8	下伊那郡阿南町	180.4%	8	安曇野市	3.690	☆8	北佐久郡立科町	169.0%
☆9	南佐久郡佐久穂町	138.4%	9	下伊那郡阿智村	3.535	☆9	上水内郡信濃町	155.0%
☆10	木曾郡上松町	121.9%	10	諏訪市	3.525	☆10	東筑摩郡朝日村	146.7%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

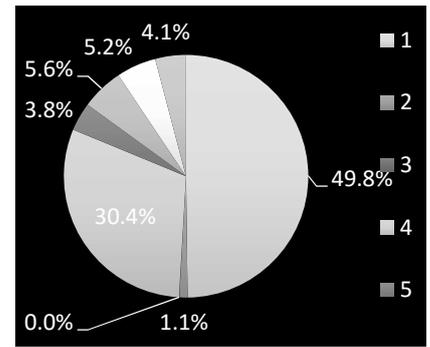
岐阜県

2014年度 14,126TJ 対前年比 136.9%

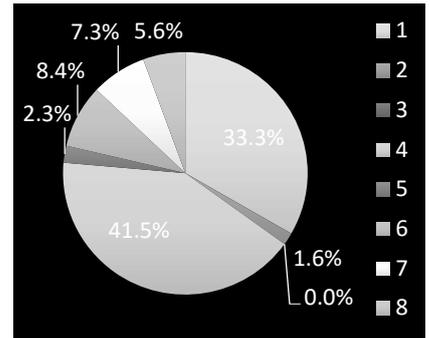
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

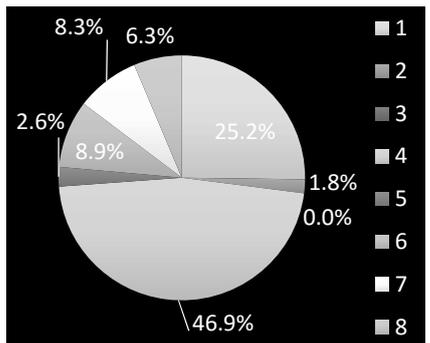
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	7,035TJ	17	16	31	49.8%
2 風力発電	155TJ	29	29	32	1.1%
3 地熱発電	0TJ	11	11	11	0.0%
◎ 4 小水力発電	4,290TJ	10	15	16	30.4%
5 バイオマス発電	534TJ	13	14	16	3.8%
6 太陽熱利用	796TJ	15	15	32	5.6%
7 地熱利用	741TJ	11	14	16	5.2%
8.バイオマス熱利用	575TJ	9	8	15	4.1%
合計(供給量)	14,126TJ	18			
再生可能エネルギー自給率			10.70%	再エネ自給率ランク	20
食料自給率			25.0%	食料自給率ランク	36
供給密度(TJ/km ²)			1.327	供給密度ランク	35
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				131,944TJ	
区域面積				10,646km ²	



2013年度 10,317TJ 対前年比 113.3%



2012年度 9,105TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	揖斐郡揖斐川町	57.1%	1	瑞穂市	18.277	☆1	海津市	152.5%
2	加茂郡川辺町	49.4%	2	羽島市	13.839	☆2	安八郡輪之内町	125.6%
3	恵那市	48.9%	3	本巣郡北方町	9.086	3	養老郡養老町	86.3%
4	本巣市	39.2%	4	羽島郡岐南町	9.002	4	揖斐郡揖斐川町	58.5%
5	美濃市	34.1%	5	加茂郡川辺町	6.382	5	加茂郡富加町	56.1%
6	加茂郡白川町	27.5%	6	安八郡神戸町	6.146	6	郡上市	54.0%
7	飛騨市	26.8%	7	羽島郡笠松町	6.104	7	加茂郡東白川村	53.2%
8	加茂郡富加町	24.0%	8	各務原市	5.297	8	恵那市	52.0%
9	高山市	23.4%	9	揖斐郡大野町	4.143	9	加茂郡白川町	49.9%
10	大野郡白川村	22.5%	10	安八郡安八町	4.123	10	揖斐郡大野町	48.8%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率は、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

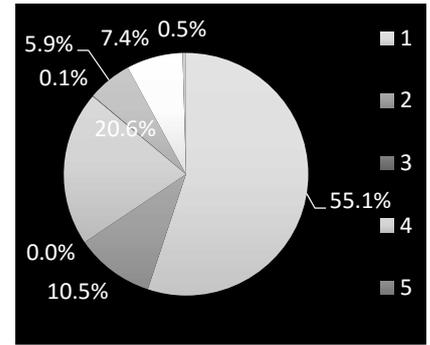
静岡県

2014年度 22,935TJ 対前年比 142.5%

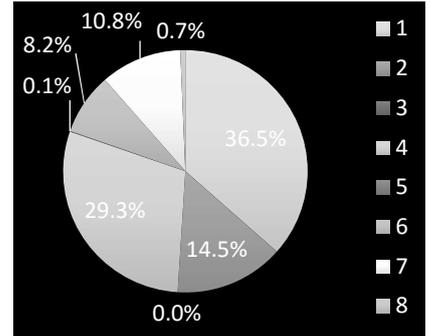
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

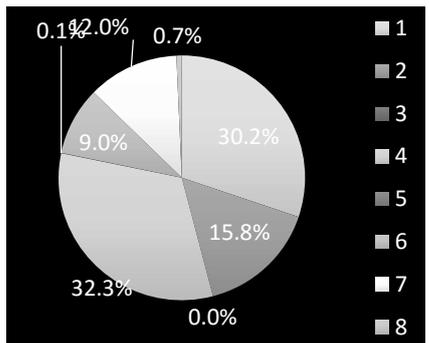
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	12,636TJ	6	14	10	55.1%
○ 2 風力発電	2,397TJ	6	15	6	10.5%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	4,722TJ	8	23	10	20.6%
5 バイオマス発電	17TJ	33	35	37	0.1%
6 太陽熱利用	1,352TJ	5	16	9	5.9%
7 地熱利用	1,700TJ	4	8	3	7.4%
8.バイオマス熱利用	111TJ	27	34	30	0.5%
合計(供給量)	22,935TJ	5			
再生可能エネルギー自給率			10.13%	再エネ自給率ランク	21
食料自給率			17.3%	食料自給率ランク	40
供給密度(TJ/km ²)			2.951	供給密度ランク	12
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				226,413TJ	
区域面積				7,772km ²	



2013年度 16,097TJ 対前年比 111.3%



2012年度 14,467TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	賀茂郡南伊豆町	102.5%	1	御前崎市	10.325	1	焼津市	64.1%
2	駿東郡小山町	74.3%	2	焼津市	9.472	2	御前崎市	44.3%
3	賀茂郡河津町	59.3%	3	榛原郡吉田町	8.508	3	周智郡森町	43.5%
4	賀茂郡東伊豆町	59.2%	4	賀茂郡東伊豆町	8.359	4	袋井市	39.0%
5	御前崎市	36.0%	5	名古屋市	7.922	5	菊川市	36.4%
6	富士宮市	32.8%	6	駿東郡小山町	7.249	6	賀茂郡西伊豆町	36.3%
7	牧之原市	27.3%	7	熱海市	7.023	7	沼津市	36.1%
8	伊豆市	23.5%	8	湖西市	6.372	8	掛川市	31.9%
9	菊川市	21.4%	9	磐田市	6.240	9	牧之原市	31.7%
10	賀茂郡西伊豆町	16.9%	10	富士宮市	6.234	10	駿東郡小山町	30.8%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

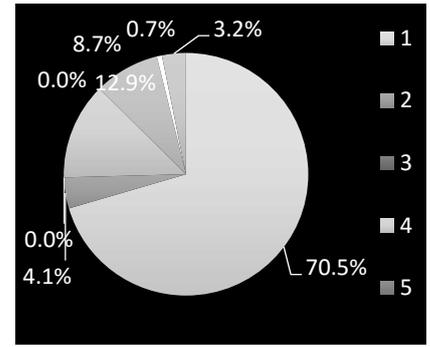
愛知県

2014年度 24,004TJ 対前年比 152.7%

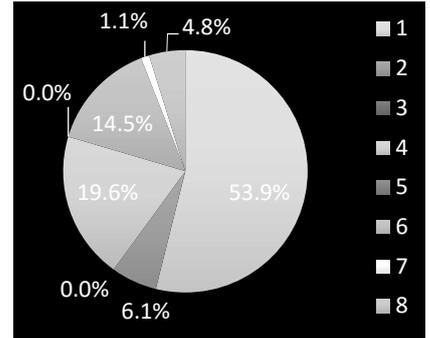
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

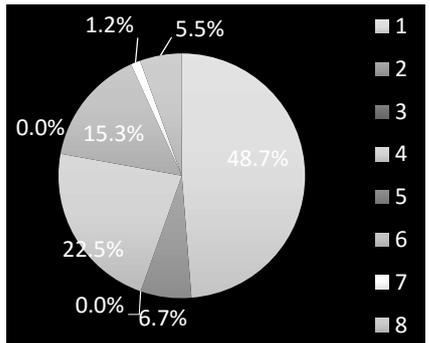
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	16,912TJ	1	30	2	70.5%
2 風力発電	990TJ	17	27	16	4.1%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	3,088TJ	17	33	11	12.9%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	2,085TJ	1	27	5	8.7%
7 地熱利用	172TJ	28	34	27	0.7%
8.バイオマス熱利用	757TJ	7	24	4	3.2%
合計(供給量)	24,004TJ	3			
再生可能エネルギー自給率			4.68%	再エネ自給率ランク	38
食料自給率			12.3%	食料自給率ランク	43
供給密度(TJ/km ²)			4.642	供給密度ランク	3
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				513,233TJ	
区域面積				5,171km ²	



2013年度 15,718TJ 対前年比 114.5%



2012年度 13,729TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	田原市	58.8%	1	田原市	12.772	☆1	海部郡飛島村	250.6%
2	海部郡飛島村	20.5%	2	半田市	11.447	☆2	知多郡南知多町	206.2%
3	豊田市	16.1%	3	海部郡蟹江町	11.126	☆3	田原市	129.5%
4	新城市	12.2%	4	北名古屋市	11.003	☆4	北設楽郡設楽町	119.5%
5	知多郡武豊町	11.9%	5	岩倉市	10.256	5	弥富市	66.9%
6	豊川市	10.7%	6	知多郡武豊町	9.951	6	西尾市	57.9%
7	知多郡東浦町	10.6%	7	海部郡大治町	9.601	7	愛西市	52.7%
8	弥富市	9.8%	8	高浜市	9.490	8	知多郡美浜町	50.1%
9	愛西市	9.2%	9	愛知県東郷町	8.867	9	新城市	47.2%
10	知多郡阿久比町	9.0%	10	知立市	8.732	10	北設楽郡東栄町	37.3%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率は、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

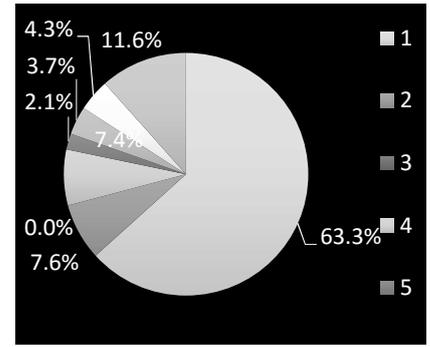
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

三重県

2014年度 13,123TJ 対前年比 157.0%

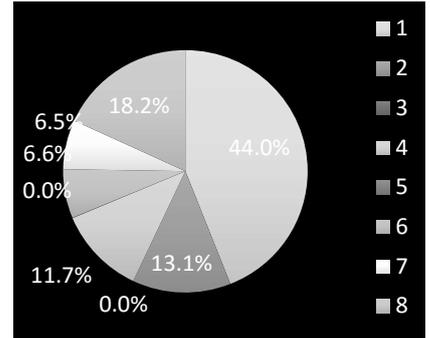
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

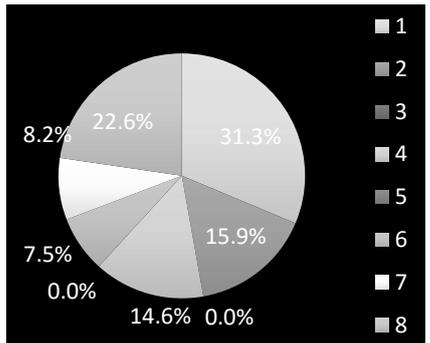


エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	8,302TJ	11	9	15	63.3%
2 風力発電	997TJ	16	19	18	7.6%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	976TJ	34	31	33	7.4%
5 バイオマス発電	279TJ	19	17	17	2.1%
6 太陽熱利用	490TJ	27	26	29	3.7%
7 地熱利用	560TJ	15	17	9	4.3%
○ 8 バイオマス熱利用	1,518TJ	2	1	1	11.6%
合計(供給量)	13,123TJ	20			
再生可能エネルギー自給率			10.90%	再エネ自給率ランク	19
食料自給率			42.9%	食料自給率ランク	24
供給密度(TJ/km ²)			2.267	供給密度ランク	18
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				120,297TJ	
区域面積				5,789km ²	

2013年度 8,358TJ 対前年比 124.6%



2012年度 6,705TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	多気郡大台町	77.6%	1	三重郡川越町	109.856	☆1	度会郡南伊勢町	483.9%
2	三重郡川越町	53.2%	2	桑名市	7.540	☆2	多気郡多気町	112.8%
3	伊賀市	23.7%	3	員弁郡東員町	7.311	☆3	桑名郡木曾岬町	111.3%
4	多気郡多気町	23.3%	4	三重郡朝日町	6.284	☆4	鳥羽市	110.7%
5	北牟婁郡紀北町	20.2%	5	四日市市	5.753	☆5	多気郡明和町	110.5%
6	桑名郡木曾岬町	19.7%	6	多気郡明和町	5.029	☆6	度会郡玉城町	109.9%
7	多気郡明和町	18.6%	7	桑名郡木曾岬町	4.914	☆7	北牟婁郡紀北町	107.2%
8	いなべ市	18.3%	8	鈴鹿市	4.724	8	伊賀市	86.5%
9	松阪市	15.1%	9	三重郡菟野町	2.934	9	度会郡大紀町	81.6%
10	三重郡菟野町	14.9%	10	松阪市	2.790	10	南牟婁郡御浜町	76.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

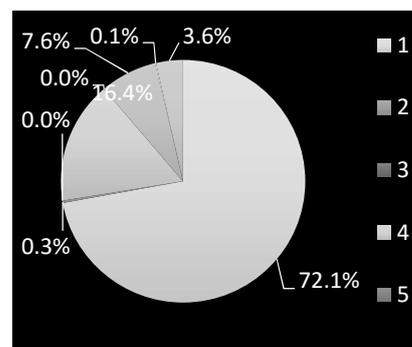
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

滋賀県

2014年度 5,800TJ 対前年比 146.0%

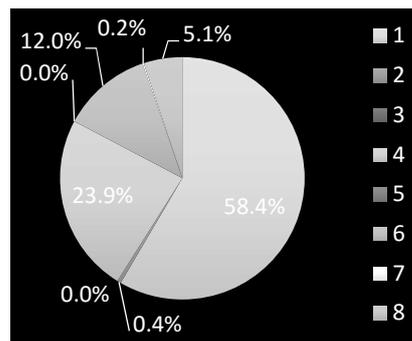


再生可能エネルギー供給状況

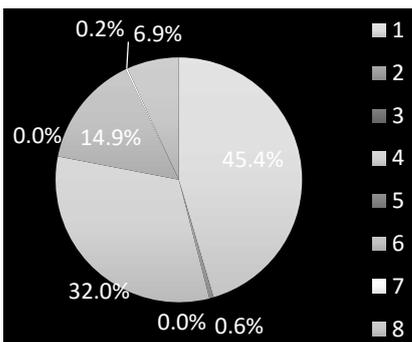
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,184TJ	28	17	16	72.1%
2 風力発電	16TJ	35	32	35	0.3%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	949TJ	36	28	27	16.4%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	438TJ	28	21	14	7.6%
7 地熱利用	6TJ	44	44	44	0.1%
8.バイオマス熱利用	206TJ	20	17	10	3.6%
合計(供給量)	5,800TJ	40			
再生可能エネルギー自給率			6.93%	再生エネ自給率ランク	31
食料自給率			49.1%	食料自給率ランク	19
供給密度(TJ/km ²)			1.728	供給密度ランク	23
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				83,605TJ	
区域面積				3,356km ²	

2013年度 3,973TJ 対前年比 134.2%



2012年度 2,960TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	蒲生郡日野町	30.0%	1	犬上郡豊郷町	4.959	☆1	愛知郡愛荘町	151.8%
2	犬上郡豊郷町	19.9%	2	守山市	4.860	☆2	犬上郡多賀町	131.5%
3	蒲生郡竜王町	18.8%	3	栗東市	4.631	☆3	東近江市	114.8%
4	東近江市	18.3%	4	犬上郡甲良町	4.236	☆4	米原市	106.2%
5	京都市	13.7%	5	長浜市	4.051	5	蒲生郡竜王町	98.1%
6	犬上郡多賀町	13.7%	6	甲賀市	3.688	6	犬上郡豊郷町	94.0%
7	野洲市	12.5%	7	湖南市	3.172	7	近江八幡市	86.9%
8	米原市	12.1%	8	犬上郡多賀町	2.969	8	草津市	85.1%
9	犬上郡甲良町	8.4%	9	蒲生郡日野町	2.534	9	犬上郡甲良町	77.2%
10	愛知郡愛荘町	8.3%	10	高島市	2.418	10	湖南市	76.4%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

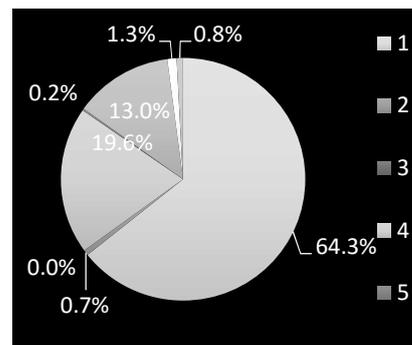
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

京都府

2014年度 4,458TJ 対前年比 132.0%

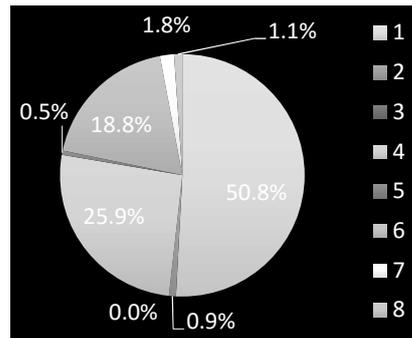


再生可能エネルギー供給状況

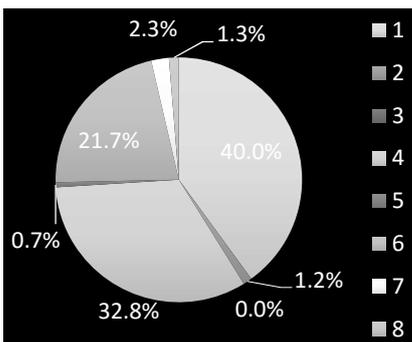
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	2,866TJ	33	39	32	64.3%
2 風力発電	31TJ	34	33	34	0.7%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	876TJ	38	35	32	19.6%
5 バイオマス発電	11TJ	37	36	35	0.2%
○ 6 太陽熱利用	581TJ	24	30	16	13.0%
7 地熱利用	56TJ	34	36	36	1.3%
8. バイオマス熱利用	37TJ	39	39	40	0.8%
合計(供給量)	4,458TJ	44			
再生可能エネルギー自給率			2.38%	再エネ自給率ランク	44
食料自給率			12.2%	食料自給率ランク	44
供給密度(TJ/km ²)			0.967	供給密度ランク	42
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				187,245TJ	
区域面積				4,611km ²	

2013年度 3,377TJ 対前年比 126.6%



2012年度 2,667TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	相楽郡南山城村	121.9%	1	木津川市	35.354	☆1	与謝郡伊根町	202.7%
2	相楽郡笠置町	80.0%	2	向日市	6.476	☆2	船井郡京丹波町	120.4%
3	与謝郡伊根町	26.9%	3	相楽郡精華町	5.170	3	南丹市	87.9%
4	綴喜郡宇治田原町	24.4%	4	八幡市	4.721	4	京丹後市	87.7%
5	船井郡京丹波町	17.2%	5	城陽市	3.873	5	綾部市	76.7%
6	相楽郡和束町	12.1%	6	大阪市	3.777	6	相楽郡南山城村	62.1%
7	綾部市	9.1%	7	長岡京市	3.630	7	与謝郡与謝野町	51.8%
8	京丹後市	8.7%	8	京田辺市	3.305	8	宮津市	45.2%
9	南丹市	8.5%	9	久世郡久御山町	3.106	9	相楽郡和束町	40.7%
10	相楽郡精華町	7.1%	10	宇治市	2.748	10	福知山市	40.0%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

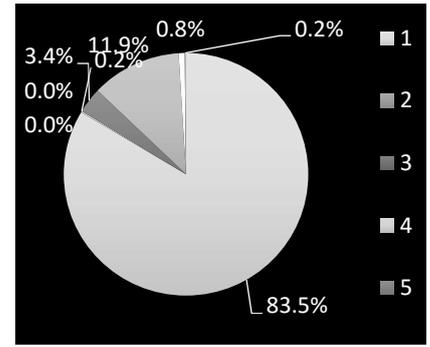
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

大阪府

2014年度 9,401TJ 対前年比 147.3%

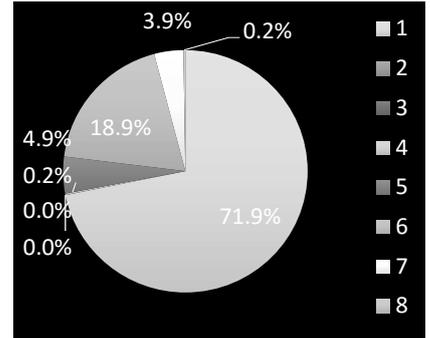


再生可能エネルギー供給状況

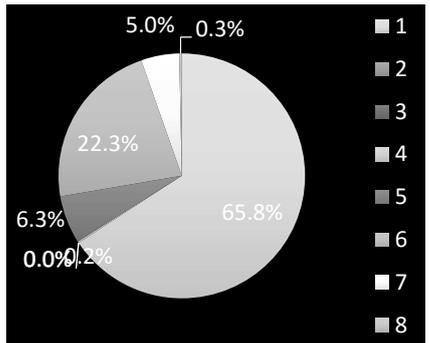
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	7,853TJ	14	43	1	83.5%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	16TJ	45	47	45	0.2%
5 バイオマス発電	319TJ	17	29	5	3.4%
○ 6 太陽熱利用	1,120TJ	9	38	2	11.9%
7 地熱利用	77TJ	32	41	25	0.8%
8.バイオマス熱利用	15TJ	45	46	39	0.2%
合計(供給量)	9,401TJ	27			
再生可能エネルギー自給率			1.42%	再エネ自給率ランク	46
食料自給率			1.6%	食料自給率ランク	47
供給密度(TJ/km ²)			4.965	供給密度ランク	2
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				659,457TJ	
区域面積				1,894km ²	

2013年度 6,382TJ 対前年比 129.5%



2012年度 4,926TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	南河内郡千早赤阪村	51.0%	1	寝屋川市	37.707	☆1	豊能郡能勢町	116.5%
2	豊能郡豊能町	23.2%	2	松原市	19.618	2	南河内郡千早赤阪村	23.9%
3	河内長野市	11.0%	3	藤井寺市	18.354	3	南河内郡河南町	19.4%
4	南河内郡太子町	10.4%	4	高石市	16.703	4	南河内郡太子町	10.9%
5	柏原市	8.0%	5	泉南郡田尻町	15.209	5	豊能郡豊能町	10.2%
6	豊能郡能勢町	7.2%	6	門真市	14.118	6	泉佐野市	9.8%
7	泉南郡田尻町	7.1%	7	柏原市	11.879	7	泉南郡岬町	8.4%
8	寝屋川市	7.1%	8	泉北郡忠岡町	10.497	8	岸和田市	8.3%
9	三島郡島本町	6.6%	9	泉大津市	7.494	9	泉南市	7.3%
10	高石市	6.1%	10	豊中市	7.092	10	泉南郡田尻町	6.4%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

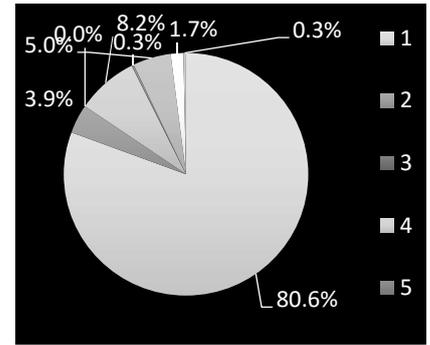
兵庫県

2014年度 16,028TJ 対前年比 165.2%

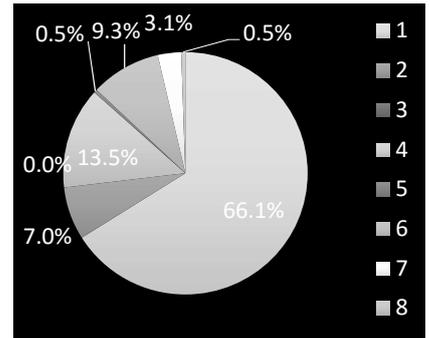
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

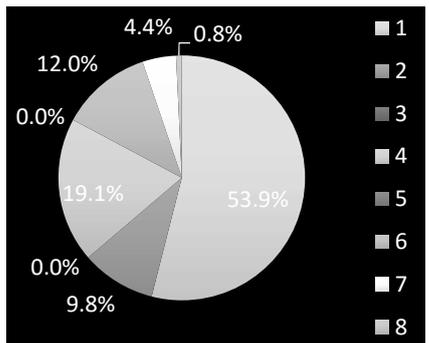
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	12,919TJ	4	25	14	80.6%
2 風力発電	623TJ	21	28	25	3.9%
3 地熱発電	1TJ	10	10	10	0.0%
4 小水力発電	1,309TJ	30	39	38	8.2%
5 バイオマス発電	44TJ	31	33	31	0.3%
6 太陽熱利用	809TJ	13	35	24	5.0%
7 地熱利用	271TJ	22	29	30	1.7%
8.バイオマス熱利用	52TJ	36	42	43	0.3%
合計(供給量)	16,028TJ	14			
再生可能エネルギー自給率			4.72%	再生エネ自給率ランク	37
食料自給率			15.3%	食料自給率ランク	41
供給密度(TJ/km ²)			1.905	供給密度ランク	19
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				339,152TJ	
区域面積				8,413km ²	



2013年度 9,699TJ 対前年比 141.7%



2012年度 6,844TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	神崎郡神河町	63.7%	1	明石市	11.545	☆1	南あわじ市	162.5%
2	淡路市	46.1%	2	加古郡播磨町	10.016	☆2	篠山市	100.2%
3	南あわじ市	35.5%	3	高砂市	9.804	3	美方郡新温泉町	96.8%
4	宍粟市	34.7%	4	尼崎市	9.429	4	加西市	83.2%
5	佐用郡佐用町	24.5%	5	伊丹市	7.290	5	佐用郡佐用町	82.9%
6	加西市	22.9%	6	加古郡稲美町	6.873	6	淡路市	82.4%
7	赤穂郡上郡町	21.9%	7	淡路市	6.124	7	加東市	79.4%
8	洲本市	18.1%	8	加古川市	4.529	8	美方郡香美町	78.3%
9	加東市	18.0%	9	西宮市	4.212	9	丹波市	75.9%
10	神崎郡福崎町	17.6%	10	揖保郡太子町	4.171	10	豊岡市	67.3%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

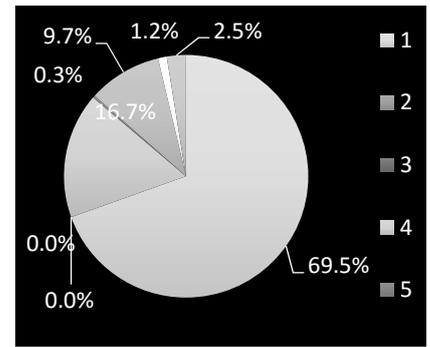
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

奈良県

2014年度 3,722TJ 対前年比 135.8%

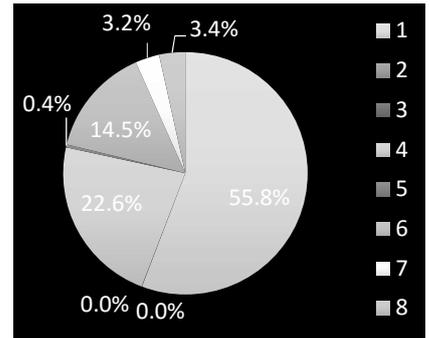
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

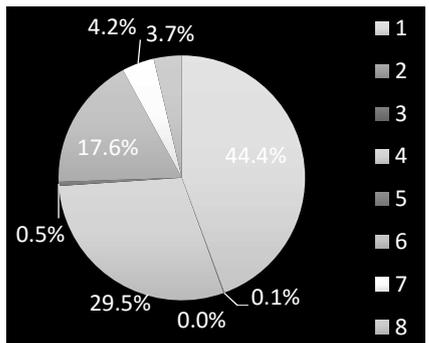


エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	2,587TJ	36	31	28	69.5%
2 風力発電	1TJ	36	36	36	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	622TJ	39	32	35	16.7%
5 バイオマス発電	11TJ	36	32	34	0.3%
6 太陽熱利用	363TJ	32	24	22	9.7%
7 地熱利用	44TJ	37	32	37	1.2%
8.バイオマス熱利用	94TJ	29	26	22	2.5%
合計(供給量)	3,722TJ	45			
再生可能エネルギー自給率			4.64%	再エネ自給率ランク	39
食料自給率			13.7%	食料自給率ランク	42
供給密度(TJ/km ²)			1.006	供給密度ランク	41
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				80,051TJ	
区域面積				3,700km ²	

2013年度 2,740TJ 対前年比 131.9%



2012年度 2,078TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	吉野郡上北山村	237.9%	1	大和高田市	7.617	1	宇陀郡御杖村	76.6%
2	吉野郡吉野町	79.8%	2	北葛城郡王寺町	7.456	2	山辺郡山添村	69.7%
3	山辺郡山添村	18.0%	3	磯城郡三宅町	6.303	3	五條市	64.7%
4	吉野郡天川村	15.8%	4	香芝市	6.233	4	高市郡明日香村	57.2%
5	吉野郡十津川村	14.5%	5	磯城郡川西町	6.049	5	宇陀郡曾爾村	48.0%
6	五條市	13.4%	6	北葛城郡上牧町	6.012	6	宇陀市	43.9%
7	吉野郡大淀町	13.1%	7	磯城郡田原本町	5.558	7	御所市	38.7%
8	磯城郡川西町	10.5%	8	北葛城郡広陵町	5.238	8	吉野郡下市町	33.2%
9	磯城郡三宅町	9.9%	9	生駒郡安堵町	5.232	9	磯城郡田原本町	32.9%
10	宇陀市	9.2%	10	生駒郡三郷町	4.905	10	高市郡高取町	31.4%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

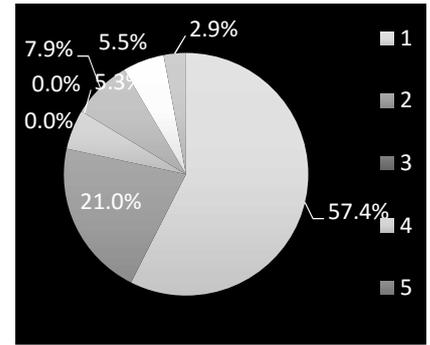
2014年度 4,813TJ 対前年比 148.6%

和歌山県

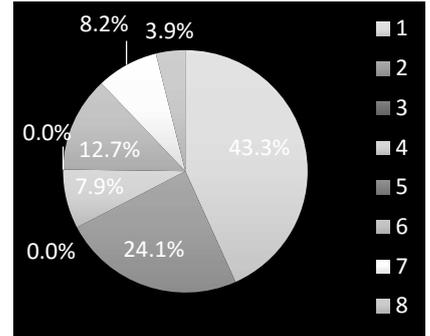
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

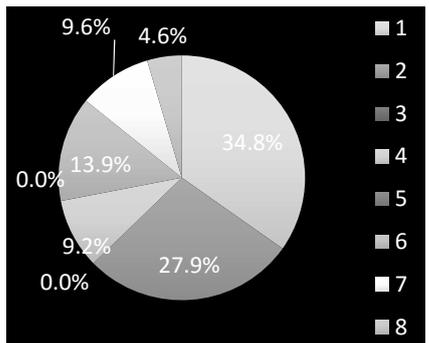
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	2,764TJ	34	20	34	57.4%
◎ 2 風力発電	1,009TJ	15	10	13	21.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	255TJ	41	38	41	5.3%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	379TJ	31	13	30	7.9%
7 地熱利用	265TJ	23	19	21	5.5%
8.バイオマス熱利用	142TJ	24	18	19	2.9%
合計(供給量)	4,813TJ	42			
再生可能エネルギー自給率			7.75%	再生エネ自給率ランク	28
食料自給率			28.0%	食料自給率ランク	34
供給密度(TJ/km ²)			1.016	供給密度ランク	40
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				62,127TJ	
区域面積				4,735km ²	



2013年度 3,238TJ 対前年比 117.2%



2012年度 2,762TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	有田郡広川町	121.3%	1	有田郡広川町	7.116	☆1	日高郡みなべ町	131.3%
2	日高郡日高川町	56.9%	2	日高郡由良町	5.182	2	日高郡日高川町	99.8%
3	日高郡由良町	47.2%	3	岩出市	4.822	3	有田郡有田川町	74.5%
4	有田郡有田川町	23.1%	4	御坊市	3.103	4	伊都郡かつらぎ町	74.4%
5	西牟婁郡すさみ町	17.9%	5	有田市	3.027	5	日高郡日高川町	68.3%
6	西牟婁郡上富田町	17.1%	6	日高郡美浜町	2.269	6	有田郡広川町	68.2%
7	日高郡日高川町	16.3%	7	西牟婁郡上富田町	2.240	7	日高郡印南町	63.5%
8	日高郡印南町	13.3%	8	有田郡湯浅町	1.872	8	紀の川市	61.2%
9	東牟婁郡那智勝浦町	11.6%	9	鳥取市	1.602	9	伊都郡九度山町	57.2%
10	東牟婁郡北山村	11.5%	10	橋本市	1.454	10	海草郡紀美野町	48.1%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

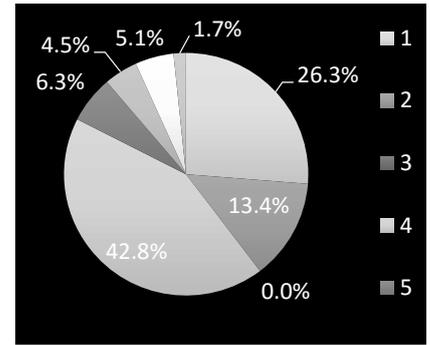
鳥取県

2014年度 5,422TJ 対前年比 115.7%

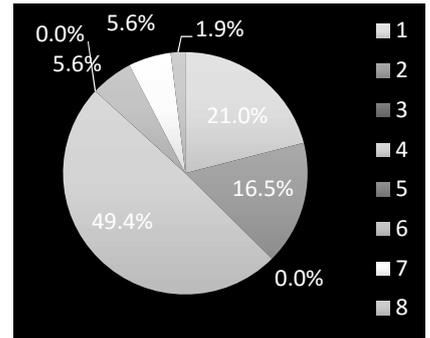
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

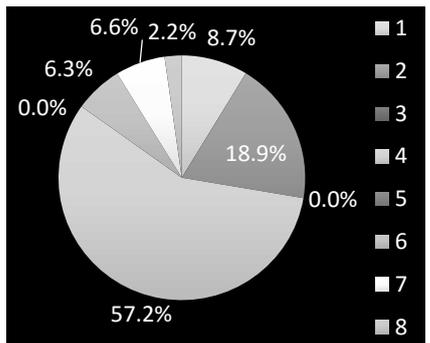
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	1,424TJ	43	29	37	26.3%
○ 2 風力発電	728TJ	20	9	14	13.4%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,323TJ	21	6	6	42.8%
5 バイオマス発電	339TJ	16	6	12	6.3%
6 太陽熱利用	245TJ	37	18	33	4.5%
7 地熱利用	275TJ	21	10	15	5.1%
8.バイオマス熱利用	90TJ	30	19	20	1.7%
合計(供給量)	5,422TJ	41			
再生可能エネルギー自給率			13.11%	再生エネ自給率ランク	12
食料自給率			60.8%	食料自給率ランク	16
供給密度(TJ/km ²)			1.542	供給密度ランク	27
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				41,366TJ	
区域面積				3,515km ²	



2013年度 4,685TJ 対前年比 116.5%



2012年度 4,021TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	八頭郡若桜町	112.9%	1	境港市	14.127	☆1	日野郡日南町	250.7%
2	西伯郡伯耆町	92.6%	2	米子市	5.834	☆2	日野郡江府町	185.0%
3	日野郡江府町	51.7%	3	東伯郡北栄町	5.052	☆3	西伯郡大山町	164.0%
4	八頭郡八頭町	49.6%	4	西伯郡伯耆町	4.425	☆4	東伯郡琴浦町	126.0%
5	西伯郡大山町	40.4%	5	八頭郡八頭町	2.194	☆5	西伯郡伯耆町	117.9%
6	東伯郡北栄町	36.8%	6	東伯郡湯梨浜町	2.155	☆6	境港市	117.3%
7	東伯郡三朝町	34.7%	7	西伯郡大山町	1.908	☆7	東伯郡北栄町	116.3%
8	東伯郡琴浦町	25.9%	8	東伯郡琴浦町	1.856	☆8	岩美郡岩美町	113.7%
9	八頭郡智頭町	24.8%	9	西伯郡日吉津村	1.341	9	八頭郡八頭町	98.4%
10	東伯郡湯梨浜町	17.4%	10	八頭郡若桜町	1.095	10	西伯郡南部町	89.1%

※ 再生可能エネルギー自給率は、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

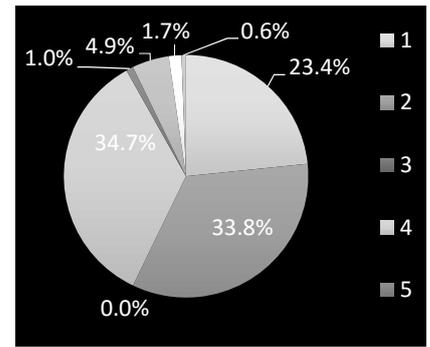
島根県

2014年度 5,852TJ 対前年比 104.7%

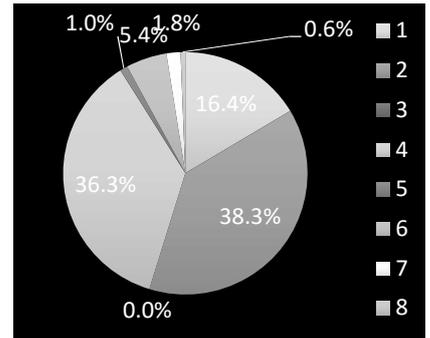
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

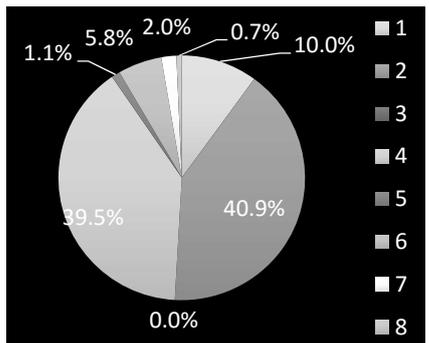
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	1,367TJ	44	33	41	23.4%
◎ 2 風力発電	1,978TJ	7	3	8	33.8%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,032TJ	24	12	26	34.7%
5 バイオマス発電	56TJ	29	22	28	1.0%
6 太陽熱利用	285TJ	36	19	36	4.9%
7 地熱利用	99TJ	31	25	34	1.7%
8.バイオマス熱利用	36TJ	40	32	44	0.6%
合計(供給量)	5,852TJ	39			
再生可能エネルギー自給率			11.54%	再生エネ自給率ランク	18
食料自給率			66.7%	食料自給率ランク	14
供給密度(TJ/km ²)			0.881	供給密度ランク	43
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				50,693TJ	
区域面積				6,642km ²	



2013年度 5,591TJ 対前年比 108.8%



2012年度 5,140TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	鹿足郡津和野町	64.5%	1	岡山市	5.352	☆1	隠岐郡西ノ島町	1018.5%
2	江津市	52.8%	2	江津市	3.033	☆2	隠岐郡隠岐の島町	432.5%
3	雲南市	46.6%	3	出雲市	2.969	☆3	隠岐郡隠岐の島町	432.5%
4	邑智郡美郷町	32.9%	4	雲南市	1.868	☆4	飯石郡飯南町	273.2%
5	益田市	16.4%	5	鹿足郡津和野町	1.173	☆5	仁多郡奥出雲町	179.8%
6	出雲市	16.1%	6	益田市	0.768	☆6	邑智郡邑南町	170.4%
7	安来市	12.2%	7	安来市	0.600	☆7	鹿足郡吉賀町	122.5%
8	鹿足郡吉賀町	8.2%	8	邑智郡美郷町	0.412	☆8	安来市	103.9%
9	邑智郡邑南町	5.6%	9	大田市	0.250	9	邑智郡美郷町	90.1%
10	大田市	4.5%	10	浜田市	0.219	10	大田市	87.3%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

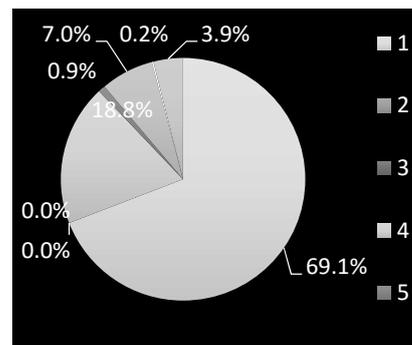
岡山県

2014年度 9,995TJ 対前年比 143.9%

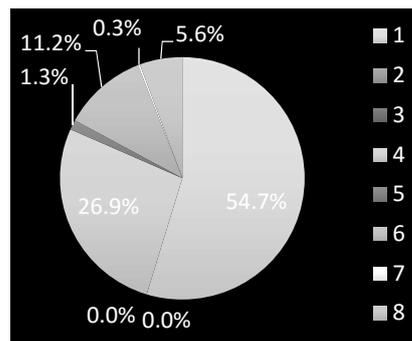
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

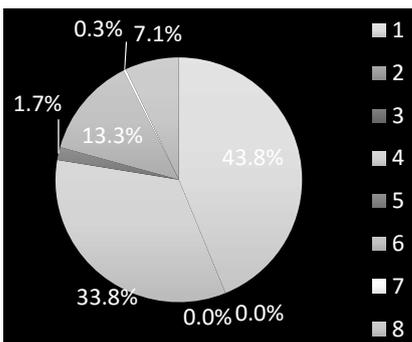
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	6,907TJ	18	15	22	69.1%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	1,882TJ	26	26	29	18.8%
5 バイオマス発電	93TJ	25	26	24	0.9%
6 太陽熱利用	703TJ	18	20	21	7.0%
7 地熱利用	19TJ	43	40	42	0.2%
8.バイオマス熱利用	391TJ	12	13	14	3.9%
合計(供給量)	9,995TJ	26			
再生可能エネルギー自給率			7.90%	再生エネ自給率ランク	25
食料自給率			35.6%	食料自給率ランク	29
供給密度(TJ/km ²)			1.404	供給密度ランク	31
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				126,382TJ	
区域面積				7,119km ²	



2013年度 6,946TJ 対前年比 125.7%



2012年度 5,528TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	苫田郡鏡野町	101.7%	1	都窪郡早島町	12.281	☆1	真庭郡新庄村	171.7%
2	真庭市	49.0%	2	倉敷市	5.391	☆2	加賀郡吉備中央町	165.7%
3	英田郡西粟倉村	32.1%	3	浅口市	4.484	☆3	勝田郡奈義町	159.4%
4	和気郡和気町	25.7%	4	浅口郡里庄町	4.208	☆4	久米郡久米南町	149.3%
5	久米郡久米南町	21.1%	5	玉野市	3.401	☆5	苫田郡鏡野町	144.4%
6	浅口市	19.2%	6	笠岡市	2.199	☆6	久米郡美咲町	130.4%
7	加賀郡吉備中央町	16.0%	7	苫田郡鏡野町	2.108	☆7	勝田郡勝央町	115.1%
8	勝田郡勝央町	15.0%	8	瀬戸内市	1.964	☆8	瀬戸内市	101.6%
9	赤磐市	13.2%	9	真庭市	1.790	9	美作市	94.7%
10	小田郡矢掛町	12.3%	10	勝田郡勝央町	1.718	10	真庭市	93.9%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

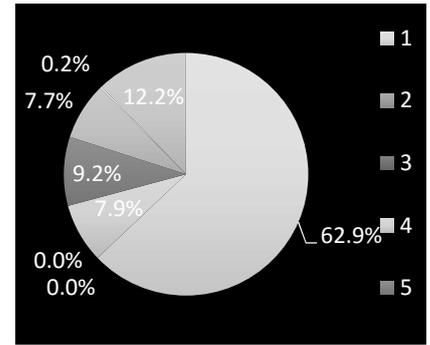
広島県

2014年度 11,449TJ 対前年比 141.3%

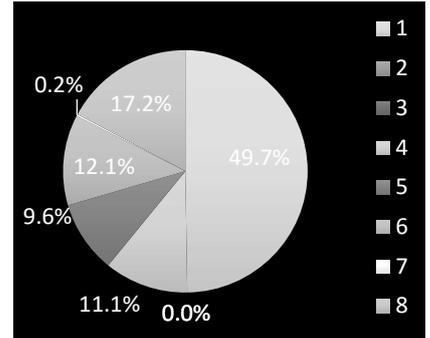
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

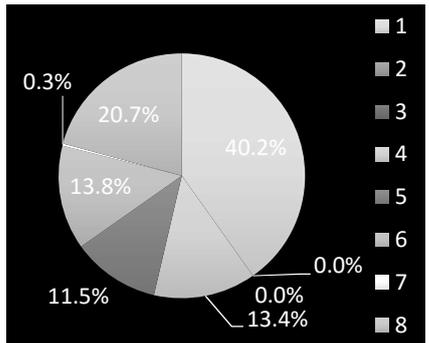
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	7,203TJ	15	28	26	62.9%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	903TJ	37	37	39	7.9%
5 バイオマス発電	1,053TJ	6	13	10	9.2%
6 太陽熱利用	876TJ	11	25	20	7.7%
7 地熱利用	20TJ	42	42	43	0.2%
○ 8 バイオマス熱利用	1,394TJ	4	5	3	12.2%
合計(供給量)	11,449TJ	25			
再生可能エネルギー自給率			5.49%	再生エネ自給率ランク	35
食料自給率			23.1%	食料自給率ランク	37
供給密度(TJ/km ²)			1.349	供給密度ランク	33
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				208,590TJ	
区域面積				8,490km ²	



2013年度 8,104TJ 対前年比 120.5%



2012年度 6,727TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	山県郡北広島町	33.0%	1	安芸郡府中町	18.541	☆1	世羅郡世羅町	235.6%
2	神石郡神石高原町	31.6%	2	呉市	5.975	☆2	山県郡北広島町	203.0%
3	豊田郡大崎上島町	26.0%	3	豊田郡大崎上島町	3.464	☆3	庄原市	192.0%
4	三次市	18.9%	4	安芸郡熊野町	3.308	☆4	神石郡神石高原町	160.1%
5	廿日市市	15.3%	5	福山市	3.253	☆5	安芸高田市	145.7%
6	庄原市	14.6%	6	下関市	2.896	☆6	江田島市	122.1%
7	安芸高田市	14.1%	7	尾道市	2.249	☆7	三次市	115.2%
8	呉市	12.3%	8	安芸郡海田町	2.213	8	山県郡安芸太田町	62.9%
9	下関市	11.4%	9	廿日市市	2.041	9	三原市	46.5%
10	世羅郡世羅町	11.1%	10	東広島市	1.843	10	東広島市	38.9%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。
 ※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

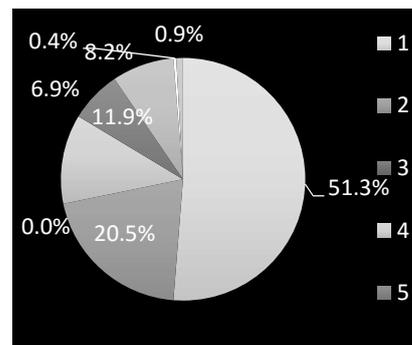
山口県

2014年度 8,157TJ 対前年比 121.0%

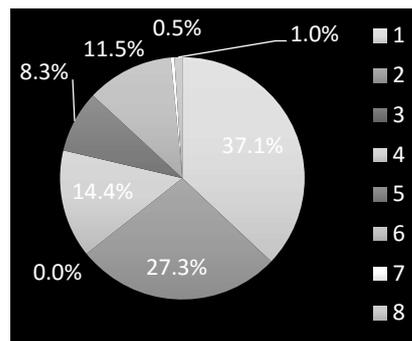
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

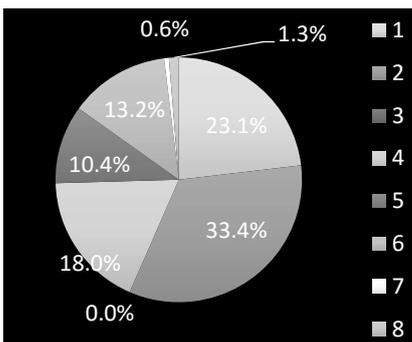
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,181TJ	29	19	30	51.3%
◎ 2 風力発電	1,673TJ	10	8	10	20.5%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	972TJ	35	29	37	11.9%
5 バイオマス発電	559TJ	12	8	13	6.9%
6 太陽熱利用	670TJ	20	7	19	8.2%
7 地熱利用	30TJ	40	35	41	0.4%
8. バイオマス熱利用	73TJ	33	30	33	0.9%
合計(供給量)	8,157TJ	30			
再生可能エネルギー自給率			9.06%	再エネ自給率ランク	24
食料自給率			31.2%	食料自給率ランク	32
供給密度(TJ/km ²)			1.332	供給密度ランク	34
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				89,902TJ	
区域面積				6,125km ²	



2013年度 6,744TJ 対前年比 125.5%



2012年度 5,375TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	熊毛郡平生町	53.4%	1	熊毛郡平生町	9.766	☆1	阿武郡阿武町	196.4%
2	岩国市	16.7%	2	徳島市	3.828	☆2	美祢市	121.2%
3	阿武郡阿武町	13.0%	3	山陽小野田市	3.324	3	長門市	91.3%
4	山陽小野田市	12.6%	4	防府市	2.537	4	萩市	76.4%
5	長門市	12.5%	5	宇部市	2.485	5	山口市	49.0%
6	熊毛郡田布施町	11.6%	6	下松市	1.919	6	柳井市	37.2%
7	萩市	11.1%	7	熊毛郡田布施町	1.620	7	大島郡周防大島町	34.9%
8	美祢市	9.3%	8	光市	1.598	8	熊毛郡田布施町	29.9%
9	周南市	6.8%	9	岩国市	1.506	9	熊毛郡平生町	23.4%
10	防府市	6.8%	10	周南市	0.983	10	山陽小野田市	21.5%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

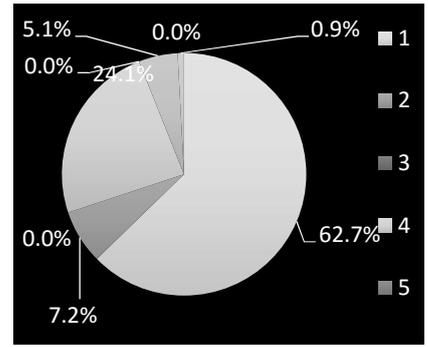
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

徳島県

2014年度 6,311TJ 対前年比 159.0%

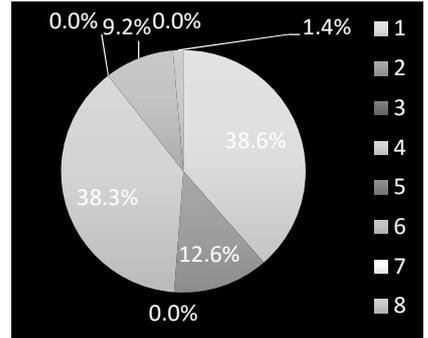


再生可能エネルギー供給状況

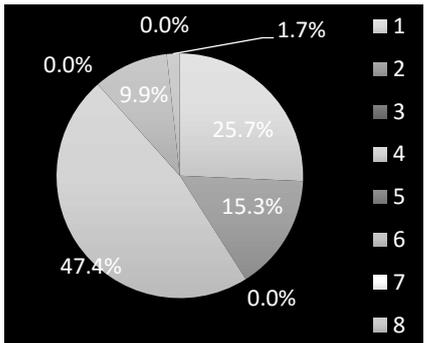
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	3,955TJ	32	6	24	62.7%
2 風力発電	455TJ	24	18	19	7.2%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	1,522TJ	28	18	20	24.1%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	325TJ	34	14	31	5.1%
7 地熱利用	0TJ	47	47	47	0.0%
8.バイオマス熱利用	54TJ	35	28	32	0.9%
合計(供給量)	6,311TJ	37			
再生可能エネルギー自給率			11.72%	再生エネ自給率ランク	17
食料自給率			42.2%	食料自給率ランク	26
供給密度(TJ/km ²)			1.519	供給密度ランク	28
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				53,822TJ	
区域面積				4,155km ²	

2013年度 3,970TJ 対前年比 124.2%



2012年度 3,197TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	名東郡佐那河内村	436.6%	1	小松島市	11.333	☆1	阿波市	122.0%
2	三好市	70.9%	2	名東郡佐那河内村	10.963	☆2	板野郡上板町	111.0%
3	美馬郡つるぎ町	29.9%	3	板野郡松茂町	9.052	3	海部郡海陽町	84.4%
4	阿波市	28.2%	4	板野郡北島町	8.348	4	勝浦郡勝浦町	69.2%
5	那賀郡那賀町	25.7%	5	板野郡藍住町	4.865	5	阿南市	67.8%
6	板野郡上板町	22.2%	6	板野郡上板町	4.332	6	板野郡板野町	63.0%
7	小松島市	17.8%	7	名西郡石井町	4.121	7	名東郡佐那河内村	58.2%
8	美馬市	16.3%	8	高松市	3.381	8	鳴門市	57.6%
9	勝浦郡上勝町	14.4%	9	鳴門市	3.168	9	美馬市	57.4%
10	阿南市	12.7%	10	阿波市	2.700	10	小松島市	53.5%

※ 再生可能エネルギー自給率は、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

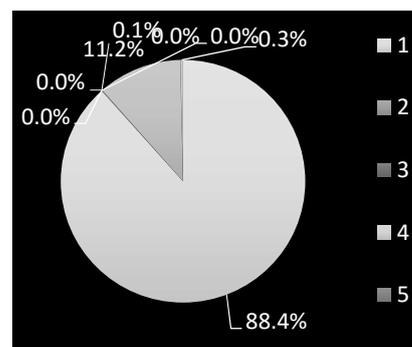
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

香川県

2014年度 4,713TJ 対前年比 169.2%

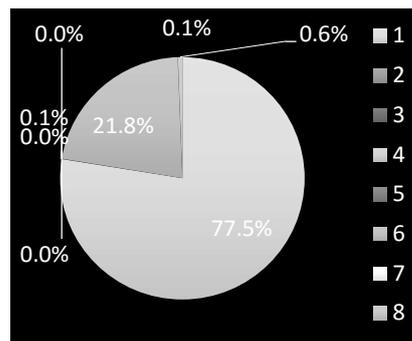


再生可能エネルギー供給状況

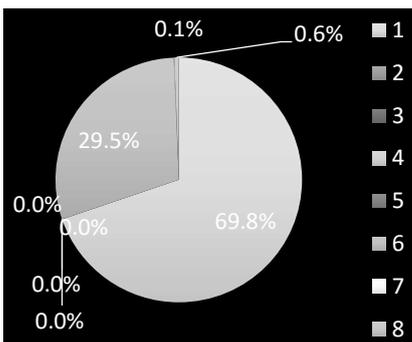
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,165TJ	30	12	9	88.4%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	3TJ	46	45	46	0.1%
5 バイオマス発電	1TJ	38	38	38	0.0%
○ 6 太陽熱利用	526TJ	26	5	7	11.2%
7 地熱利用	2TJ	46	46	45	0.0%
8.バイオマス熱利用	16TJ	43	38	37	0.3%
合計(供給量)	4,713TJ	43			
再生可能エネルギー自給率			6.78%	再生エネ自給率ランク	32
食料自給率			35.7%	食料自給率ランク	28
供給密度(TJ/km ²)			2.508	供給密度ランク	14
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				69,383TJ	
区域面積				1,879km ²	

2013年度 2,786TJ 対前年比 155.3%



2012年度 1,794TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	三豊市	17.5%	1	綾歌郡宇多津町	11.236	☆1	香川県直島町	112.2%
2	仲多度郡まんのう町	15.3%	2	仲多度郡多度津町	5.589	☆2	仲多度郡まんのう町	106.8%
3	綾歌郡綾川町	11.5%	3	坂出市	4.751	3	綾歌郡綾川町	91.0%
4	観音寺市	11.4%	4	丸亀市	4.433	4	観音寺市	75.6%
5	坂出市	11.1%	5	仲多度郡琴平町	4.315	5	三豊市	64.1%
6	仲多度郡多度津町	10.7%	6	善通寺市	3.769	6	東かがわ市	62.4%
7	さぬき市	8.9%	7	観音寺市	3.700	7	さぬき市	58.9%
8	東かがわ市	8.9%	8	松山市	3.411	8	木田郡三木町	53.7%
9	木田郡三木町	8.8%	9	三豊市	2.790	9	善通寺市	36.6%
10	香川県直島町	8.6%	10	香川県直島町	2.038	10	仲多度郡琴平町	32.5%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

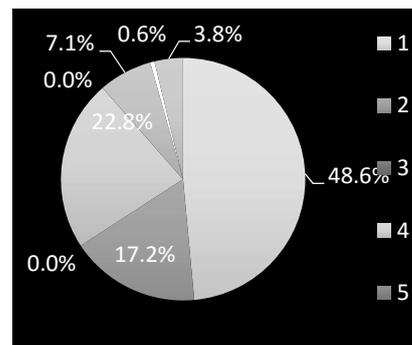
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

愛媛県

2014年度 9,236TJ 対前年比 131.5%

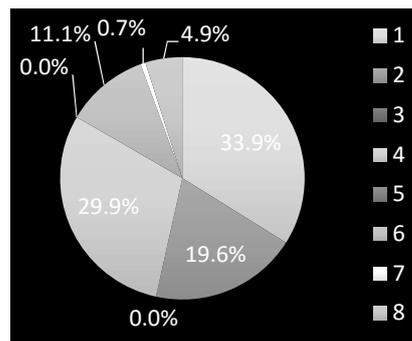


再生可能エネルギー供給状況

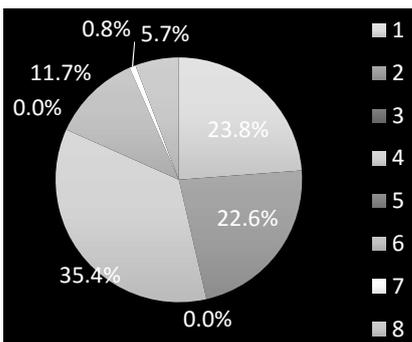
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,484TJ	26	21	27	48.6%
○ 2 風力発電	1,592TJ	11	11	9	17.2%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,101TJ	23	24	19	22.8%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	657TJ	21	11	18	7.1%
7 地熱利用	54TJ	35	33	38	0.6%
8.バイオマス熱利用	347TJ	14	12	11	3.8%
合計(供給量)	9,236TJ	28			
再生可能エネルギー自給率			9.11%	再生エネ自給率ランク	23
食料自給率			34.2%	食料自給率ランク	30
供給密度(TJ/km ²)			1.624	供給密度ランク	25
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				101,290TJ	
区域面積				5,686km ²	

2013年度 7,021TJ 対前年比 118.1%



2012年度 5,944TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	西宇和郡伊方町	144.7%	1	西宇和郡伊方町	13.547	☆1	南宇和郡愛南町	191.6%
2	上浮穴郡久万高原町	87.9%	2	伊予郡松前町	7.873	☆2	西予市	102.3%
3	西条市	24.1%	3	高知市	5.338	3	上浮穴郡久万高原町	100.0%
4	大洲市	11.4%	4	西条市	3.437	4	北宇和郡鬼北町	89.5%
5	伊予郡砥部町	10.0%	5	新居浜市	1.836	5	宇和島市	81.5%
6	四国中央市	9.2%	6	上浮穴郡久万高原町	1.788	6	北宇和郡松野町	78.6%
7	伊予郡松前町	7.9%	7	今治市	1.692	7	西宇和郡伊方町	67.5%
8	宇和島市	7.7%	8	伊予郡砥部町	1.157	8	西条市	63.4%
9	伊予市	7.0%	9	宇和島市	1.135	9	伊予市	50.8%
10	東温市	6.8%	10	四国中央市	1.102	10	八幡浜市	48.2%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

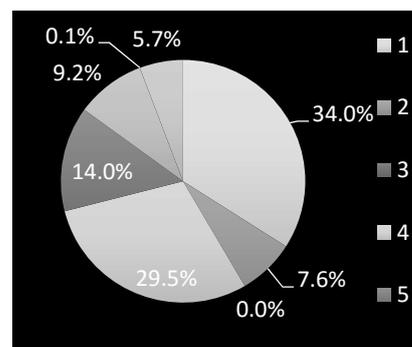
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

高知県

2014年度 7,435TJ 対前年比 133.4%

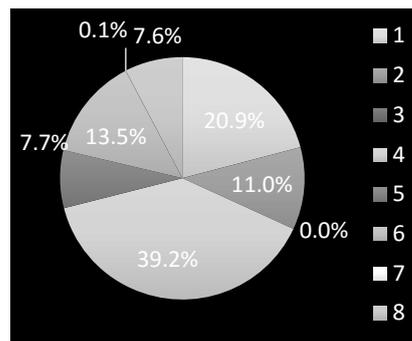


再生可能エネルギー供給状況

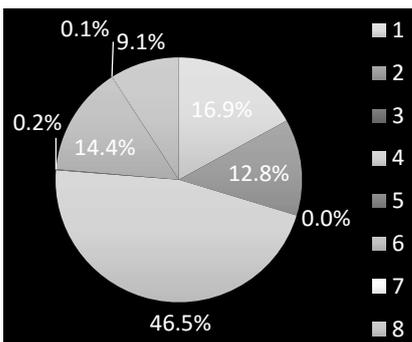
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	2,530TJ	37	22	39	34.0%
2 風力発電	562TJ	22	16	24	7.6%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,190TJ	22	14	25	29.5%
○ 5 バイオマス発電	1,041TJ	7	2	7	14.0%
6 太陽熱利用	683TJ	19	2	25	9.2%
7 地熱利用	4TJ	45	45	46	0.1%
8.バイオマス熱利用	426TJ	11	4	13	5.7%
合計(供給量)	7,435TJ	32			
再生可能エネルギー自給率			12.96%	再生エネ自給率ランク	15
食料自給率			42.7%	食料自給率ランク	25
供給密度(TJ/km ²)			1.044	供給密度ランク	38
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				57,319TJ	
区域面積				7,121km ²	

2013年度 5,573TJ 対前年比 118.8%



2012年度 4,690TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	吾川郡仁淀川町	161.0%	1	北九州市	5.129	☆1	幡多郡大月町	225.7%
☆2	長岡郡大豊町	116.8%	2	安芸郡芸西村	2.994	☆2	幡多郡三原村	200.7%
☆3	高岡郡橋原町	111.9%	3	安芸郡田野町	2.440	☆3	安芸郡東洋町	174.3%
4	高岡郡津野町	81.4%	4	吾川郡仁淀川町	2.406	☆4	幡多郡黒潮町	170.6%
5	香美市	44.0%	5	幡多郡大月町	2.281	☆5	高岡郡四万十町	139.8%
6	幡多郡大月町	36.7%	6	高岡郡日高村	2.223	☆6	土佐郡土佐町	121.4%
7	安芸郡芸西村	31.5%	7	南国市	2.179	☆7	室戸市	112.7%
8	高岡郡日高村	30.6%	8	土佐市	1.970	☆8	安芸郡安田町	107.1%
9	宿毛市	25.9%	9	安芸郡奈半利町	1.833	☆9	安芸郡奈半利町	101.6%
10	安芸郡奈半利町	25.5%	10	香南市	1.670	☆10	宿毛市	100.7%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

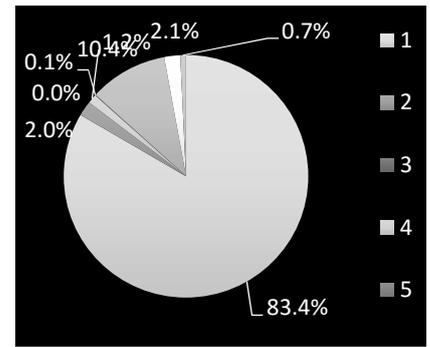
福岡県

2014年度 15,951TJ 対前年比 153.3%

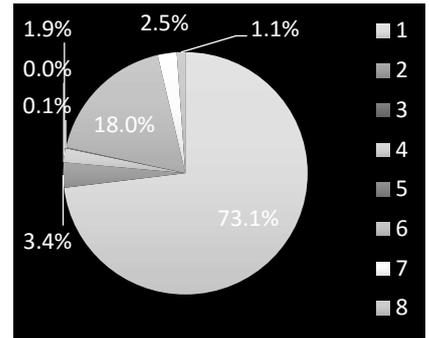
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

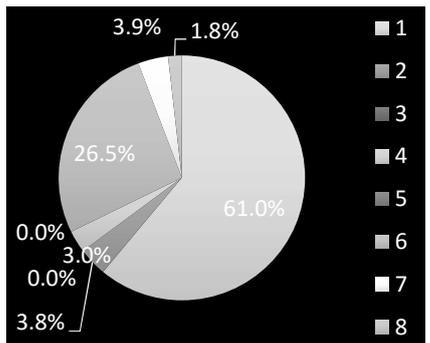
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	13,309TJ	3	24	5	83.4%
2 風力発電	317TJ	28	30	26	2.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	194TJ	42	41	42	1.2%
5 バイオマス発電	11TJ	35	37	36	0.1%
○ 6 太陽熱利用	1,661TJ	2	22	6	10.4%
7 地熱利用	340TJ	20	27	18	2.1%
8.バイオマス熱利用	119TJ	26	37	24	0.7%
合計(供給量)	15,951TJ	15			
再生可能エネルギー自給率			4.58%	再生エネ自給率ランク	40
食料自給率			20.5%	食料自給率ランク	38
供給密度(TJ/km ²)			3.198	供給密度ランク	10
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				348,357TJ	
区域面積				4,989km ²	



2013年度 10,402TJ 対前年比 159.1%



2012年度 6,537TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	鞍手郡小竹町	28.4%	1	大牟田市	10.726	☆1	築上郡上毛町	175.7%
2	みやま市	28.0%	2	春日市	9.313	☆2	朝倉郡筑前町	157.3%
3	築上郡上毛町	27.2%	3	田川郡糸田町	9.091	☆3	みやま市	154.0%
4	宮若市	26.3%	4	糟屋郡志免町	8.483	☆4	柳川市	150.9%
5	朝倉郡東峰村	24.7%	5	鞍手郡小竹町	7.780	☆5	三井郡大刀洗町	122.4%
6	田川郡香春町	23.2%	6	糟屋郡粕屋町	7.606	☆6	朝倉市	116.5%
7	田川郡川崎町	21.4%	7	嘉穂郡桂川町	6.148	☆7	京都郡みやこ町	111.7%
8	鞍手郡鞍手町	21.2%	8	筑後市	6.104	☆8	三潁郡大木町	111.7%
9	嘉穂郡桂川町	20.7%	9	福津市	5.888	☆9	築上郡築上町	105.9%
10	田川郡糸田町	18.8%	10	遠賀郡水巻町	5.635	10	田川郡赤村	92.4%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

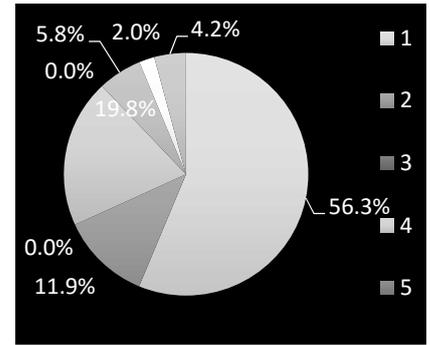
佐賀県

2014年度 7,032TJ 対前年比 126.2%

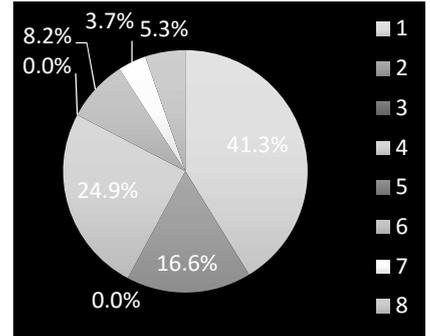
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

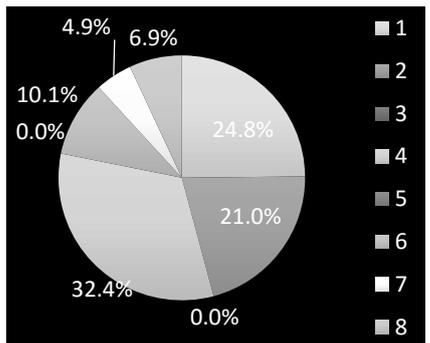
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	3,958TJ	31	7	11	56.3%
○ 2 風力発電	838TJ	18	12	5	11.9%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	1,390TJ	29	20	12	19.8%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	408TJ	29	6	11	5.8%
7 地熱利用	143TJ	30	22	19	2.0%
8.バイオマス熱利用	296TJ	16	7	5	4.2%
合計(供給量)	7,032TJ	35			
再生可能エネルギー自給率			13.01%	再エネ自給率ランク	13
食料自給率			94.0%	食料自給率ランク	7
供給密度(TJ/km ²)			2.877	供給密度ランク	13
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				53,931TJ	
区域面積				2,444km ²	



2013年度 5,572TJ 対前年比 129.9%



2012年度 4,288TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	東松浦郡玄海町	41.7%	1	三養基郡上峰町	7.688	☆1	杵島郡白石町	463.0%
2	神崎市	28.2%	2	鳥栖市	5.182	☆2	杵島郡江北町	197.7%
3	三養基郡上峰町	18.2%	3	杵島郡大町町	5.004	☆3	神崎市	168.5%
4	唐津市	18.2%	4	東松浦郡玄海町	4.436	☆4	藤津郡太良町	163.7%
5	伊万里市	17.3%	5	神崎市	3.956	☆5	小城市	143.4%
6	嬉野市	15.9%	6	三養基郡基山町	3.778	☆6	三養基郡みやき町	133.6%
7	藤津郡太良町	15.4%	7	唐津市	2.863	☆7	東松浦郡玄海町	132.4%
8	杵島郡大町町	14.9%	8	三養基郡みやき町	2.828	☆8	鹿島市	103.4%
9	多久市	14.5%	9	杵島郡江北町	2.518	9	三養基郡上峰町	88.1%
10	杵島郡白石町	13.3%	10	伊万里市	2.483	10	神埼郡吉野ヶ里町	82.3%

※ 再生可能エネルギー自給率は、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

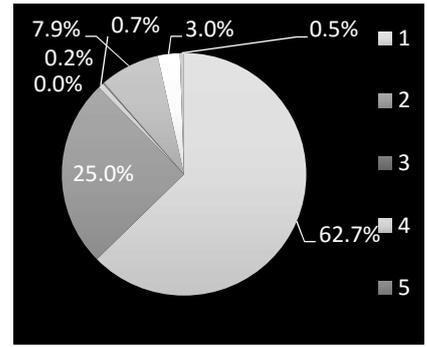
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

長崎県

2014年度 7,291TJ 対前年比 125.8%

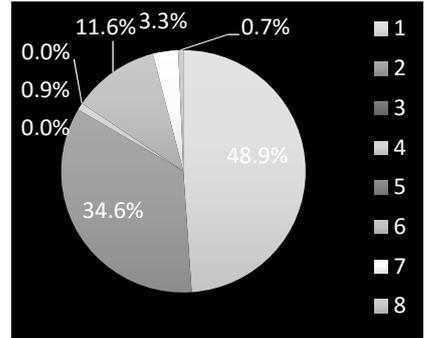


再生可能エネルギー供給状況

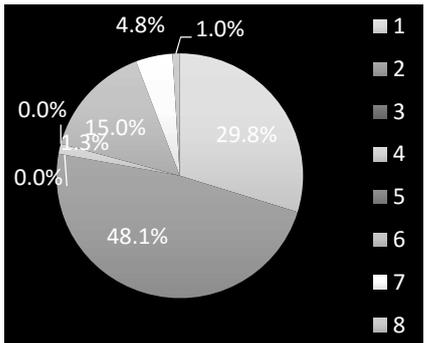
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,568TJ	25	18	18	62.7%
◎ 2 風力発電	1,825TJ	9	7	4	25.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	54TJ	43	42	43	0.7%
5 バイオマス発電	15TJ	34	31	33	0.2%
6 太陽熱利用	575TJ	25	17	13	7.9%
7 地熱利用	215TJ	25	24	24	3.0%
8.バイオマス熱利用	39TJ	38	35	36	0.5%
合計(供給量)	7,291TJ	33			
再生可能エネルギー自給率			7.53%	再生エネ自給率ランク	29
食料自給率			44.9%	食料自給率ランク	23
供給密度(TJ/km ²)			1.775	供給密度ランク	22
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				96,700TJ	
区域面積				4,108km ²	

2013年度 5,796TJ 対前年比 144.7%



2012年度 4,005TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	平戸市	38.9%	1	大村市	4.873	☆1	南松浦郡新上五島町	227.8%
2	東彼杵郡東彼杵町	25.6%	2	熊本市	4.246	☆2	雲仙市	166.7%
3	五島市	18.5%	3	平戸市	3.768	☆3	平戸市	150.8%
4	南松浦郡新上五島町	18.3%	4	島原市	3.495	☆4	南島原市	118.0%
5	雲仙市	15.0%	5	西彼杵郡時津町	3.274	☆5	北松浦郡小値賀町	100.8%
6	北松浦郡佐々町	14.7%	6	北松浦郡佐々町	3.211	6	壱岐市	95.4%
7	南島原市	12.8%	7	西彼杵郡長与町	3.067	7	松浦市	94.8%
8	東彼杵郡川棚町	12.2%	8	佐世保市	2.927	8	東彼杵郡東彼杵町	75.8%
9	東彼杵郡波佐見町	11.7%	9	雲仙市	2.329	9	五島市	71.8%
10	松浦市	11.5%	10	諫早市	2.204	10	島原市	70.3%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

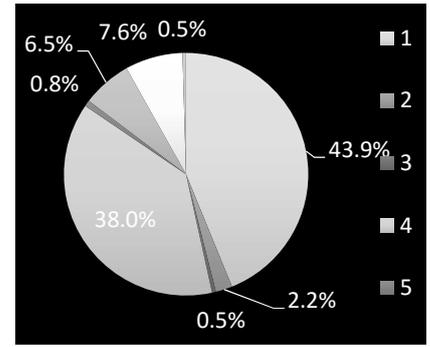
熊本県

2014年度 18,289TJ 対前年比 125.8%

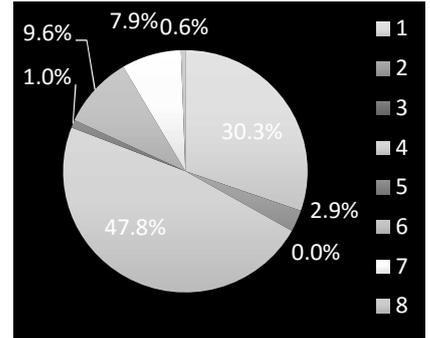
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

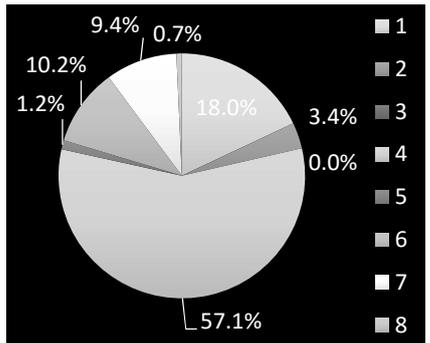
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	8,020TJ	13	10	19	43.9%
2 風力発電	402TJ	26	23	27	2.2%
3 地熱発電	95TJ	8	8	9	0.5%
◎ 4 小水力発電	6,944TJ	4	3	5	38.0%
5 バイオマス発電	149TJ	20	20	22	0.8%
6 太陽熱利用	1,197TJ	7	3	12	6.5%
7 地熱利用	1,395TJ	6	5	4	7.6%
8.バイオマス熱利用	85TJ	31	31	34	0.5%
合計(供給量)	18,289TJ	9			
再生可能エネルギー自給率			15.66%	再生エネ自給率ランク	8
食料自給率			54.9%	食料自給率ランク	17
供給密度(TJ/km ²)			2.464	供給密度ランク	16
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				116,821TJ	
区域面積				7,422km ²	



2013年度 14,541TJ 対前年比 119.6%



2012年度 12,157TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	球磨郡水上村	781.3%	1	合志市	11.221	☆1	上益城郡嘉島町	198.2%
☆2	球磨郡五木村	588.3%	2	玉名郡長洲町	10.852	☆2	阿蘇郡産山村	192.1%
☆3	球磨郡相良村	205.7%	3	菊池郡大津町	9.238	☆3	阿蘇市	188.5%
☆4	阿蘇郡小国町	163.2%	4	荒尾市	7.462	☆4	上益城郡山都町	185.5%
☆5	上益城郡山都町	132.9%	5	阿蘇郡小国町	6.152	☆5	阿蘇郡南阿蘇村	177.9%
6	阿蘇郡西原村	77.4%	6	大分市	5.868	☆6	球磨郡あさぎり町	169.6%
7	阿蘇郡高森町	54.5%	7	菊池郡菊陽町	5.787	☆7	球磨郡湯前町	148.2%
8	上益城郡甲佐町	49.0%	8	上益城郡甲佐町	5.179	☆8	球磨郡多良木町	143.4%
9	球磨郡錦町	48.8%	9	球磨郡相良村	5.151	☆9	球磨郡錦町	142.6%
10	菊池市	46.0%	10	球磨郡水上村	5.077	☆10	八代郡氷川町	139.4%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

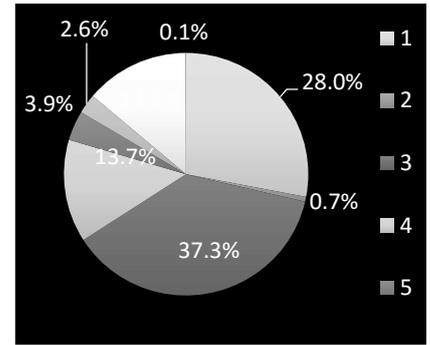
大分県

2014年度 23,682TJ 対前年比 110.0%

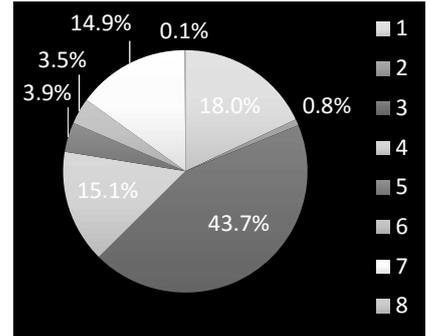
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

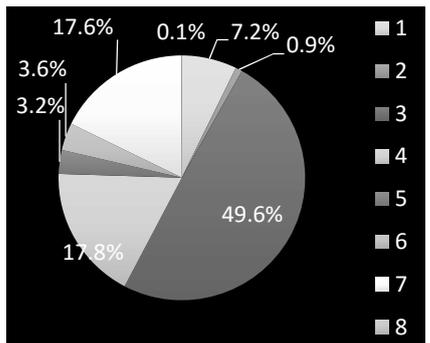
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	6,626TJ	20	2	20	28.0%
2 風力発電	154TJ	30	26	31	0.7%
◎ 3 地熱発電	8,822TJ	1	1	1	37.3%
○ 4 小水力発電	3,248TJ	14	10	14	13.7%
5 バイオマス発電	932TJ	8	3	6	3.9%
6 太陽熱利用	623TJ	22	4	23	2.6%
○ 7 地熱利用	3,264TJ	1	1	1	13.8%
8.バイオマス熱利用	13TJ	46	40	46	0.1%
合計(供給量)	23,682TJ	4			
再生可能エネルギー自給率			30.08%	再生エネ自給率ランク	1
食料自給率			45.2%	食料自給率ランク	22
供給密度(TJ/km ²)			3.730	供給密度ランク	4
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				78,644TJ	
区域面積				6,350km ²	



2013年度 21,537TJ 対前年比 118.2%



2012年度 18,226TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	玖珠郡九重町	1085.9%	1	玖珠郡九重町	35.451	☆1	竹田市	216.4%
2	由布市	69.7%	2	別府市	15.357	☆2	宇佐市	151.5%
3	玖珠郡玖珠町	48.4%	3	由布市	6.219	☆3	玖珠郡九重町	146.5%
4	日田市	39.7%	4	速見郡日出町	4.920	☆4	豊後大野市	131.8%
5	杵築市	38.9%	5	宮崎市	3.388	☆5	国東市	113.2%
6	豊後大野市	34.6%	6	日田市	2.618	☆6	豊後高田市	107.0%
7	速見郡日出町	23.9%	7	杵築市	2.458	☆7	杵築市	105.0%
8	国東市	22.3%	8	玖珠郡玖珠町	1.849	8	玖珠郡玖珠町	96.5%
9	宇佐市	21.1%	9	宇佐市	1.790	9	由布市	75.9%
10	別府市	18.8%	10	豊後大野市	1.468	10	佐伯市	68.6%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

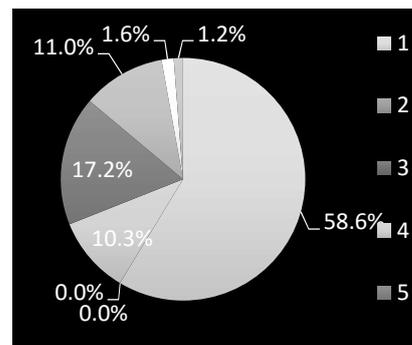
宮崎県

2014年度 12,037TJ 対前年比 167.3%

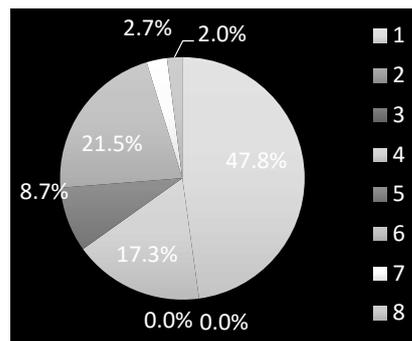
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

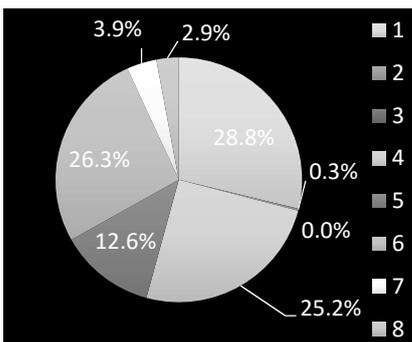
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	7,055TJ	16	1	25	58.6%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	1,245TJ	31	25	36	10.3%
○ 5 バイオマス発電	2,071TJ	1	1	4	17.2%
○ 6 太陽熱利用	1,325TJ	6	1	10	11.0%
7 地熱利用	196TJ	27	23	31	1.6%
8.バイオマス熱利用	145TJ	23	20	27	1.2%
合計(供給量)	12,037TJ	24			
再生可能エネルギー自給率			15.84%	再エネ自給率ランク	6
食料自給率			54.5%	食料自給率ランク	18
供給密度(TJ/km ²)			1.552	供給密度ランク	26
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				75,759TJ	
区域面積				7,753km ²	



2013年度 7,196TJ 対前年比 145.8%



2012年度 4,937TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	児湯郡西米良村	426.2%	1	児湯郡川南町	10.119	☆1	串間市	243.9%
2	児湯郡都農町	93.5%	2	児湯郡高鍋町	6.724	☆2	児湯郡新富町	171.3%
3	西臼杵郡日之影町	75.8%	3	児湯郡都農町	5.858	☆3	児湯郡木城町	167.1%
4	児湯郡川南町	72.9%	4	鹿児島市	4.360	☆4	児湯郡川南町	161.3%
5	西臼杵郡五ヶ瀬町	69.0%	5	児湯郡新富町	4.089	☆5	えびの市	139.8%
6	日南市	39.2%	6	東諸県郡国富町	2.782	☆6	西諸県郡高原町	125.9%
7	東諸県郡国富町	34.6%	7	日南市	2.697	☆7	東臼杵郡美郷町	125.4%
8	児湯郡木城町	27.0%	8	都城市	2.672	☆8	西都市	123.0%
9	児湯郡新富町	23.4%	9	北諸県郡三股町	1.725	9	日南市	91.7%
10	児湯郡高鍋町	20.9%	10	児湯郡西米良村	1.642	10	児湯郡都農町	90.7%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

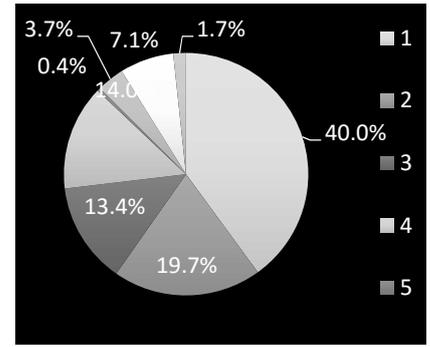
2014年度 22,115TJ 対前年比 123.4%

鹿児島県

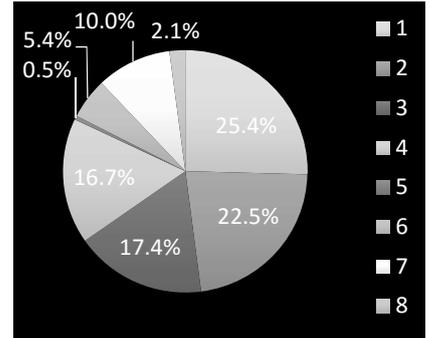
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

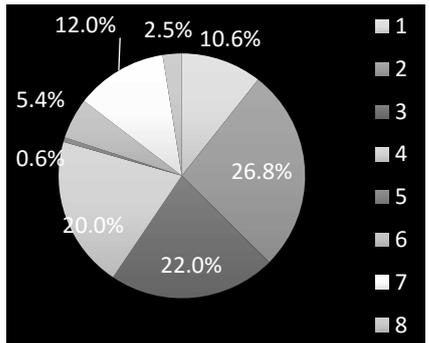
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	8,850TJ	10	8	23	40.0%
○ 2 風力発電	4,352TJ	3	4	2	19.7%
○ 3 地熱発電	2,970TJ	3	4	3	13.4%
○ 4 小水力発電	3,090TJ	16	22	22	14.0%
5 バイオマス発電	93TJ	25	25	27	0.4%
6 太陽熱利用	809TJ	14	10	27	3.7%
7 地熱利用	1,579TJ	5	4	5	7.1%
8.バイオマス熱利用	371TJ	13	14	17	1.7%
合計(供給量)	22,115TJ	6			
再生可能エネルギー自給率			17.82%	再生エネ自給率ランク	5
食料自給率			73.8%	食料自給率ランク	8
供給密度(TJ/km ²)			2.400	供給密度ランク	17
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				123,739TJ	
区域面積				9,216km ²	



2013年度 17,918TJ 対前年比 121.0%



2012年度 14,814TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	出水郡長島町	107.4%	1	指宿市	10.305	☆1	熊毛郡中種子町	790.8%
☆2	肝属郡南大隅町	100.9%	2	出水郡長島町	10.103	☆2	大島郡天城町	544.7%
3	肝属郡肝付町	80.4%	3	霧島市	7.236	☆3	熊毛郡南種子町	538.2%
4	始良郡湧水町	59.2%	4	那覇市	5.816	☆4	熊毛郡南種子町	538.2%
5	霧島市	50.1%	5	枕崎市	4.705	☆5	出水郡長島町	535.8%
6	南さつま市	46.9%	6	いちき串木野市	4.689	☆6	大島郡喜界町	401.7%
7	指宿市	41.0%	7	肝属郡肝付町	4.400	☆7	大島郡伊仙町	391.1%
8	薩摩郡さつま町	36.7%	8	肝属郡南大隅町	4.150	☆8	西之表市	313.5%
9	曾於市	26.8%	9	南さつま市	3.937	☆9	大島郡知名町	271.0%
10	いちき串木野市	26.7%	10	始良郡湧水町	3.224	☆10	肝属郡東串良町	254.2%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

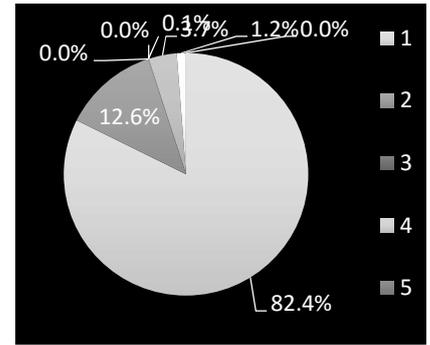
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

沖縄県

2014年度 3,173TJ 対前年比 136.2%

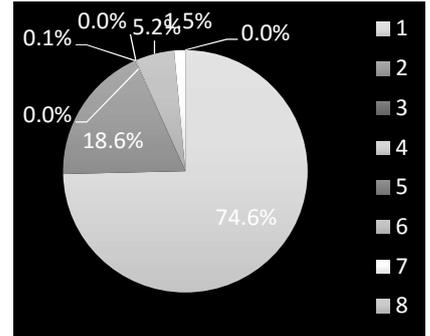


再生可能エネルギー供給状況

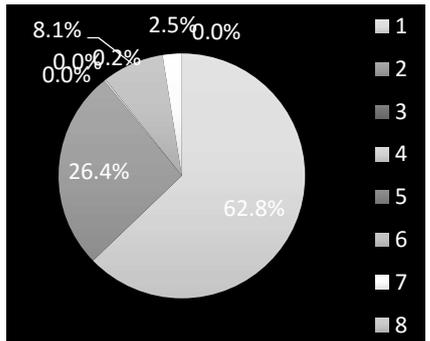
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	2,613TJ	35	26	17	82.4%
○ 2 風力発電	400TJ	27	22	17	12.6%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	3TJ	47	46	47	0.1%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	118TJ	42	37	35	3.7%
7 地熱利用	39TJ	39	31	33	1.2%
8. バイオマス熱利用	0TJ	47	47	47	0.0%
合計(供給量)	3,173TJ	47			
再生可能エネルギー自給率			4.57%	再エネ自給率ランク	42
食料自給率			28.2%	食料自給率ランク	33
供給密度(TJ/km ²)			1.390	供給密度ランク	32
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				69,495TJ	
区域面積				2,282km ²	

2013年度 2,330TJ 対前年比 171.2%



2012年度 1,361TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	国頭郡大宜味村	36.8%	1	浦添市	6.976	☆1	島尻郡南大東村	1509.7%
2	国頭郡伊江村	28.1%	2	宜野湾市	6.944	☆2	島尻郡伊是名村	682.0%
3	国頭郡国頭村	26.0%	3	豊見城市	6.125	☆3	島尻郡北大東村	603.3%
4	国頭郡今帰仁村	19.3%	4	沖縄市	5.778	☆4	宮古郡多良間村	583.7%
5	南城市	12.7%	5	中頭郡北谷町	4.455	☆5	八重山郡竹富町	330.3%
6	島尻郡粟国村	11.7%	6	糸満市	4.288	☆6	島尻郡久米島町	311.6%
7	国頭郡宜野座村	11.7%	7	うるま市	4.122	☆7	宮古島市	206.4%
8	宮古島市	9.6%	8	島尻郡与那原町	3.666	☆8	島尻郡伊平屋村	193.9%
9	国頭郡本部町	9.0%	9	南城市	3.600	☆9	八重山郡与那国町	162.3%
10	糸満市	8.8%	10	島尻郡南風原町	3.589	☆10	国頭郡東村	123.5%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

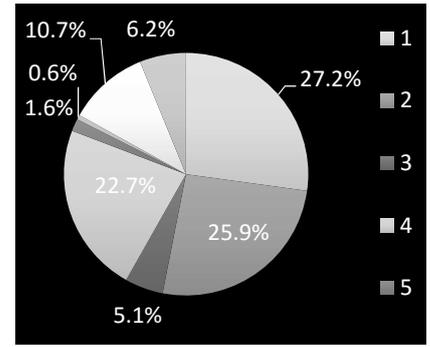
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

北海道

2014年度 25,321TJ 対前年比 114.9%

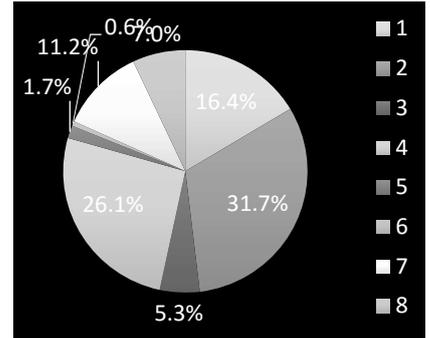


再生可能エネルギー供給状況

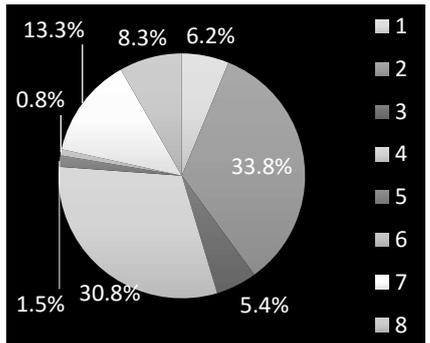
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	6,888TJ	19	40	46	27.2%
◎ 2 風力発電	6,554TJ	2	13	22	25.9%
3 地熱発電	1,286TJ	5	6	8	5.1%
◎ 4 小水力発電	5,742TJ	6	27	40	22.7%
5 バイオマス発電	418TJ	14	23	30	1.6%
6 太陽熱利用	160TJ	40	47	47	0.6%
○ 7 地熱利用	2,716TJ	2	12	26	10.7%
8.バイオマス熱利用	1,558TJ	1	11	25	6.2%
合計(供給量)	25,321TJ	1			
再生可能エネルギー自給率			5.59%	再生エネ自給率ランク	34
食料自給率			2.03%	食料自給率ランク	1
供給密度(TJ/km ²)			0.323	供給密度ランク	47
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				452,934TJ	
区域面積				78,364km ²	

2013年度 22,031TJ 対前年比 118.1%



2012年度 18,652TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	苫前郡苫前町	337.9%	1	檜山郡江差町	5.771	☆1	河西郡更別村	5695.5%
☆2	有珠郡壮瞥町	183.1%	2	茅部郡森町	3.924	☆2	斜里郡清里町	5361.9%
☆3	磯谷郡蘭越町	169.3%	3	寿都郡寿都町	3.848	☆3	斜里郡小清水町	5235.0%
☆4	虻田郡二セコ町	153.0%	4	虻田郡二セコ町	3.641	☆4	河東郡士幌町	3602.6%
☆5	檜山郡上ノ国町	150.8%	5	有珠郡壮瞥町	3.479	☆5	網走郡大空町	3589.5%
☆6	寿都郡寿都町	124.4%	6	上川郡東神楽町	2.837	☆6	中川郡豊頃町	3173.6%
☆7	茅部郡森町	113.9%	7	苫前郡苫前町	2.417	☆7	河西郡中札内村	2957.1%
☆8	天塩郡幌延町	108.9%	8	稚内市	2.386	☆8	十勝郡浦幌町	2582.2%
9	檜山郡江差町	87.5%	9	室蘭市	2.033	☆9	河東郡鹿追町	2330.3%
10	網走郡津別町	80.8%	10	磯谷郡蘭越町	1.755	☆10	石狩郡新篠津村	2323.4%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

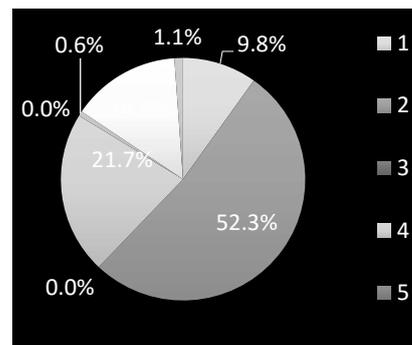
青森県

2014年度 14,510TJ 対前年比 105.2%

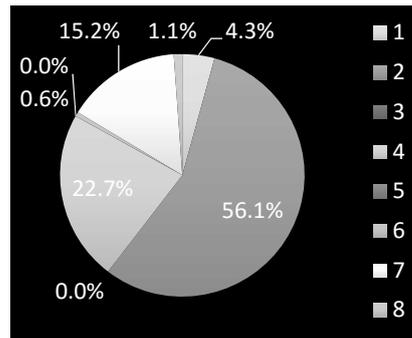
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

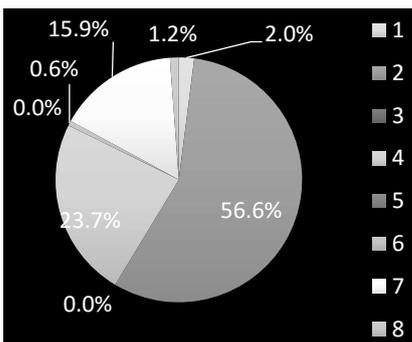
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
1 太陽光発電	1,427TJ	42	41	43	9.8%
◎ 2 風力発電	7,587TJ	1	1	1	52.3%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	3,143TJ	15	16	23	21.7%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	91TJ	45	46	44	0.6%
○ 7 地熱利用	2,100TJ	3	2	2	14.5%
8.バイオマス熱利用	162TJ	22	22	29	1.1%
合計(供給量)	14,510TJ	17			
再生可能エネルギー自給率			14.46%	再エネ自給率ランク	10
食料自給率			1.15%	食料自給率ランク	4
供給密度(TJ/km ²)			1.512	供給密度ランク	29
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				100,372TJ	
区域面積				9,599km ²	



2013年度 13,797TJ 対前年比 104.5%



2012年度 13,201TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	下北郡東通村	487.2%	1	西津軽郡深浦町	2.932	☆1	つがる市	546.6%
2	西津軽郡鰺ヶ沢町	40.2%	2	三沢市	2.701	☆2	東津軽郡蓬田村	471.3%
3	東津軽郡外ヶ浜町	20.4%	3	南津軽郡田舎館村	1.882	☆3	東津軽郡平内町	295.5%
4	平川市	19.1%	4	八戸市	1.857	☆4	北津軽郡板柳町	279.4%
5	五所川原市	13.9%	5	南津軽郡藤崎町	1.663	☆5	南津軽郡田舎館村	277.9%
6	十和田市	13.9%	6	五所川原市	1.527	☆6	西津軽郡鰺ヶ沢町	254.7%
7	南津軽郡田舎館村	11.3%	7	北津軽郡板柳町	1.271	☆7	南津軽郡藤崎町	237.8%
8	三沢市	9.7%	8	平川市	1.160	☆8	五所川原市	230.5%
9	南津軽郡大鰐町	7.9%	9	十和田市	1.083	☆9	中津軽郡西目屋村	218.8%
10	中津軽郡西目屋村	7.9%	10	西津軽郡鰺ヶ沢町	0.908	☆10	平川市	187.6%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

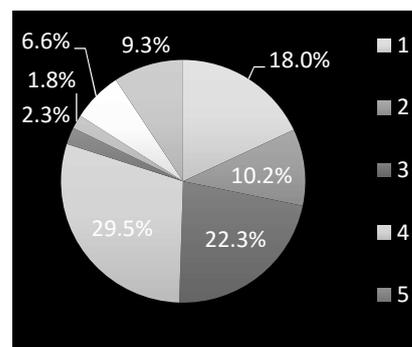
※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

岩手県

2014年度 12,819TJ 対前年比 109.8%

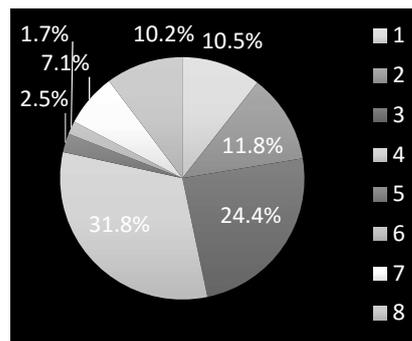


再生可能エネルギー供給状況

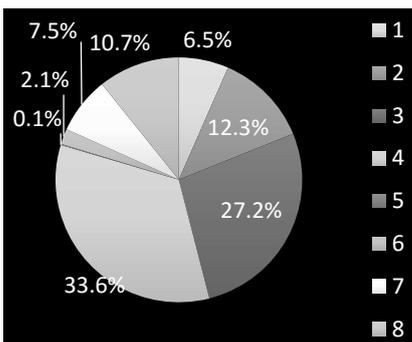
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
○ 1 太陽光発電	2,311TJ	38	35	42	18.0%
○ 2 風力発電	1,312TJ	13	14	21	10.2%
◎ 3 地熱発電	2,852TJ	4	3	4	22.3%
◎ 4 小水力発電	3,778TJ	11	13	30	29.5%
5 バイオマス発電	292TJ	18	15	23	2.3%
6 太陽熱利用	234TJ	38	34	43	1.8%
7 地熱利用	846TJ	10	7	22	6.6%
8. バイオマス熱利用	1,193TJ	5	2	8	9.3%
合計(供給量)	12,819TJ	23			
再生可能エネルギー自給率			13.21%	再エネ自給率ランク	11
食料自給率			1.01%	食料自給率ランク	5
供給密度(TJ/km ²)			0.838	供給密度ランク	45
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				97,095TJ	
区域面積				15,298km ²	

2013年度 11,673TJ 対前年比 105.7%



2012年度 11,039TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	岩手郡雫石町	154.4%	1	岩手郡雫石町	4.024	☆1	胆沢郡金ヶ崎町	312.7%
☆2	岩手郡葛巻町	119.0%	2	八幡平市	2.196	☆2	岩手郡雫石町	278.6%
☆3	八幡平市	102.5%	3	仙台市	1.856	☆3	和賀郡西和賀町	277.8%
4	下閉伊郡岩泉町	78.1%	4	岩手郡葛巻町	1.398	☆4	八幡平市	235.1%
5	上閉伊郡大槌町	39.3%	5	二戸郡一戸町	1.367	☆5	岩手郡葛巻町	224.6%
6	二戸郡一戸町	38.5%	6	紫波郡矢巾町	1.317	☆6	九戸郡九戸村	224.4%
7	気仙郡住田町	31.1%	7	上閉伊郡大槌町	1.284	☆7	紫波郡紫波町	183.7%
8	遠野市	25.1%	8	釜石市	0.987	☆8	奥州市	183.5%
9	宮古市	22.4%	9	宮古市	0.791	☆9	西磐井郡平泉町	175.7%
10	和賀郡西和賀町	20.1%	10	二戸市	0.783	☆10	花巻市	168.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

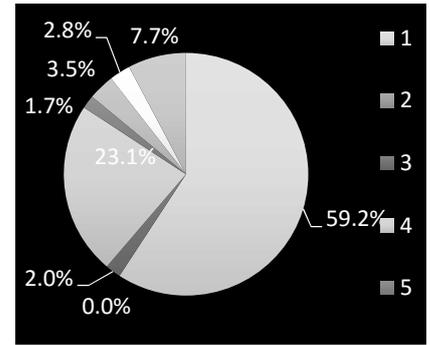
宮城県

2014年度 8,497TJ 対前年比 141.1%

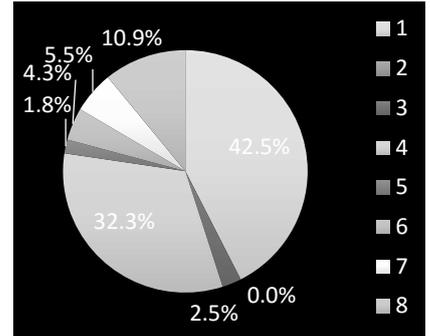
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

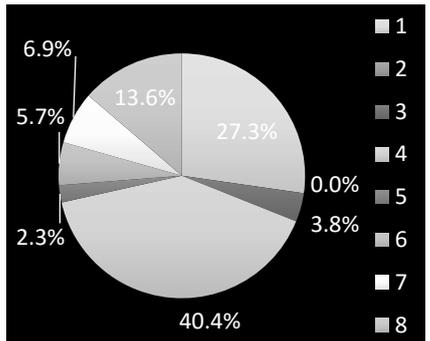
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	5,030TJ	23	32	29	59.2%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	172TJ	7	7	7	2.0%
◎ 4 小水力発電	1,960TJ	25	30	28	23.1%
5 バイオマス発電	148TJ	21	24	20	1.7%
6 太陽熱利用	295TJ	35	39	37	3.5%
7 地熱利用	235TJ	24	26	29	2.8%
8.バイオマス熱利用	657TJ	8	10	7	7.7%
合計(供給量)	8,497TJ	29			
再生可能エネルギー自給率			4.57%	再エネ自給率ランク	41
食料自給率			0.70%	食料自給率ランク	11
供給密度(TJ/km ²)			1.166	供給密度ランク	37
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				186,067TJ	
区域面積				7,285km ²	



2013年度 6,021TJ 対前年比 124.9%



2012年度 4,820TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	刈田郡七ヶ宿町	140.1%	1	多賀城市	6.418	☆1	加美郡色麻町	483.3%
2	刈田郡蔵王町	68.3%	2	塩竈市	5.227	☆2	遠田郡美里町	301.3%
3	伊具郡丸森町	32.0%	3	刈田郡蔵王町	3.945	☆3	登米市	295.7%
4	白石市	25.0%	4	名取市	3.112	☆4	栗原市	294.4%
5	栗原市	14.0%	5	宮城郡七ヶ浜町	3.038	☆5	加美郡加美町	285.0%
6	加美郡加美町	12.9%	6	黒川郡富谷町	2.863	☆6	黒川郡大郷町	281.5%
7	黒川郡大衡村	12.8%	7	岩沼市	2.677	☆7	黒川郡大衡村	257.6%
8	柴田郡川崎町	11.4%	8	石巻市	2.075	☆8	遠田郡涌谷町	242.9%
9	石巻市	10.3%	9	白石市	1.955	☆9	牡鹿郡女川町	217.2%
10	加美郡色麻町	9.7%	10	柴田郡大河原町	1.852	☆10	刈田郡七ヶ宿町	183.0%

※ 再生可能エネルギー自給率は、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

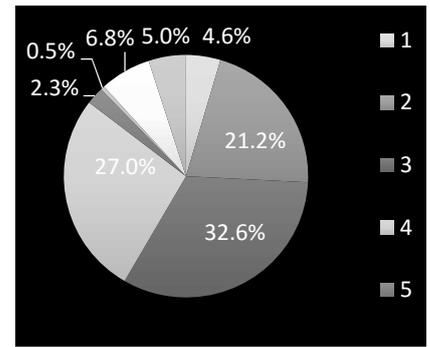
秋田県

2014年度 16,540TJ 対前年比 112.3%

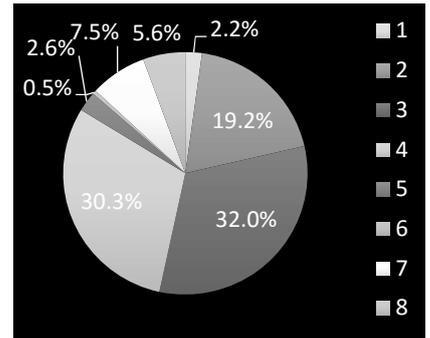
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

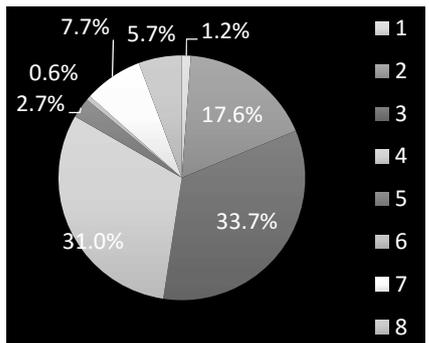
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
1 太陽光発電	754TJ	47	45	47	4.6%
◎ 2 風力発電	3,511TJ	4	2	7	21.2%
◎ 3 地熱発電	5,392TJ	2	2	2	32.6%
◎ 4 小水力発電	4,468TJ	9	4	17	27.0%
5 バイオマス発電	386TJ	15	12	18	2.3%
6 太陽熱利用	88TJ	46	41	46	0.5%
7 地熱利用	1,119TJ	8	3	10	6.8%
8.バイオマス熱利用	821TJ	6	3	9	5.0%
合計(供給量)	16,540TJ	12			
再生可能エネルギー自給率			21.75%	再生エネ自給率ランク	2
食料自給率			1.72%	食料自給率ランク	2
供給密度(TJ/km ²)			1.422	供給密度ランク	30
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				76,052TJ	
区域面積				11,627km ²	



2013年度 14,724TJ 対前年比 102.0%



2012年度 14,435TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	鹿角市	236.5%	1	鹿角市	7.067	☆1	南秋田郡大湯村	6384.1%
2	にかほ市	83.7%	2	にかほ市	5.154	☆2	仙北郡美郷町	478.5%
3	湯沢市	74.5%	3	男鹿市	3.925	☆3	山本郡三種町	422.8%
4	仙北市	65.0%	4	湯沢市	2.888	☆4	南秋田郡井川町	379.8%
5	山本郡三種町	53.7%	5	能代市	2.171	☆5	山本郡八峰町	332.9%
6	男鹿市	42.6%	6	山本郡三種町	2.088	☆6	大仙市	332.2%
7	雄勝郡東成瀬村	39.6%	7	湯上市	1.398	☆7	雄勝郡羽後町	320.4%
8	由利本荘市	29.2%	8	由利本荘市	1.259	☆8	山本郡藤里町	268.0%
9	北秋田市	25.7%	9	仙北市	1.242	☆9	横手市	259.2%
10	能代市	20.0%	10	山形市	0.951	☆10	南秋田郡五城目町	249.9%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

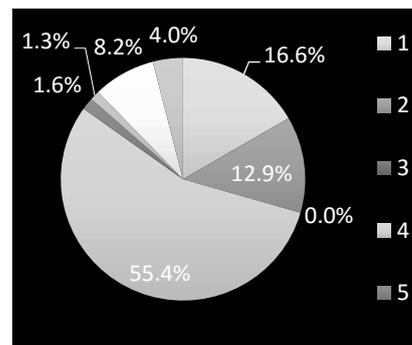
山形県

2014年度 5,966TJ 対前年比 101.9%

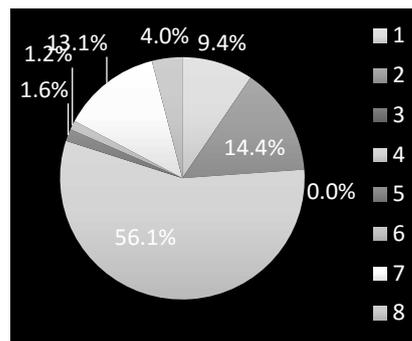
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

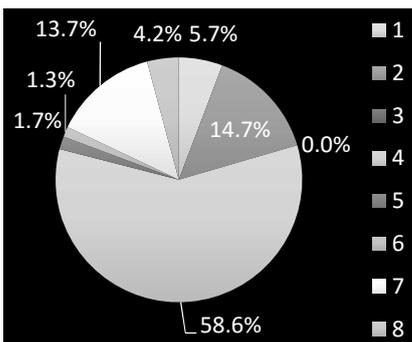
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
○ 1 太陽光発電	990TJ	46	42	45	16.6%
○ 2 風力発電	768TJ	19	17	23	12.9%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	3,306TJ	13	11	21	55.4%
5 バイオマス発電	96TJ	24	21	26	1.6%
6 太陽熱利用	75TJ	47	45	45	1.3%
7 地熱利用	492TJ	16	11	23	8.2%
8.バイオマス熱利用	239TJ	17	15	21	4.0%
合計(供給量)	5,966TJ	38			
再生可能エネルギー自給率			7.31%	再生エネ自給率ランク	30
食料自給率			1.30%	食料自給率ランク	3
供給密度(TJ/km ²)			0.639	供給密度ランク	46
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				81,349TJ	
区域面積				9,342km ²	



2013年度 5,856TJ 対前年比 104.4%



2012年度 5,608TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	西村山郡西川町	169.3%	1	酒田市	2.100	☆1	最上郡鮭川村	573.2%
2	西村山郡朝日町	90.3%	2	西村山郡朝日町	1.664	☆2	東田川郡三川町	495.0%
3	最上郡大蔵村	88.0%	3	福島市	1.650	☆3	東置賜郡川西町	444.6%
4	飽海郡遊佐町	36.6%	4	西村山郡西川町	1.519	☆4	東田川郡庄内町	432.2%
5	最上郡最上町	24.3%	5	飽海郡遊佐町	1.415	☆5	西置賜郡飯豊町	389.5%
6	鶴岡市	15.8%	6	天童市	1.305	☆6	尾花沢市	370.1%
7	酒田市	15.3%	7	鶴岡市	1.131	☆7	最上郡戸沢村	366.8%
8	村山市	11.1%	8	最上郡大蔵村	0.898	☆8	最上郡金山町	356.4%
9	最上郡金山町	11.0%	9	村山市	0.759	☆9	最上郡大蔵村	337.5%
10	東田川郡庄内町	10.3%	10	東村山郡中山町	0.744	☆10	飽海郡遊佐町	337.2%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

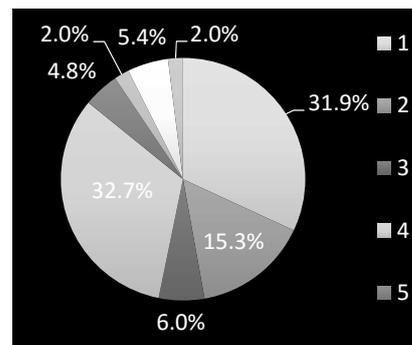
福島県

2014年度 17,408TJ 対前年比 122.8%

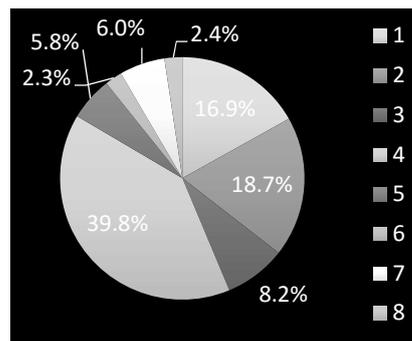
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

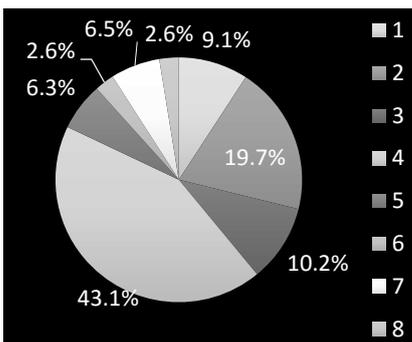
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	5,557TJ	22	23	36	31.9%
○ 2 風力発電	2,658TJ	5	6	15	15.3%
3 地熱発電	1,045TJ	6	5	5	6.0%
◎ 4 小水力発電	5,691TJ	7	9	15	32.7%
5 バイオマス発電	827TJ	10	9	14	4.8%
6 太陽熱利用	344TJ	33	32	39	2.0%
7 地熱利用	944TJ	9	9	17	5.4%
8.バイオマス熱利用	342TJ	15	16	23	2.0%
合計(供給量)	17,408TJ	11			
再生可能エネルギー自給率			13.03%	再生エネ自給率ランク	14
食料自給率			0.70%	食料自給率ランク	12
供給密度(TJ/km ²)			1.271	供給密度ランク	36
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				133,767TJ	
区域面積				13,699km ²	



2013年度 14,179TJ 対前年比 108.2%



2012年度 13,102TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	河沼郡柳津町	470.2%	1	西白河郡矢吹町	6.250	☆1	河沼郡湯川村	607.1%
☆2	南会津郡下郷町	179.5%	2	河沼郡柳津町	6.142	☆2	河沼郡会津坂下町	322.4%
3	双葉郡川内村	83.4%	3	水戸市	5.302	☆3	耶麻郡猪苗代町	294.8%
4	田村市	80.7%	4	岩瀬郡鏡石町	4.246	☆4	大沼郡会津美里町	288.4%
5	石川郡古殿町	57.9%	5	郡山市	3.435	☆5	岩瀬郡天栄村	274.8%
6	双葉郡浪江町	54.6%	6	会津若松市	3.333	☆6	大沼郡昭和村	268.8%
7	安達郡大玉村	44.0%	7	田村市	3.326	☆7	耶麻郡磐梯町	236.9%
8	岩瀬郡天栄村	36.2%	8	白河市	2.951	☆8	喜多方市	233.9%
9	西白河郡矢吹町	35.3%	9	南会津郡下郷町	2.424	☆9	西白河郡中島村	229.4%
10	双葉郡檜葉町	34.9%	10	西白河郡泉崎村	2.276	☆10	安達郡大玉村	222.5%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

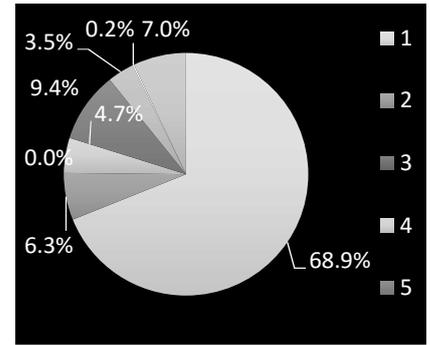
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

茨城県

2014年度 21,318TJ 対前年比 183.2%

再生可能エネルギー供給状況

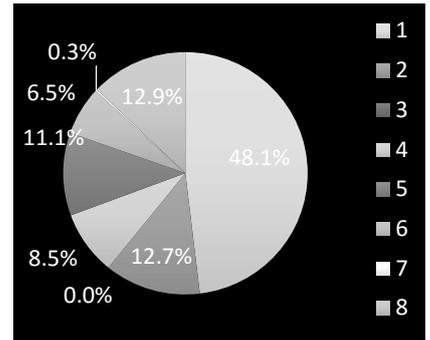
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○



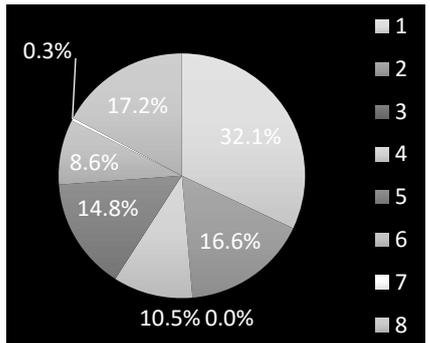
◎

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
1 太陽光発電	14,685TJ	2	11	7	68.9%
2 風力発電	1,344TJ	12	21	11	6.3%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	995TJ	33	36	34	4.7%
5 バイオマス発電	2,005TJ	3	5	3	9.4%
6 太陽熱利用	754TJ	17	29	15	3.5%
7 地熱利用	40TJ	38	37	39	0.2%
8.バイオマス熱利用	1,496TJ	3	6	2	7.0%
合計(供給量)	21,318TJ	7			
再生可能エネルギー自給率			9.44%	再生エネ自給率ランク	22
食料自給率			0.71%	食料自給率ランク	10
供給密度(TJ/km ²)			3.613	供給密度ランク	5
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				225,879TJ	
区域面積				5,900km ²	

2013年度 11,634TJ 対前年比 133.5%



2012年度 8,717TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	北茨城市	57.8%	1	神栖市	28.582	☆1	稲敷郡河内町	461.7%
2	神栖市	50.3%	2	北茨城市	8.351	☆2	稲敷市	269.9%
3	行方市	33.2%	3	ひたちなか市	7.825	☆3	鉾田市	269.1%
4	潮来市	20.9%	4	鹿嶋市	7.819	☆4	結城郡八千代町	236.3%
5	稲敷市	20.1%	5	潮来市	6.055	☆5	行方市	232.8%
6	常陸太田市	17.7%	6	牛久市	5.839	☆6	東茨城郡茨城町	175.0%
7	鹿嶋市	16.5%	7	土浦市	5.338	☆7	筑西市	140.4%
8	東茨城郡城里町	16.4%	8	行方市	4.362	☆8	猿島郡五霞町	133.6%
9	高萩市	16.2%	9	古河市	4.140	☆9	桜川市	132.2%
10	稲敷郡河内町	15.1%	10	宇都宮市	4.101	☆10	北茨城市	126.9%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

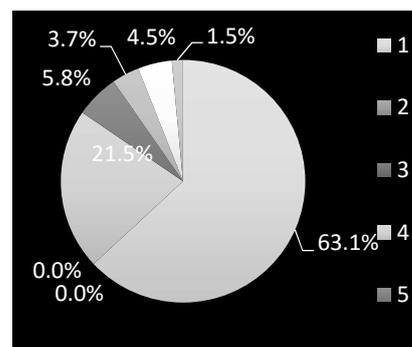
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

栃木県

2014年度 16,124TJ 対前年比 156.9%

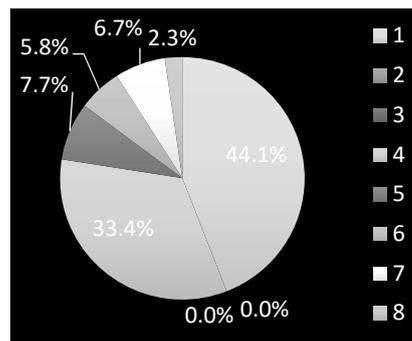


再生可能エネルギー供給状況

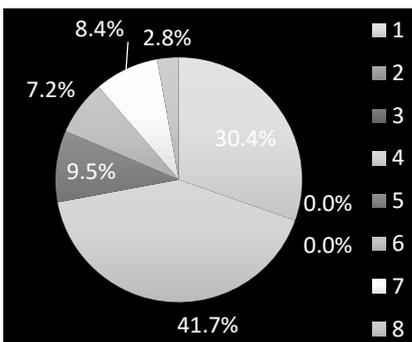
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	10,168TJ	8	4	12	63.1%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	3,470TJ	12	19	13	21.5%
5 バイオマス発電	932TJ	9	7	8	5.8%
6 太陽熱利用	592TJ	23	23	26	3.7%
7 地熱利用	727TJ	13	13	7	4.5%
8.バイオマス熱利用	235TJ	18	21	18	1.5%
合計(供給量)	16,124TJ	13			
再生可能エネルギー自給率			12.76%	再生エネ自給率ランク	16
食料自給率			0.69%	食料自給率ランク	13
供給密度(TJ/km ²)			2.505	供給密度ランク	15
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				126,413TJ	
区域面積				6,437km ²	

2013年度 10,276TJ 対前年比 124.9%



2012年度 8,228TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	那須郡那珂川町	48.6%	1	前橋市	10.437	☆1	芳賀郡芳賀町	322.1%
2	塩谷郡塩谷町	48.3%	2	河内郡上三川町	4.881	☆2	塩谷郡塩谷町	269.0%
3	日光市	46.8%	3	芳賀郡芳賀町	4.718	☆3	那須郡那須町	218.1%
4	那須塩原市	30.6%	4	佐野市	4.472	☆4	大田原市	200.1%
5	佐野市	22.4%	5	下都賀郡壬生町	4.425	☆5	芳賀郡市貝町	199.7%
6	那須郡那須町	22.1%	6	小山市	4.343	☆6	塩谷郡高根沢町	176.3%
7	河内郡上三川町	17.8%	7	下野市	4.165	☆7	さくら市	158.8%
8	大田原市	17.2%	8	足利市	4.011	☆8	那須郡那珂川町	148.4%
9	芳賀郡芳賀町	16.5%	9	那須塩原市	3.759	☆9	那須烏山市	130.5%
10	那須烏山市	16.2%	10	下都賀郡野木町	3.581	☆10	真岡市	120.2%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

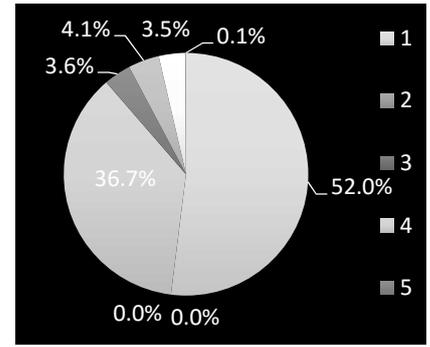
群馬県

2014年度 18,864TJ 対前年比 141.6%

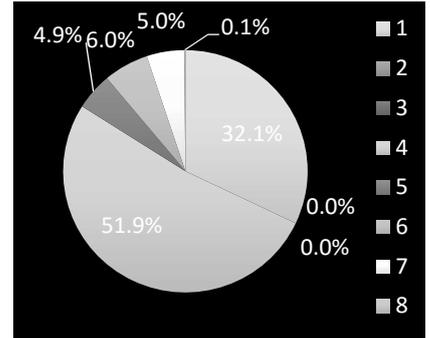
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

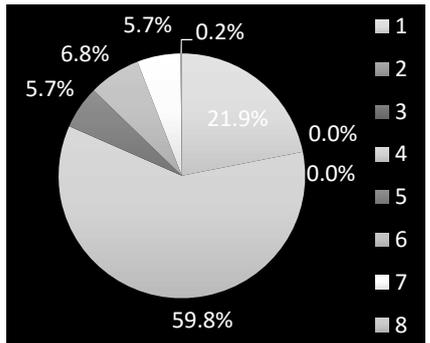
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	9,808TJ	9	3	13	52.0%
2 風力発電	1TJ	37	37	37	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	6,921TJ	5	5	3	36.7%
5 バイオマス発電	680TJ	11	10	11	3.6%
6 太陽熱利用	781TJ	16	9	17	4.1%
7 地熱利用	657TJ	14	15	8	3.5%
8.バイオマス熱利用	17TJ	42	43	45	0.1%
合計(供給量)	18,864TJ	8			
再生可能エネルギー自給率			15.82%	再生エネ自給率ランク	7
食料自給率			0.32%	食料自給率ランク	31
供給密度(TJ/km ²)			2.958	供給密度ランク	11
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				119,229TJ	
区域面積				6,377km ²	



2013年度 13,325TJ 対前年比 115.2%



2012年度 11,570TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	利根郡片品村	453.7%	1	伊勢崎市	9.430	☆1	吾妻郡嬭恋村	545.6%
☆2	吾妻郡嬭恋村	119.2%	2	太田市	9.254	☆2	邑楽郡板倉町	226.9%
☆3	吾妻郡中之条町	113.7%	3	邑楽郡大泉町	9.241	☆3	利根郡昭和村	200.3%
4	吾妻郡長野原町	90.3%	4	館林市	5.635	☆4	吾妻郡長野原町	185.4%
5	吾妻郡東吾妻町	88.6%	5	邑楽郡邑楽町	5.616	☆5	利根郡川場村	115.6%
6	利根郡みなかみ町	71.2%	6	北群馬郡吉岡町	5.211	☆6	利根郡片品村	105.2%
7	みどり市	25.1%	7	佐波郡玉村町	4.885	☆7	邑楽郡千代田町	101.5%
8	邑楽郡板倉町	24.9%	8	さいたま市	4.821	8	邑楽郡明和町	99.0%
9	渋川市	20.7%	9	邑楽郡明和町	4.427	9	邑楽郡邑楽町	80.4%
10	吾妻郡草津町	20.6%	10	邑楽郡板倉町	4.060	10	吾妻郡東吾妻町	73.8%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

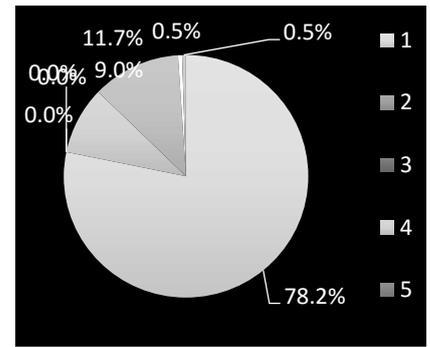
埼玉県

2014年度 13,407TJ 対前年比 159.7%

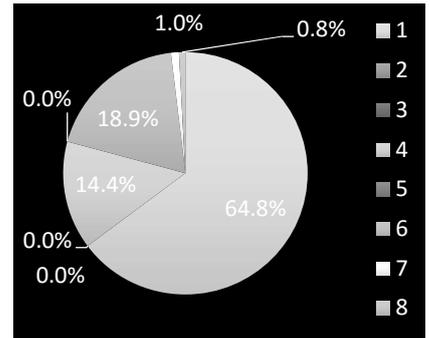
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

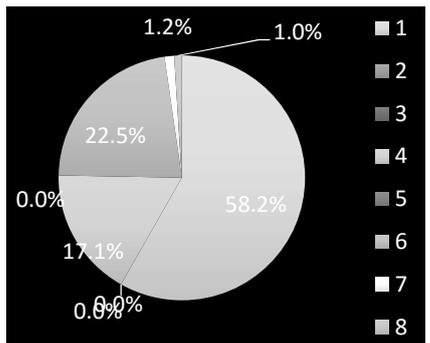
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	10,485TJ	7	34	3	78.2%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	1,211TJ	32	40	24	9.0%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
○ 6 太陽熱利用	1,571TJ	3	28	4	11.7%
7 地熱利用	69TJ	33	39	32	0.5%
8.バイオマス熱利用	70TJ	34	41	28	0.5%
合計(供給量)	13,407TJ	19			
再生可能エネルギー自給率			3.23%	再生エネ自給率ランク	43
食料自給率			0.10%	食料自給率ランク	45
供給密度(TJ/km ²)			3.523	供給密度ランク	7
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				415,324TJ	
区域面積				3,806km ²	



2013年度 8,393TJ 対前年比 119.2%



2012年度 7,041TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	秩父市	37.4%	1	北本市	19.715	☆1	比企郡川島町	110.1%
2	児玉郡上里町	15.4%	2	ふじみ野市	14.144	☆2	児玉郡美里町	101.7%
3	比企郡吉見町	14.7%	3	志木市	12.411	3	比企郡吉見町	86.5%
4	児玉郡神川町	13.3%	4	蕨市	9.181	4	加須市	80.7%
5	秩父郡東秩父村	11.8%	5	蓮田市	8.926	5	羽生市	58.9%
6	比企郡鳩山町	11.0%	6	草加市	7.691	6	児玉郡神川町	56.7%
7	北本市	11.0%	7	北足立郡伊奈町	7.589	7	行田市	49.9%
8	本庄市	9.5%	8	川口市	7.368	8	児玉郡上里町	44.7%
9	南埼玉郡宮代町	9.3%	9	富士見市	6.981	9	北葛飾郡杉戸町	41.9%
10	羽生市	9.2%	10	戸田市	6.732	10	深谷市	40.9%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

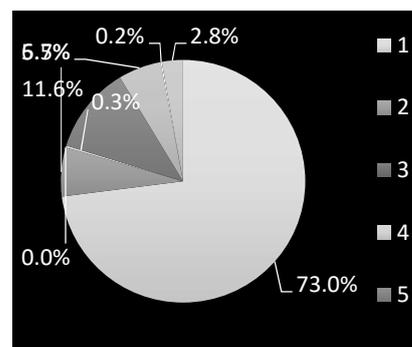
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

千葉県

2014年度 17,444TJ 対前年比 167.9%

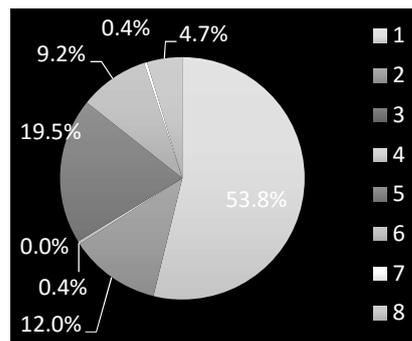


再生可能エネルギー供給状況

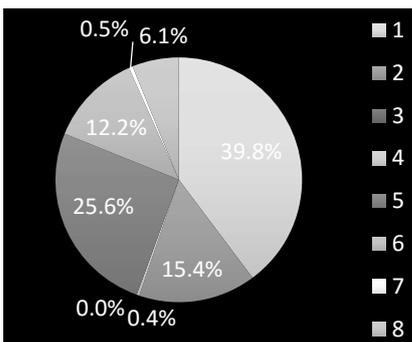
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	12,730TJ	5	27	6	73.0%
2 風力発電	1,136TJ	14	24	12	6.5%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	46TJ	44	44	44	0.3%
○ 5 バイオマス発電	2,024TJ	2	11	2	11.6%
6 太陽熱利用	992TJ	10	31	8	5.7%
7 地熱利用	30TJ	41	43	40	0.2%
8.バイオマス熱利用	487TJ	10	25	6	2.8%
合計(供給量)	17,444TJ	10			
再生可能エネルギー自給率			4.78%	再生エネ自給率ランク	36
食料自給率			0.28%	食料自給率ランク	35
供給密度(TJ/km ²)			3.475	供給密度ランク	8
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				365,157TJ	
区域面積				5,020km ²	

2013年度 10,391TJ 対前年比 131.3%



2012年度 7,916TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	銚子市	25.1%	1	銚子市	12.741	☆1	香取郡多古町	293.1%
2	富津市	24.3%	2	木更津市	8.213	☆2	山武郡芝山町	248.4%
3	山武郡芝山町	20.5%	3	流山市	7.929	☆3	香取市	228.3%
4	鴨川市	20.3%	4	市川市	7.890	☆4	香取郡東庄町	208.5%
5	市原市	18.7%	5	市原市	7.862	☆5	匝瑳市	208.1%
6	袖ヶ浦市	16.0%	6	旭市	7.723	☆6	香取郡神崎町	193.1%
7	長生郡睦沢町	14.2%	7	浦安市	6.621	☆7	長生郡長南町	182.6%
8	旭市	14.0%	8	白井市	6.278	☆8	山武郡横芝光町	181.4%
9	長生郡長生村	13.5%	9	習志野市	6.177	☆9	旭市	175.6%
10	木更津市	13.4%	10	松戸市	5.910	☆10	長生郡白子町	158.9%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

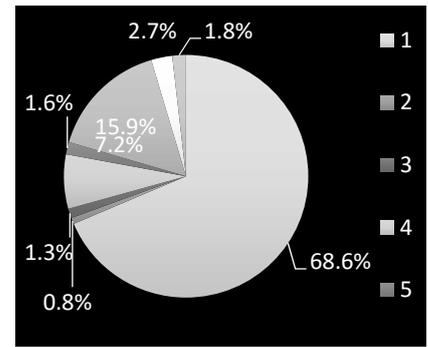
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

東京都

2014年度 7,220TJ 対前年比 130.2%

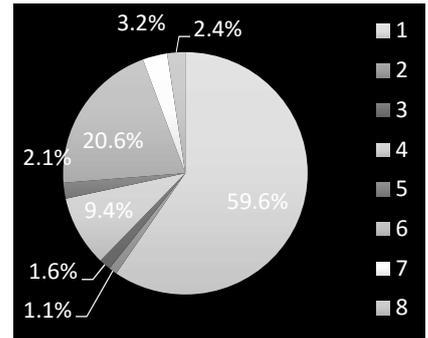


再生可能エネルギー供給状況

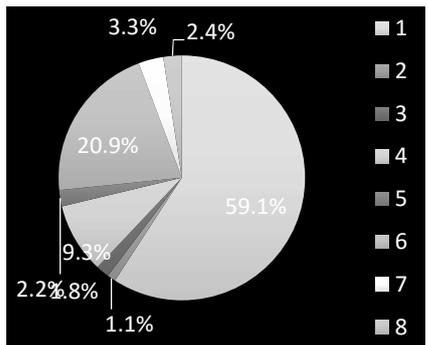
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,952TJ	24	47	8	68.6%
2 風力発電	60TJ	32	35	30	0.8%
3 地熱発電	91TJ	9	9	6	1.3%
4 小水力発電	522TJ	40	43	31	7.2%
5 バイオマス発電	119TJ	23	34	15	1.6%
○ 6 太陽熱利用	1,146TJ	8	44	3	15.9%
7 地熱利用	199TJ	26	38	12	2.7%
8 バイオマス熱利用	132TJ	25	44	12	1.8%
合計(供給量)	7,220TJ	34			
再生可能エネルギー自給率			0.63%	再エネ自給率ランク	47
食料自給率			0.01%	食料自給率ランク	48
供給密度(TJ/km ²)			3.308	供給密度ランク	9
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				1,139,818TJ	
区域面積				2,182km ²	

2013年度 5,547TJ 対前年比 101.5%



2012年度 5,464TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	西多摩郡奥多摩町	103.4%	1	東村山市	11.332	☆1	青ヶ島村	831.7%
2	八丈町	22.8%	2	豊島区	10.026	2	神津島村	35.8%
3	神津島村	19.4%	3	小金井市	9.507	3	八丈町	35.7%
4	御蔵島村	8.7%	4	荒川区	9.304	4	小笠原村	33.1%
5	三宅村	7.5%	5	中野区	9.294	5	新島村	10.4%
6	新島村	5.2%	6	国立市	8.460	6	三宅村	7.8%
7	西多摩郡瑞穂町	4.8%	7	目黒区	7.726	7	利島村	7.4%
8	大島町	4.4%	8	江東区	7.425	8	大島町	5.1%
9	西多摩郡檜原村	3.6%	9	練馬区	7.368	9	御蔵島村	3.4%
10	あきる野市	3.0%	10	武蔵野市	7.191	10	青梅市	3.2%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

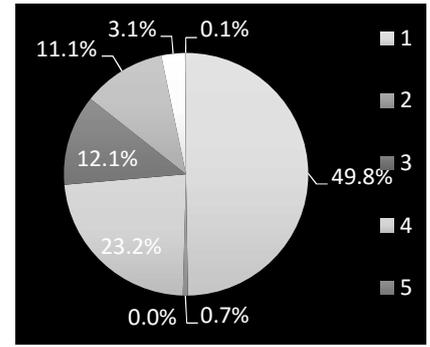
2014年度 13,086TJ 対前年比 125.7%

神奈川県

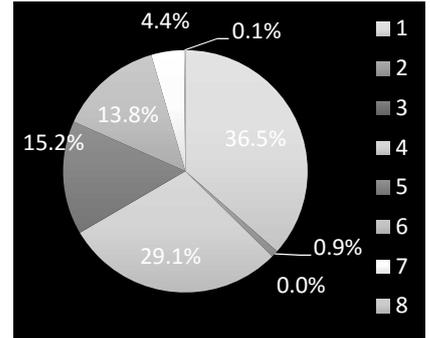
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

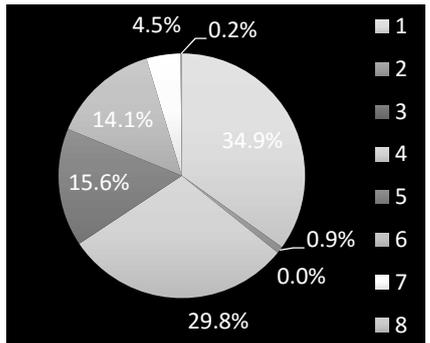
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	6,512TJ	21	44	4	49.8%
2 風力発電	89TJ	31	34	29	0.7%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	3,032TJ	18	34	2	23.2%
○ 5 バイオマス発電	1,580TJ	5	16	1	12.1%
○ 6 太陽熱利用	1,450TJ	4	33	1	11.1%
7 地熱利用	408TJ	17	30	6	3.1%
8.バイオマス熱利用	15TJ	44	45	42	0.1%
合計(供給量)	13,086TJ	21			
再生可能エネルギー自給率			2.32%	再エネ自給率ランク	45
食料自給率			0.02%	食料自給率ランク	46
供給密度(TJ/km ²)			5.408	供給密度ランク	1
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				564,359TJ	
区域面積				2,420km ²	



2013年度 10,406TJ 対前年比 102.7%



2012年度 10,133TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	足柄上郡山北町	258.3%	1	川崎市	17.128	1	三浦市	97.5%
2	足柄下郡箱根町	42.6%	2	足柄上郡大井町	12.782	2	新潟市	65.0%
3	南足柄市	21.2%	3	座間市	12.659	3	愛甲郡清川村	42.9%
4	足柄上郡大井町	17.1%	4	足柄下郡箱根町	11.160	4	足柄上郡中井町	25.5%
5	足柄下郡湯河原町	8.1%	5	茅ヶ崎市	10.105	5	足柄下郡真鶴町	19.6%
6	足柄上郡中井町	7.2%	6	逗子市	10.024	6	足柄上郡開成町	13.0%
7	逗子市	5.7%	7	海老名市	8.749	7	足柄上郡大井町	11.4%
8	愛甲郡愛川町	5.6%	8	大和市	8.436	8	伊勢原市	11.0%
9	綾瀬市	3.7%	9	足柄上郡山北町	8.142	9	足柄上郡山北町	10.2%
10	秦野市	3.6%	10	綾瀬市	7.292	10	南足柄市	8.2%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

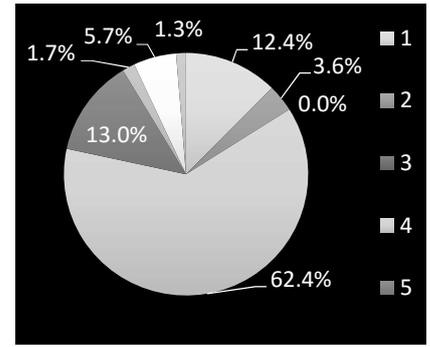
新潟県

2014年度 12,961TJ 対前年比 108.1%

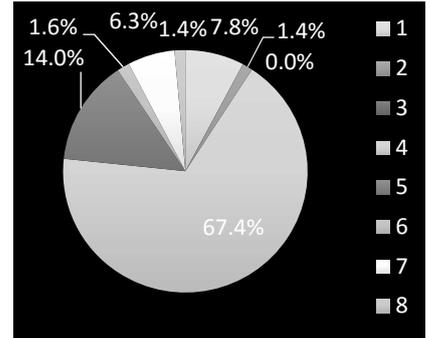
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

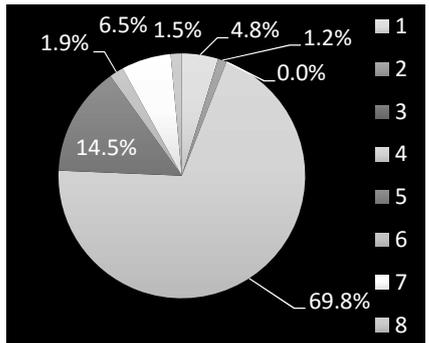
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
○ 1 太陽光発電	1,607TJ	40	46	44	12.4%
2 風力発電	470TJ	23	25	28	3.6%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	8,083TJ	3	8	8	62.4%
○ 5 バイオマス発電	1,681TJ	4	4	9	13.0%
6 太陽熱利用	214TJ	39	40	42	1.7%
7 地熱利用	736TJ	12	18	20	5.7%
8.バイオマス熱利用	168TJ	21	27	31	1.3%
合計(供給量)	12,961TJ	22			
再生可能エネルギー自給率			7.80%	再生エネ自給率ランク	27
食料自給率			0.99%	食料自給率ランク	6
供給密度(TJ/km ²)			1.029	供給密度ランク	39
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				166,108TJ	
区域面積				12,596km ²	



2013年度 11,985TJ 対前年比 103.5%



2012年度 11,581TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	糸魚川市	139.9%	1	富山市	5.540	☆1	岩船郡関川村	300.5%
2	中魚沼郡津南町	81.1%	2	糸魚川市	5.399	☆2	中魚沼郡津南町	279.4%
3	東蒲原郡阿賀町	66.6%	3	妙高市	3.410	☆3	阿賀野市	228.8%
4	妙高市	64.7%	4	中魚沼郡津南町	2.968	☆4	胎内市	206.5%
5	南魚沼郡湯沢町	47.6%	5	胎内市	2.950	☆5	佐渡市	198.5%
6	魚沼市	44.1%	6	北蒲原郡聖籠町	2.087	☆6	刈羽郡刈羽村	191.8%
7	胎内市	43.6%	7	南魚沼市	1.464	☆7	西蒲原郡弥彦村	191.3%
8	南魚沼市	20.7%	8	南魚沼郡湯沢町	1.122	☆8	村上市	177.7%
9	富山市	18.7%	9	新発田市	1.078	☆9	新発田市	161.5%
10	岩船郡関川村	13.4%	10	魚沼市	1.035	☆10	南魚沼市	143.0%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

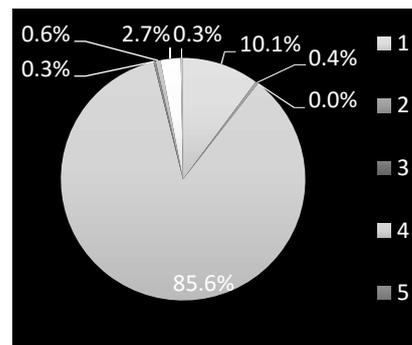
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

富山県

2014年度 15,014TJ 対前年比 104.7%

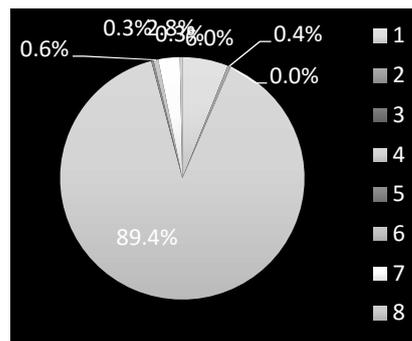


再生可能エネルギー供給状況

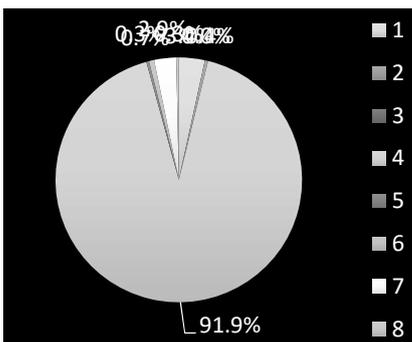
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
○ 1 太陽光発電	1,521TJ	41	37	38	10.1%
2 風力発電	58TJ	33	31	33	0.4%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	12,850TJ	2	1	1	85.6%
5 バイオマス発電	47TJ	30	28	25	0.3%
6 太陽熱利用	92TJ	44	42	41	0.6%
7 地熱利用	401TJ	18	16	11	2.7%
8.バイオマス熱利用	44TJ	37	33	35	0.3%
合計(供給量)	15,014TJ	16			
再生可能エネルギー自給率			18.75%	再エネ自給率ランク	3
食料自給率			0.73%	食料自給率ランク	9
供給密度(TJ/km ²)			3.523	供給密度ランク	6
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				80,054TJ	
区域面積				4,262km ²	

2013年度 14,338TJ 対前年比 102.8%



2012年度 13,943TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	下新川郡朝日町	109.8%	1	滑川市	12.953	☆1	下新川郡入善町	267.2%
2	中新川郡立山町	80.5%	2	魚津市	9.406	☆2	南砺市	184.1%
3	魚津市	61.4%	3	下新川郡入善町	5.653	☆3	小矢部市	163.1%
4	中新川郡上市町	56.4%	4	下新川郡朝日町	3.812	☆4	中新川郡立山町	162.3%
5	黒部市	55.7%	5	中新川郡立山町	3.610	☆5	下新川郡朝日町	160.0%
6	滑川市	38.4%	6	黒部市	3.518	☆6	砺波市	137.4%
7	下新川郡入善町	27.1%	7	中新川郡上市町	2.747	7	黒部市	91.9%
8	小矢部市	6.1%	8	射水市	1.991	8	滑川市	90.3%
9	砺波市	5.0%	9	金沢市	1.854	9	中新川郡上市町	89.8%
10	南砺市	3.9%	10	砺波市	1.291	10	中新川郡舟橋村	88.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

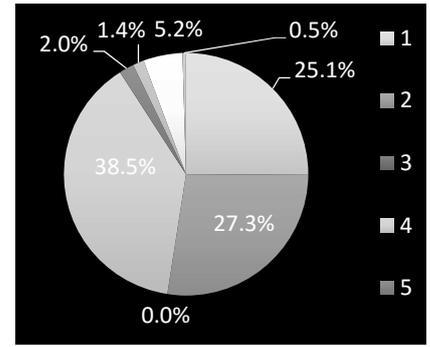
石川県

2014年度 6,917TJ 対前年比 112.5%

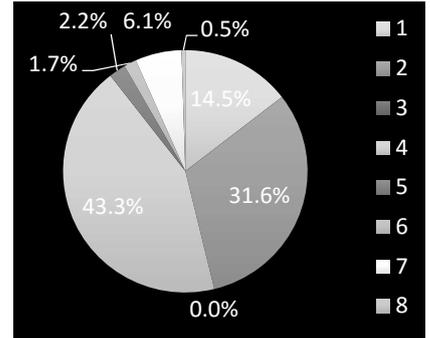
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

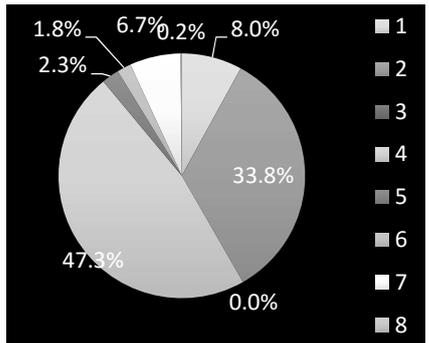
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	1,736TJ	39	36	35	25.1%
◎ 2 風力発電	1,890TJ	8	5	3	27.3%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,661TJ	20	17	9	38.5%
5 バイオマス発電	138TJ	22	19	19	2.0%
6 太陽熱利用	99TJ	43	43	40	1.4%
7 地熱利用	361TJ	19	20	14	5.2%
8.バイオマス熱利用	31TJ	41	36	41	0.5%
合計(供給量)	6,917TJ	36			
再生可能エネルギー自給率			7.83%	再生エネ自給率ランク	26
食料自給率			0.47%	食料自給率ランク	21
供給密度(TJ/km ²)			1.650	供給密度ランク	24
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				88,352TJ	
区域面積				4,191km ²	



2013年度 6,146TJ 対前年比 109.1%



2012年度 5,633TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	珠洲市	70.0%	1	野々市市	4.426	☆1	羽咋郡志賀町	187.0%
2	羽咋郡志賀町	51.1%	2	能美郡川北町	4.185	☆2	鳳珠郡能登町	172.5%
3	羽咋郡宝達志水町	32.2%	3	珠洲市	3.047	☆3	能美郡川北町	170.0%
4	白山市	31.6%	4	河北郡内灘町	2.988	☆4	珠洲市	160.1%
5	輪島市	21.9%	5	羽咋郡志賀町	2.879	☆5	羽咋市	143.0%
6	能美郡川北町	19.9%	6	白山市	2.758	☆6	羽咋郡宝達志水町	133.8%
7	七尾市	9.8%	7	羽咋郡宝達志水町	2.088	☆7	輪島市	127.7%
8	羽咋市	9.6%	8	羽咋市	1.623	☆8	鹿島郡中能登町	112.8%
9	加賀市	7.1%	9	福井市	1.561	☆9	鳳珠郡穴水町	103.2%
10	鳳珠郡穴水町	6.5%	10	能美市	1.452	10	七尾市	82.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

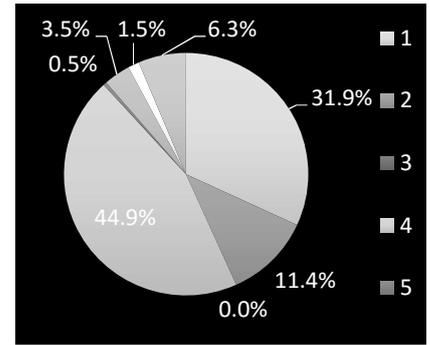
福井県

2014年度 3,554TJ 対前年比 119.1%

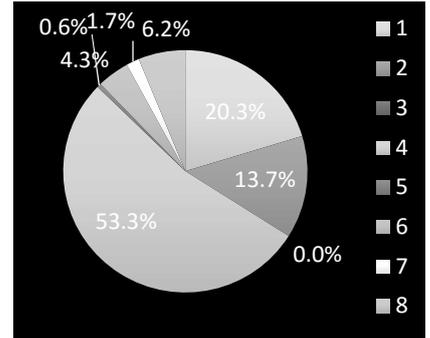
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

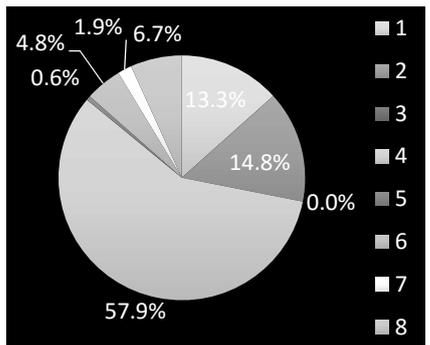
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	1,133TJ	45	38	40	31.9%
○ 2 風力発電	405TJ	25	20	20	11.4%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	1,597TJ	27	21	18	44.9%
5 バイオマス発電	17TJ	32	30	32	0.5%
6 太陽熱利用	124TJ	41	36	38	3.5%
7 地熱利用	53TJ	36	28	35	1.5%
8.バイオマス熱利用	226TJ	19	9	16	6.3%
合計(供給量)	3,554TJ	46			
再生可能エネルギー自給率			5.65%	再生エネ自給率ランク	33
食料自給率			0.62%	食料自給率ランク	15
供給密度(TJ/km ²)			0.846	供給密度ランク	44
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				62,934TJ	
区域面積				4,199km ²	



2013年度 2,985TJ 対前年比 108.6%



2012年度 2,748TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	大野市	39.4%	1	甲府市	5.043	☆1	今立郡池田町	162.4%
2	今立郡池田町	29.2%	2	あわら市	4.134	☆2	大野市	147.7%
3	あわら市	25.8%	3	坂井市	1.495	☆3	三方上中郡若狭町	139.8%
4	勝山市	24.0%	4	勝山市	1.387	☆4	あわら市	131.7%
5	三方郡美浜町	10.5%	5	鯖江市	1.303	☆5	南条郡南越前町	108.9%
6	甲府市	5.9%	6	大野市	1.052	☆6	三方郡美浜町	102.8%
7	坂井市	5.8%	7	三方郡美浜町	0.545	☆7	大飯郡おおい町	100.2%
8	鯖江市	2.7%	8	越前市	0.513	8	坂井市	95.7%
9	大飯郡高浜町	2.6%	9	敦賀市	0.439	9	丹生郡越前町	84.1%
10	三方上中郡若狭町	2.5%	10	吉田郡永平寺町	0.371	10	勝山市	80.6%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

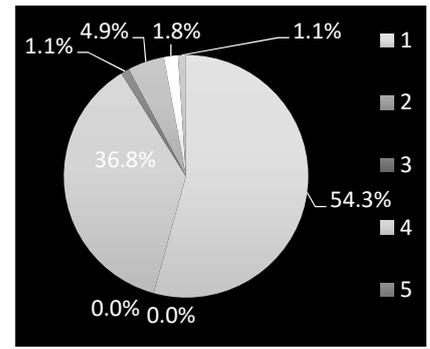
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

山梨県

2014年度 8,020TJ 対前年比 144.1%

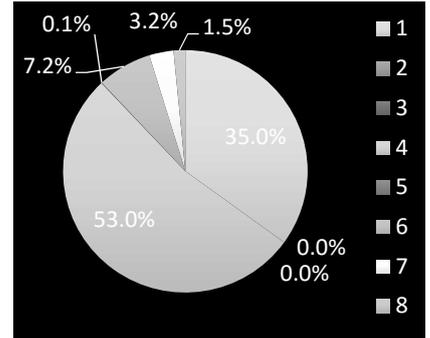
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

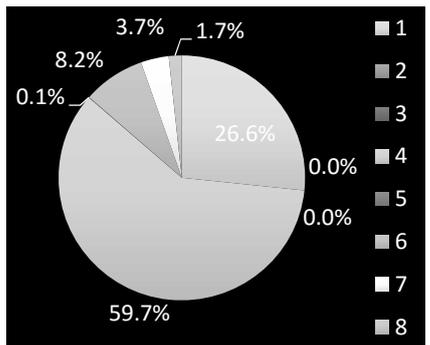


エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,355TJ	27	5	21	54.3%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,952TJ	19	7	7	36.8%
5 バイオマス発電	90TJ	27	18	21	1.1%
6 太陽熱利用	391TJ	30	8	28	4.9%
7 地熱利用	147TJ	29	21	28	1.8%
8.バイオマス熱利用	85TJ	32	23	26	1.1%
合計(供給量)	8,020TJ	31			
再生可能エネルギー自給率			14.53%	再エネ自給率ランク 9	
食料自給率			0.18%	食料自給率ランク 39	
供給密度(TJ/km ²)			1.790	供給密度ランク 21	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				55,155TJ	
区域面積				4,481km ²	

2013年度 5,567TJ 対前年比 112.8%



2012年度 4,937TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	南巨摩郡早川町	419.6%	1	中巨摩郡昭和町	9.743	1	北杜市	92.6%
2	北杜市	59.4%	2	南都留郡忍野村	8.286	2	韮崎市	50.5%
3	南都留郡忍野村	48.5%	3	甲斐市	5.276	3	中央市	26.1%
4	甲州市	39.4%	4	中央市	4.885	4	甲州市	25.5%
5	韮崎市	24.2%	5	韮崎市	2.909	5	南巨摩郡南部町	23.9%
6	西八代郡市川三郷町	23.8%	6	北杜市	2.884	6	山梨市	22.4%
7	山梨市	23.5%	7	南アルプス市	2.790	7	笛吹市	21.0%
8	南アルプス市	22.9%	8	甲州市	2.507	8	南都留郡鳴沢村	20.0%
9	南都留郡富士河口湖町	15.8%	9	西八代郡市川三郷町	2.357	9	南アルプス市	19.7%
10	南都留郡鳴沢村	15.0%	10	笛吹市	2.291	10	南巨摩郡身延町	18.5%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

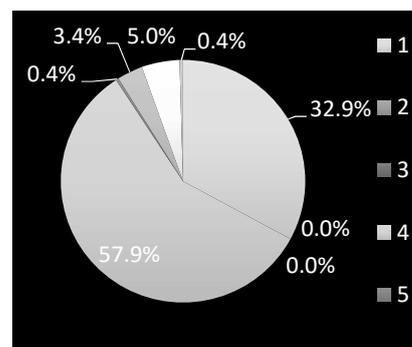
長野県

2014年度 24,535TJ 対前年比 118.5%

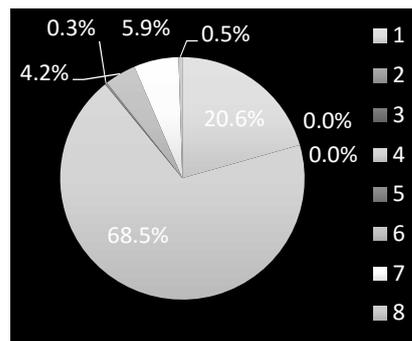
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

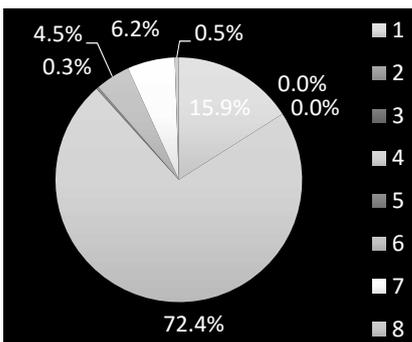
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	8,069TJ	12	13	33	32.9%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	14,197TJ	1	2	4	57.9%
5 バイオマス発電	86TJ	28	27	29	0.4%
6 太陽熱利用	844TJ	12	12	34	3.4%
7 地熱利用	1,228TJ	7	6	13	5.0%
8.バイオマス熱利用	110TJ	28	29	38	0.4%
合計(供給量)	24,535TJ	2			
再生可能エネルギー自給率			18.23%	再生エネ自給率ランク	4
食料自給率			0.49%	食料自給率ランク	20
供給密度(TJ/km ²)			1.808	供給密度ランク	20
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				134,553TJ	
区域面積				13,573km ²	



2013年度 20,699TJ 対前年比 105.9%



2012年度 19,541TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	下伊那郡大鹿村	1004.9%	1	南佐久郡小海町	7.492	☆1	南佐久郡南牧村	859.6%
☆2	下伊那郡平谷村	938.7%	2	下伊那郡平谷村	5.280	☆2	南佐久郡川上村	569.5%
☆3	下水内郡栄村	474.5%	3	岐阜市	4.762	☆3	南佐久郡南相木村	244.3%
☆4	南佐久郡小海町	290.0%	4	上伊那郡飯島町	4.649	☆4	南佐久郡小海町	230.6%
☆5	北安曇郡小谷村	212.0%	5	上水内郡信濃町	4.064	☆5	下水内郡栄村	206.6%
☆6	下伊那郡泰阜村	200.4%	6	下伊那郡阿南町	4.007	☆6	下高井郡木島平村	197.3%
☆7	下伊那郡阿智村	184.1%	7	南佐久郡佐久穂町	3.779	☆7	北安曇郡松川村	171.8%
☆8	下伊那郡阿南町	180.4%	8	安曇野市	3.690	☆8	北佐久郡立科町	169.0%
☆9	南佐久郡佐久穂町	138.4%	9	下伊那郡阿智村	3.535	☆9	上水内郡信濃町	155.0%
☆10	木曾郡上松町	121.9%	10	諏訪市	3.525	☆10	東筑摩郡朝日村	146.7%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

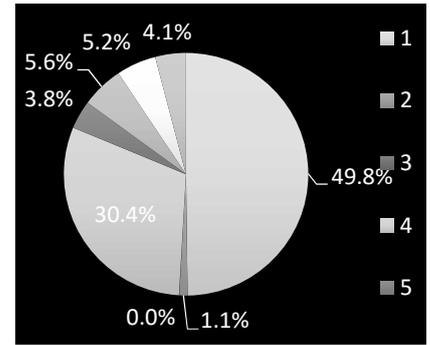
岐阜県

2014年度 14,126TJ 対前年比 136.9%

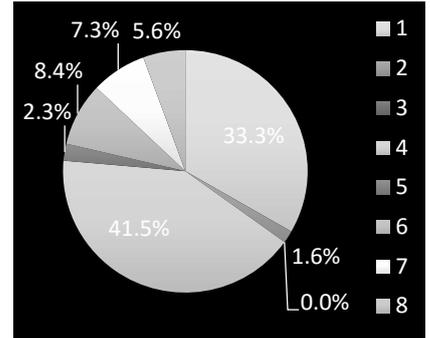
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

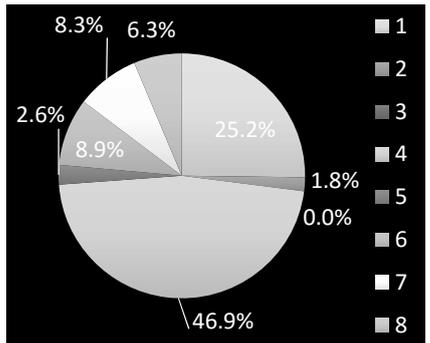
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	7,035TJ	17	16	31	49.8%
2 風力発電	155TJ	29	29	32	1.1%
3 地熱発電	0TJ	11	11	11	0.0%
◎ 4 小水力発電	4,290TJ	10	15	16	30.4%
5 バイオマス発電	534TJ	13	14	16	3.8%
6 太陽熱利用	796TJ	15	15	32	5.6%
7 地熱利用	741TJ	11	14	16	5.2%
8.バイオマス熱利用	575TJ	9	8	15	4.1%
合計(供給量)	14,126TJ	18			
再生可能エネルギー自給率			10.70%	再生エネ自給率ランク	20
食料自給率			0.25%	食料自給率ランク	36
供給密度(TJ/km ²)			1.327	供給密度ランク	35
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				131,944TJ	
区域面積				10,646km ²	



2013年度 10,317TJ 対前年比 113.3%



2012年度 9,105TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	揖斐郡揖斐川町	57.1%	1	瑞穂市	18.277	☆1	海津市	152.5%
2	加茂郡川辺町	49.4%	2	羽島市	13.839	☆2	安八郡輪之内町	125.6%
3	恵那市	48.9%	3	本巣郡北方町	9.086	3	養老郡養老町	86.3%
4	本巣市	39.2%	4	羽島郡岐南町	9.002	4	揖斐郡揖斐川町	58.5%
5	美濃市	34.1%	5	加茂郡川辺町	6.382	5	加茂郡富加町	56.1%
6	加茂郡白川町	27.5%	6	安八郡神戸町	6.146	6	郡上市	54.0%
7	飛騨市	26.8%	7	羽島郡笠松町	6.104	7	加茂郡東白川村	53.2%
8	加茂郡富加町	24.0%	8	各務原市	5.297	8	恵那市	52.0%
9	高山市	23.4%	9	揖斐郡大野町	4.143	9	加茂郡白川町	49.9%
10	大野郡白川村	22.5%	10	安八郡安八町	4.123	10	揖斐郡大野町	48.8%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

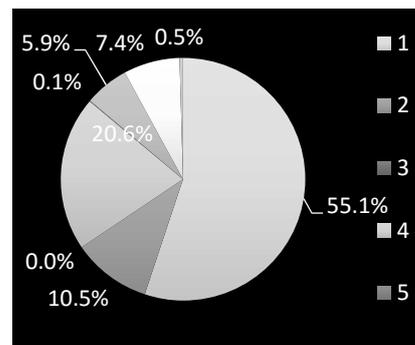
静岡県

2014年度 22,935TJ 対前年比 142.5%

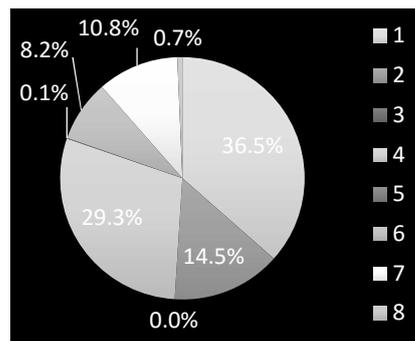
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

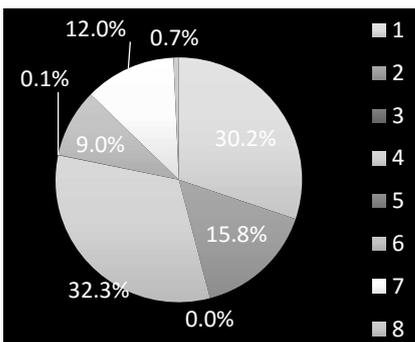
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	12,636TJ	6	14	10	55.1%
○ 2 風力発電	2,397TJ	6	15	6	10.5%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	4,722TJ	8	23	10	20.6%
5 バイオマス発電	17TJ	33	35	37	0.1%
6 太陽熱利用	1,352TJ	5	16	9	5.9%
7 地熱利用	1,700TJ	4	8	3	7.4%
8.バイオマス熱利用	111TJ	27	34	30	0.5%
合計(供給量)	22,935TJ	5			
再生可能エネルギー自給率			10.13%	再エネ自給率ランク	21
食料自給率			0.17%	食料自給率ランク	40
供給密度(TJ/km ²)			2.951	供給密度ランク	12
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				226,413TJ	
区域面積				7,772km ²	



2013年度 16,097TJ 対前年比 111.3%



2012年度 14,467TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	賀茂郡南伊豆町	102.5%	1	御前崎市	10.325	1	焼津市	64.1%
2	駿東郡小山町	74.3%	2	焼津市	9.472	2	御前崎市	44.3%
3	賀茂郡河津町	59.3%	3	榛原郡吉田町	8.508	3	周智郡森町	43.5%
4	賀茂郡東伊豆町	59.2%	4	賀茂郡東伊豆町	8.359	4	袋井市	39.0%
5	御前崎市	36.0%	5	名古屋市	7.922	5	菊川市	36.4%
6	富士宮市	32.8%	6	駿東郡小山町	7.249	6	賀茂郡西伊豆町	36.3%
7	牧之原市	27.3%	7	熱海市	7.023	7	沼津市	36.1%
8	伊豆市	23.5%	8	湖西市	6.372	8	掛川市	31.9%
9	菊川市	21.4%	9	磐田市	6.240	9	牧之原市	31.7%
10	賀茂郡西伊豆町	16.9%	10	富士宮市	6.234	10	駿東郡小山町	30.8%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

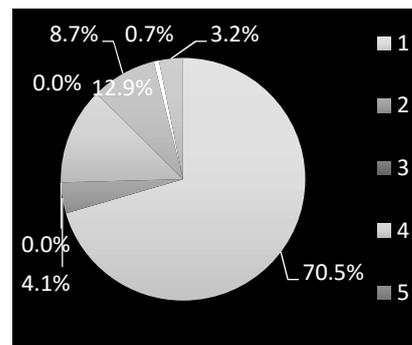
愛知県

2014年度 24,004TJ 対前年比 152.7%

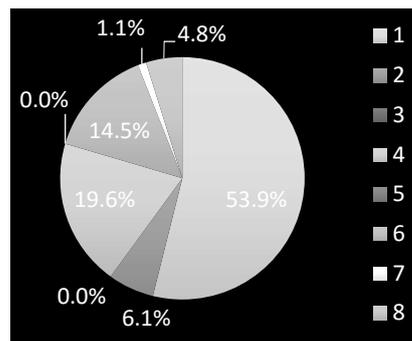
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

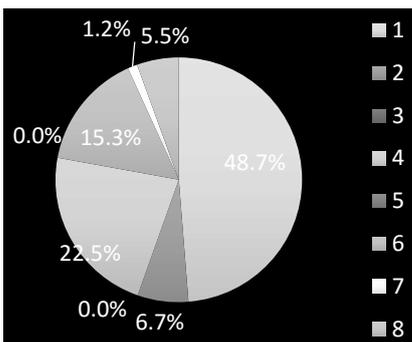
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	16,912TJ	1	30	2	70.5%
2 風力発電	990TJ	17	27	16	4.1%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	3,088TJ	17	33	11	12.9%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	2,085TJ	1	27	5	8.7%
7 地熱利用	172TJ	28	34	27	0.7%
8. バイオマス熱利用	757TJ	7	24	4	3.2%
合計(供給量)	24,004TJ	3			
再生可能エネルギー自給率			4.68%	再エネ自給率ランク	38
食料自給率			0.12%	食料自給率ランク	43
供給密度(TJ/km ²)			4.642	供給密度ランク	3
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				513,233TJ	
区域面積				5,171km ²	



2013年度 15,718TJ 対前年比 114.5%



2012年度 13,729TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	田原市	58.8%	1	田原市	12.772	☆1	海部郡飛島村	250.6%
2	海部郡飛島村	20.5%	2	半田市	11.447	☆2	知多郡南知多町	206.2%
3	豊田市	16.1%	3	海部郡蟹江町	11.126	☆3	田原市	129.5%
4	新城市	12.2%	4	北名古屋市	11.003	☆4	北設楽郡設楽町	119.5%
5	知多郡武豊町	11.9%	5	岩倉市	10.256	5	弥富市	66.9%
6	豊川市	10.7%	6	知多郡武豊町	9.951	6	西尾市	57.9%
7	知多郡東浦町	10.6%	7	海部郡大治町	9.601	7	愛西市	52.7%
8	弥富市	9.8%	8	高浜市	9.490	8	知多郡美浜町	50.1%
9	愛西市	9.2%	9	愛知郡東郷町	8.867	9	新城市	47.2%
10	知多郡阿久比町	9.0%	10	知立市	8.732	10	北設楽郡東栄町	37.3%

※ 再生可能エネルギー自給率は、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

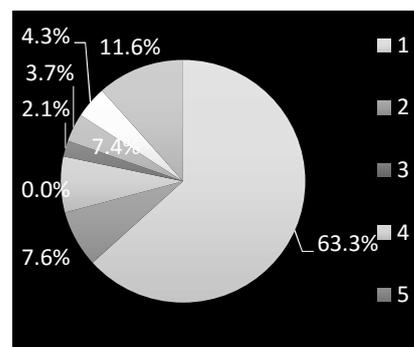
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

三重県

2014年度 13,123TJ 対前年比 157.0%

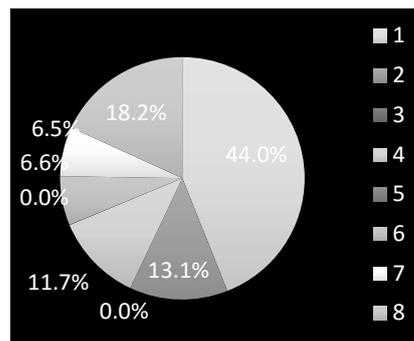


再生可能エネルギー供給状況

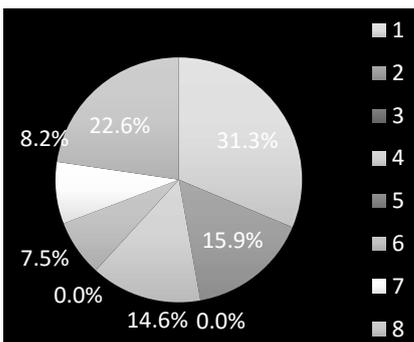
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	8,302TJ	11	9	15	63.3%
2 風力発電	997TJ	16	19	18	7.6%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	976TJ	34	31	33	7.4%
5 バイオマス発電	279TJ	19	17	17	2.1%
6 太陽熱利用	490TJ	27	26	29	3.7%
7 地熱利用	560TJ	15	17	9	4.3%
○ 8 バイオマス熱利用	1,518TJ	2	1	1	11.6%
合計(供給量)	13,123TJ	20			
再生可能エネルギー自給率			10.90%	再生エネ自給率ランク	19
食料自給率			0.43%	食料自給率ランク	24
供給密度(TJ/km ²)			2.267	供給密度ランク	18
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				120,297TJ	
区域面積				5,789km ²	

2013年度 8,358TJ 対前年比 124.6%



2012年度 6,705TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	多気郡大台町	77.6%	1	三重郡川越町	109.856	☆1	度会郡南伊勢町	483.9%
2	三重郡川越町	53.2%	2	桑名市	7.540	☆2	多気郡多気町	112.8%
3	伊賀市	23.7%	3	員弁郡東員町	7.311	☆3	桑名郡木曾岬町	111.3%
4	多気郡多気町	23.3%	4	三重郡朝日町	6.284	☆4	鳥羽市	110.7%
5	北牟婁郡紀北町	20.2%	5	四日市市	5.753	☆5	多気郡明和町	110.5%
6	桑名郡木曾岬町	19.7%	6	多気郡明和町	5.029	☆6	度会郡玉城町	109.9%
7	多気郡明和町	18.6%	7	桑名郡木曾岬町	4.914	☆7	北牟婁郡紀北町	107.2%
8	いなべ市	18.3%	8	鈴鹿市	4.724	8	伊賀市	86.5%
9	松阪市	15.1%	9	三重郡菟野町	2.934	9	度会郡大紀町	81.6%
10	三重郡菟野町	14.9%	10	松阪市	2.790	10	南牟婁郡御浜町	76.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

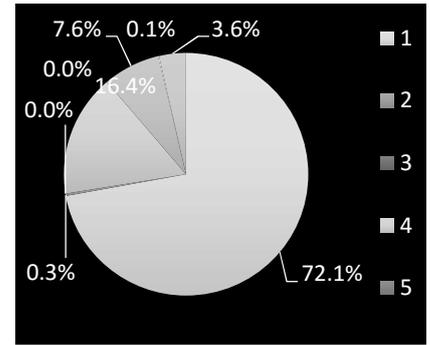
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

滋賀県

2014年度 5,800TJ 対前年比 146.0%

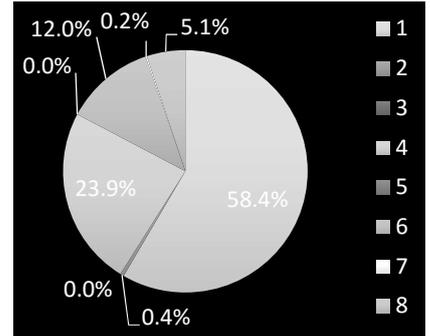
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

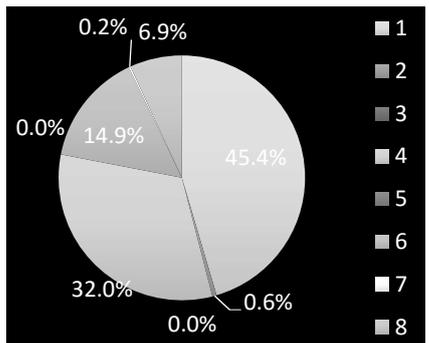


エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,184TJ	28	17	16	72.1%
2 風力発電	16TJ	35	32	35	0.3%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	949TJ	36	28	27	16.4%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	438TJ	28	21	14	7.6%
7 地熱利用	6TJ	44	44	44	0.1%
8.バイオマス熱利用	206TJ	20	17	10	3.6%
合計(供給量)	5,800TJ	40			
再生可能エネルギー自給率			6.93%	再生エネ自給率ランク	31
食料自給率			0.49%	食料自給率ランク	19
供給密度(TJ/km ²)			1.728	供給密度ランク	23
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				83,605TJ	
区域面積				3,356km ²	

2013年度 3,973TJ 対前年比 134.2%



2012年度 2,960TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	蒲生郡日野町	30.0%	1	犬上郡豊郷町	4.959	☆1	愛知郡愛荘町	151.8%
2	犬上郡豊郷町	19.9%	2	守山市	4.860	☆2	犬上郡多賀町	131.5%
3	蒲生郡竜王町	18.8%	3	栗東市	4.631	☆3	東近江市	114.8%
4	東近江市	18.3%	4	犬上郡甲良町	4.236	☆4	米原市	106.2%
5	京都市	13.7%	5	長浜市	4.051	5	蒲生郡竜王町	98.1%
6	犬上郡多賀町	13.7%	6	甲賀市	3.688	6	犬上郡豊郷町	94.0%
7	野洲市	12.5%	7	湖南市	3.172	7	近江八幡市	86.9%
8	米原市	12.1%	8	犬上郡多賀町	2.969	8	草津市	85.1%
9	犬上郡甲良町	8.4%	9	蒲生郡日野町	2.534	9	犬上郡甲良町	77.2%
10	愛知郡愛荘町	8.3%	10	高島市	2.418	10	湖南市	76.4%

※ 再生可能エネルギー自給率は、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

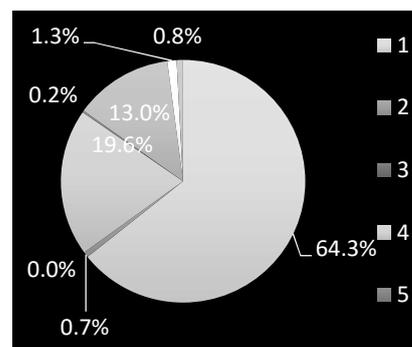
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

京都府

2014年度 4,458TJ 対前年比 132.0%

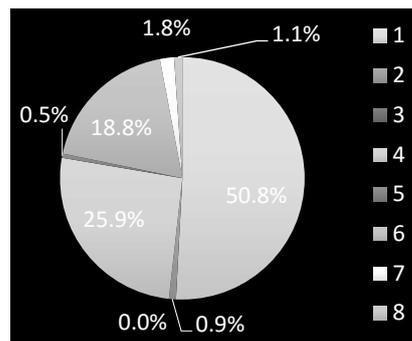


再生可能エネルギー供給状況

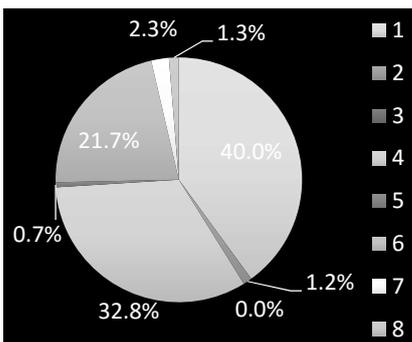
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	2,866TJ	33	39	32	64.3%
2 風力発電	31TJ	34	33	34	0.7%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	876TJ	38	35	32	19.6%
5 バイオマス発電	11TJ	37	36	35	0.2%
○ 6 太陽熱利用	581TJ	24	30	16	13.0%
7 地熱利用	56TJ	34	36	36	1.3%
8.バイオマス熱利用	37TJ	39	39	40	0.8%
合計(供給量)	4,458TJ	44			
再生可能エネルギー自給率			2.38%	再エネ自給率ランク	44
食料自給率			0.12%	食料自給率ランク	44
供給密度(TJ/km ²)			0.967	供給密度ランク	42
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				187,245TJ	
区域面積				4,611km ²	

2013年度 3,377TJ 対前年比 126.6%



2012年度 2,667TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	相楽郡南山城村	121.9%	1	木津川市	35.354	☆1	与謝郡伊根町	202.7%
2	相楽郡笠置町	80.0%	2	向日市	6.476	☆2	船井郡京丹波町	120.4%
3	与謝郡伊根町	26.9%	3	相楽郡精華町	5.170	3	南丹市	87.9%
4	綴喜郡宇治田原町	24.4%	4	八幡市	4.721	4	京丹後市	87.7%
5	船井郡京丹波町	17.2%	5	城陽市	3.873	5	綾部市	76.7%
6	相楽郡和束町	12.1%	6	大阪市	3.777	6	相楽郡南山城村	62.1%
7	綾部市	9.1%	7	長岡京市	3.630	7	与謝郡与謝野町	51.8%
8	京丹後市	8.7%	8	京田辺市	3.305	8	宮津市	45.2%
9	南丹市	8.5%	9	久世郡久御山町	3.106	9	相楽郡和束町	40.7%
10	相楽郡精華町	7.1%	10	宇治市	2.748	10	福知山市	40.0%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

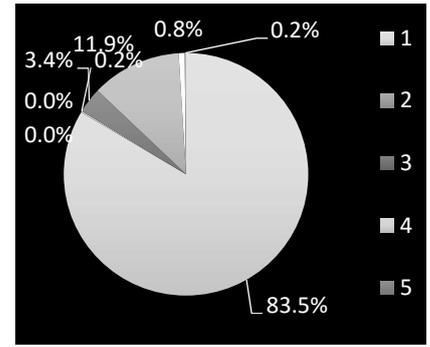
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

大阪府

2014年度 9,401TJ 対前年比 147.3%

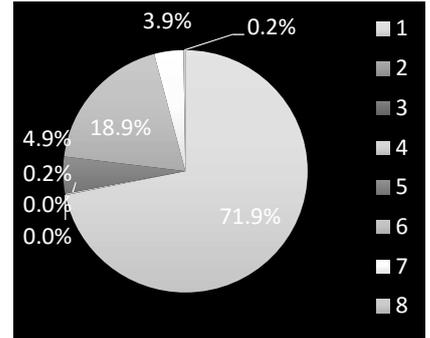


再生可能エネルギー供給状況

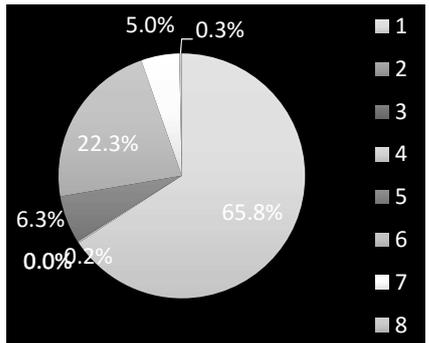
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	7,853TJ	14	43	1	83.5%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	16TJ	45	47	45	0.2%
5 バイオマス発電	319TJ	17	29	5	3.4%
○ 6 太陽熱利用	1,120TJ	9	38	2	11.9%
7 地熱利用	77TJ	32	41	25	0.8%
8.バイオマス熱利用	15TJ	45	46	39	0.2%
合計(供給量)	9,401TJ	27			
再生可能エネルギー自給率			1.42%	再エネ自給率ランク	46
食料自給率			0.02%	食料自給率ランク	47
供給密度(TJ/km ²)			4.965	供給密度ランク	2
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				659,457TJ	
区域面積				1,894km ²	

2013年度 6,382TJ 対前年比 129.5%



2012年度 4,926TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	南河内郡千早赤阪村	51.0%	1	寝屋川市	37.707	☆1	豊能郡能勢町	116.5%
2	豊能郡豊能町	23.2%	2	松原市	19.618	2	南河内郡千早赤阪村	23.9%
3	河内長野市	11.0%	3	藤井寺市	18.354	3	南河内郡河南町	19.4%
4	南河内郡太子町	10.4%	4	高石市	16.703	4	南河内郡太子町	10.9%
5	柏原市	8.0%	5	泉南郡田尻町	15.209	5	豊能郡豊能町	10.2%
6	豊能郡能勢町	7.2%	6	門真市	14.118	6	泉佐野市	9.8%
7	泉南郡田尻町	7.1%	7	柏原市	11.879	7	泉南郡岬町	8.4%
8	寝屋川市	7.1%	8	泉北郡忠岡町	10.497	8	岸和田市	8.3%
9	三島郡島本町	6.6%	9	泉大津市	7.494	9	泉南市	7.3%
10	高石市	6.1%	10	豊中市	7.092	10	泉南郡田尻町	6.4%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

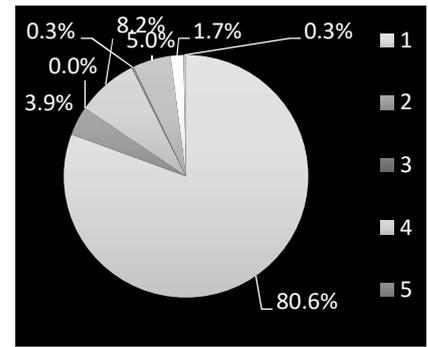
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

兵庫県

2014年度 16,028TJ 対前年比 165.2%



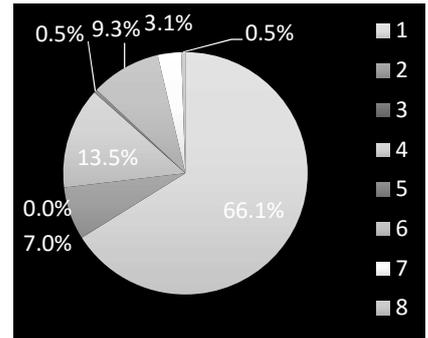
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

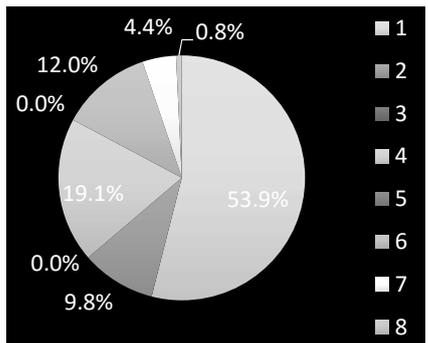
◎

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
1 太陽光発電	12,919TJ	4	25	14	80.6%
2 風力発電	623TJ	21	28	25	3.9%
3 地熱発電	1TJ	10	10	10	0.0%
4 小水力発電	1,309TJ	30	39	38	8.2%
5 バイオマス発電	44TJ	31	33	31	0.3%
6 太陽熱利用	809TJ	13	35	24	5.0%
7 地熱利用	271TJ	22	29	30	1.7%
8.バイオマス熱利用	52TJ	36	42	43	0.3%
合計(供給量)	16,028TJ	14			
再生可能エネルギー自給率			4.72%	再生エネ自給率ランク	37
食料自給率			0.15%	食料自給率ランク	41
供給密度(TJ/km ²)			1.905	供給密度ランク	19
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				339,152TJ	
区域面積				8,413km ²	

2013年度 9,699TJ 対前年比 141.7%



2012年度 6,844TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	神崎郡神河町	63.7%	1	明石市	11.545	☆1	南あわじ市	162.5%
2	淡路市	46.1%	2	加古郡播磨町	10.016	☆2	篠山市	100.2%
3	南あわじ市	35.5%	3	高砂市	9.804	3	美方郡新温泉町	96.8%
4	宍粟市	34.7%	4	尼崎市	9.429	4	加西市	83.2%
5	佐用郡佐用町	24.5%	5	伊丹市	7.290	5	佐用郡佐用町	82.9%
6	加西市	22.9%	6	加古郡稲美町	6.873	6	淡路市	82.4%
7	赤穂郡上郡町	21.9%	7	淡路市	6.124	7	加東市	79.4%
8	洲本市	18.1%	8	加古川市	4.529	8	美方郡香美町	78.3%
9	加東市	18.0%	9	西宮市	4.212	9	丹波市	75.9%
10	神崎郡福崎町	17.6%	10	揖保郡太子町	4.171	10	豊岡市	67.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

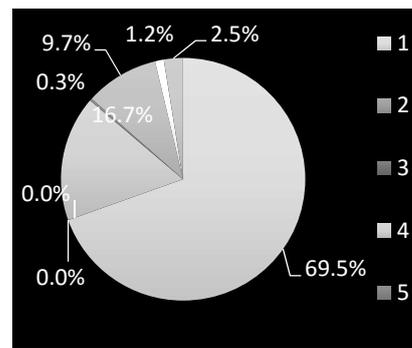
奈良県

2014年度 3,722TJ 対前年比 135.8%

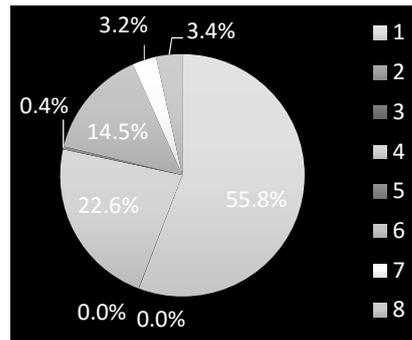
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

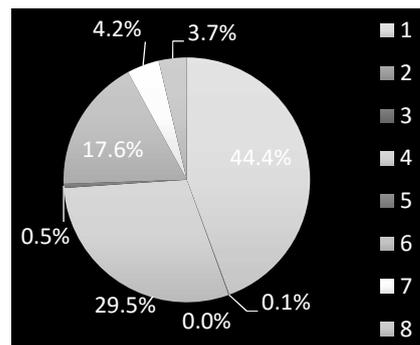
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	2,587TJ	36	31	28	69.5%
2 風力発電	1TJ	36	36	36	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	622TJ	39	32	35	16.7%
5 バイオマス発電	11TJ	36	32	34	0.3%
6 太陽熱利用	363TJ	32	24	22	9.7%
7 地熱利用	44TJ	37	32	37	1.2%
8.バイオマス熱利用	94TJ	29	26	22	2.5%
合計(供給量)	3,722TJ	45			
再生可能エネルギー自給率			4.64%	再生エネ自給率ランク	39
食料自給率			0.14%	食料自給率ランク	42
供給密度(TJ/km ²)			1.006	供給密度ランク	41
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				80,051TJ	
区域面積				3,700km ²	



2013年度 2,740TJ 対前年比 131.9%



2012年度 2,078TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	吉野郡上北山村	237.9%	1	大和高田市	7.617	1	宇陀郡御杖村	76.6%
2	吉野郡吉野町	79.8%	2	北葛城郡王寺町	7.456	2	山辺郡山添村	69.7%
3	山辺郡山添村	18.0%	3	磯城郡三宅町	6.303	3	五條市	64.7%
4	吉野郡天川村	15.8%	4	香芝市	6.233	4	高市郡明日香村	57.2%
5	吉野郡十津川村	14.5%	5	磯城郡川西町	6.049	5	宇陀郡曾爾村	48.0%
6	五條市	13.4%	6	北葛城郡上牧町	6.012	6	宇陀市	43.9%
7	吉野郡大淀町	13.1%	7	磯城郡田原本町	5.558	7	御所市	38.7%
8	磯城郡川西町	10.5%	8	北葛城郡広陵町	5.238	8	吉野郡下市町	33.2%
9	磯城郡三宅町	9.9%	9	生駒郡安堵町	5.232	9	磯城郡田原本町	32.9%
10	宇陀市	9.2%	10	生駒郡三郷町	4.905	10	高市郡高取町	31.4%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

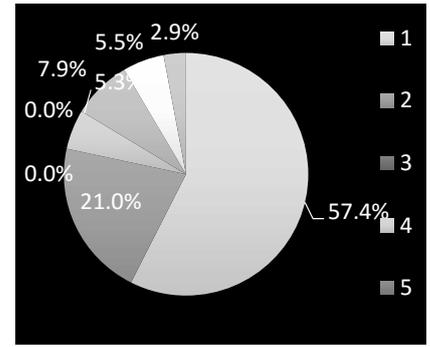
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

2014年度 4,813TJ 対前年比 148.6%

和歌山県

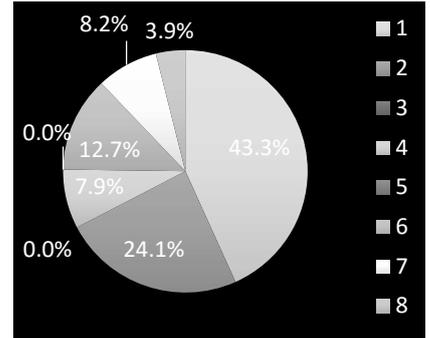
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

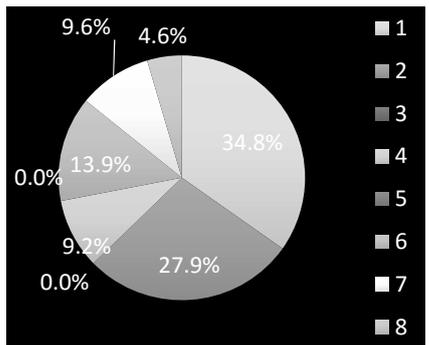


エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	2,764TJ	34	20	34	57.4%
◎ 2 風力発電	1,009TJ	15	10	13	21.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	255TJ	41	38	41	5.3%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	379TJ	31	13	30	7.9%
7 地熱利用	265TJ	23	19	21	5.5%
8.バイオマス熱利用	142TJ	24	18	19	2.9%
合計(供給量)	4,813TJ	42			
再生可能エネルギー自給率			7.75%	再エネ自給率ランク	28
食料自給率			0.28%	食料自給率ランク	34
供給密度(TJ/km ²)			1.016	供給密度ランク	40
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				62,127TJ	
区域面積				4,735km ²	

2013年度 3,238TJ 対前年比 117.2%



2012年度 2,762TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	有田郡広川町	121.3%	1	有田郡広川町	7.116	☆1	日高郡みなべ町	131.3%
2	日高郡日高川町	56.9%	2	日高郡由良町	5.182	2	日高郡日高川町	99.8%
3	日高郡由良町	47.2%	3	岩出市	4.822	3	有田郡有田川町	74.5%
4	有田郡有田川町	23.1%	4	御坊市	3.103	4	伊都郡かつらぎ町	74.4%
5	西牟婁郡すさみ町	17.9%	5	有田市	3.027	5	日高郡日高川町	68.3%
6	西牟婁郡上富田町	17.1%	6	日高郡美浜町	2.269	6	有田郡広川町	68.2%
7	日高郡日高川町	16.3%	7	西牟婁郡上富田町	2.240	7	日高郡印南町	63.5%
8	日高郡印南町	13.3%	8	有田郡湯浅町	1.872	8	紀の川市	61.2%
9	東牟婁郡那智勝浦町	11.6%	9	鳥取市	1.602	9	伊都郡九度山町	57.2%
10	東牟婁郡北山村	11.5%	10	橋本市	1.454	10	海草郡紀美野町	48.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

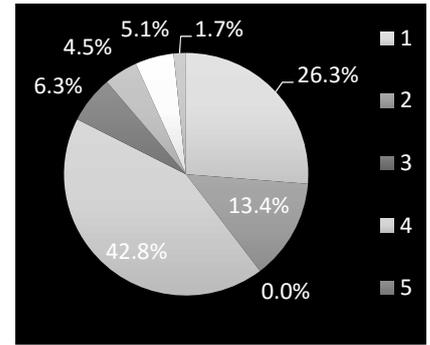
鳥取県

2014年度 5,422TJ 対前年比 115.7%

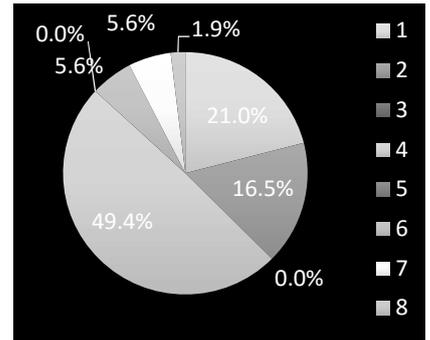
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

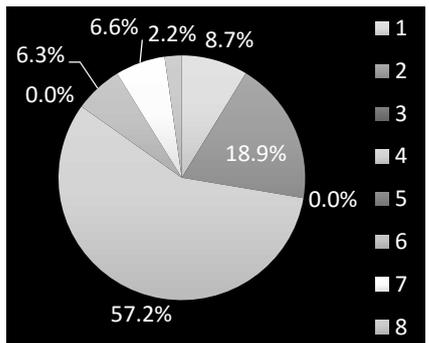
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	1,424TJ	43	29	37	26.3%
○ 2 風力発電	728TJ	20	9	14	13.4%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,323TJ	21	6	6	42.8%
5 バイオマス発電	339TJ	16	6	12	6.3%
6 太陽熱利用	245TJ	37	18	33	4.5%
7 地熱利用	275TJ	21	10	15	5.1%
8.バイオマス熱利用	90TJ	30	19	20	1.7%
合計(供給量)	5,422TJ	41			
再生可能エネルギー自給率			13.11%	再生エネ自給率ランク	12
食料自給率			0.61%	食料自給率ランク	16
供給密度(TJ/km ²)			1.542	供給密度ランク	27
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				41,366TJ	
区域面積				3,515km ²	



2013年度 4,685TJ 対前年比 116.5%



2012年度 4,021TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	八頭郡若桜町	112.9%	1	境港市	14.127	☆1	日野郡日南町	250.7%
2	西伯郡伯耆町	92.6%	2	米子市	5.834	☆2	日野郡江府町	185.0%
3	日野郡江府町	51.7%	3	東伯郡北栄町	5.052	☆3	西伯郡大山町	164.0%
4	八頭郡八頭町	49.6%	4	西伯郡伯耆町	4.425	☆4	東伯郡琴浦町	126.0%
5	西伯郡大山町	40.4%	5	八頭郡八頭町	2.194	☆5	西伯郡伯耆町	117.9%
6	東伯郡北栄町	36.8%	6	東伯郡湯梨浜町	2.155	☆6	境港市	117.3%
7	東伯郡三朝町	34.7%	7	西伯郡大山町	1.908	☆7	東伯郡北栄町	116.3%
8	東伯郡琴浦町	25.9%	8	東伯郡琴浦町	1.856	☆8	岩美郡岩美町	113.7%
9	八頭郡智頭町	24.8%	9	西伯郡日吉津村	1.341	9	八頭郡八頭町	98.4%
10	東伯郡湯梨浜町	17.4%	10	八頭郡若桜町	1.095	10	西伯郡南部町	89.1%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

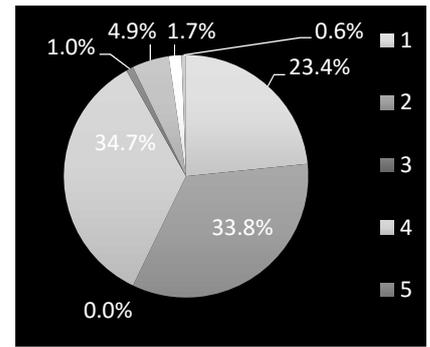
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

島根県

2014年度 5,852TJ 対前年比 104.7%

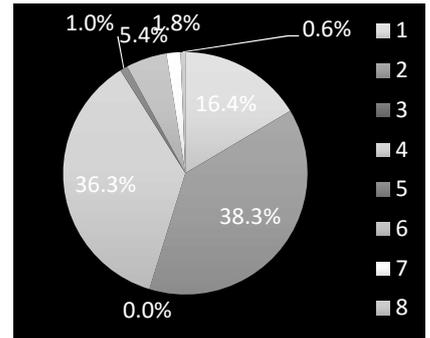


再生可能エネルギー供給状況

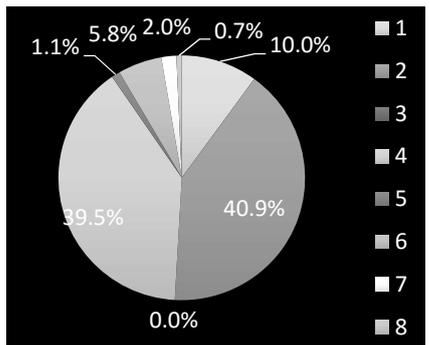
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	1,367TJ	44	33	41	23.4%
◎ 2 風力発電	1,978TJ	7	3	8	33.8%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,032TJ	24	12	26	34.7%
5 バイオマス発電	56TJ	29	22	28	1.0%
6 太陽熱利用	285TJ	36	19	36	4.9%
7 地熱利用	99TJ	31	25	34	1.7%
8.バイオマス熱利用	36TJ	40	32	44	0.6%
合計(供給量)	5,852TJ	39			
再生可能エネルギー自給率			11.54%	再生エネ自給率ランク	18
食料自給率			0.67%	食料自給率ランク	14
供給密度(TJ/km ²)			0.881	供給密度ランク	43
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				50,693TJ	
区域面積				6,642km ²	

2013年度 5,591TJ 対前年比 108.8%



2012年度 5,140TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	鹿足郡津和野町	64.5%	1	岡山市	5.352	☆1	隠岐郡西ノ島町	1018.5%
2	江津市	52.8%	2	江津市	3.033	☆2	隠岐郡隠岐の島町	432.5%
3	雲南市	46.6%	3	出雲市	2.969	☆3	隠岐郡隠岐の島町	432.5%
4	邑智郡美郷町	32.9%	4	雲南市	1.868	☆4	飯石郡飯南町	273.2%
5	益田市	16.4%	5	鹿足郡津和野町	1.173	☆5	仁多郡奥出雲町	179.8%
6	出雲市	16.1%	6	益田市	0.768	☆6	邑智郡邑南町	170.4%
7	安来市	12.2%	7	安来市	0.600	☆7	鹿足郡吉賀町	122.5%
8	鹿足郡吉賀町	8.2%	8	邑智郡美郷町	0.412	☆8	安来市	103.9%
9	邑智郡邑南町	5.6%	9	大田市	0.250	9	邑智郡美郷町	90.1%
10	大田市	4.5%	10	浜田市	0.219	10	大田市	87.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

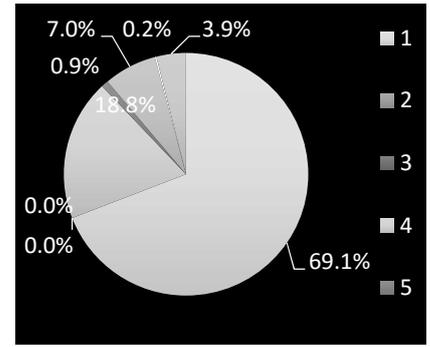
※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

岡山県

2014年度 9,995TJ 対前年比 143.9%

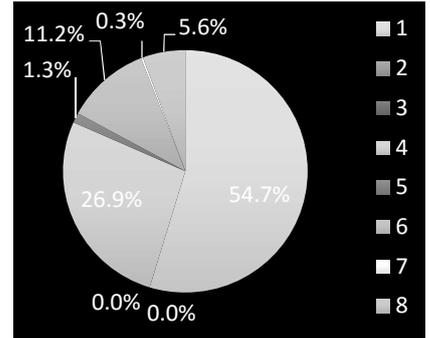
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

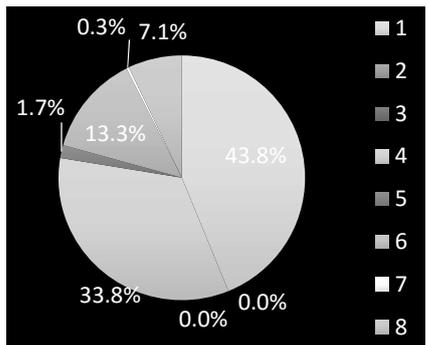


エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	6,907TJ	18	15	22	69.1%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	1,882TJ	26	26	29	18.8%
5 バイオマス発電	93TJ	25	26	24	0.9%
6 太陽熱利用	703TJ	18	20	21	7.0%
7 地熱利用	19TJ	43	40	42	0.2%
8.バイオマス熱利用	391TJ	12	13	14	3.9%
合計(供給量)	9,995TJ	26			
再生可能エネルギー自給率			7.90%	再生エネ自給率ランク 25	
食料自給率			0.36%	食料自給率ランク 29	
供給密度(TJ/km ²)			1.404	供給密度ランク 31	
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				126,382TJ	
区域面積				7,119km ²	

2013年度 6,946TJ 対前年比 125.7%



2012年度 5,528TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	苫田郡鏡野町	101.7%	1	都窪郡早島町	12.281	☆1	真庭郡新庄村	171.7%
2	真庭市	49.0%	2	倉敷市	5.391	☆2	加賀郡吉備中央町	165.7%
3	英田郡西粟倉村	32.1%	3	浅口市	4.484	☆3	勝田郡奈義町	159.4%
4	和气郡和气町	25.7%	4	浅口郡里庄町	4.208	☆4	久米郡久米南町	149.3%
5	久米郡久米南町	21.1%	5	玉野市	3.401	☆5	苫田郡鏡野町	144.4%
6	浅口市	19.2%	6	笠岡市	2.199	☆6	久米郡美咲町	130.4%
7	加賀郡吉備中央町	16.0%	7	苫田郡鏡野町	2.108	☆7	勝田郡勝央町	115.1%
8	勝田郡勝央町	15.0%	8	瀬戸内市	1.964	☆8	瀬戸内市	101.6%
9	赤磐市	13.2%	9	真庭市	1.790	9	美作市	94.7%
10	小田郡矢掛町	12.3%	10	勝田郡勝央町	1.718	10	真庭市	93.9%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

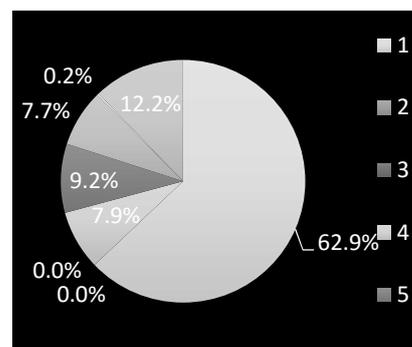
広島県

2014年度 11,449TJ 対前年比 141.3%

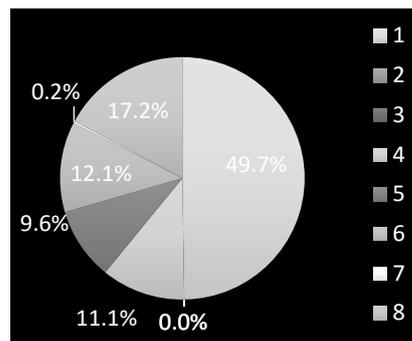
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

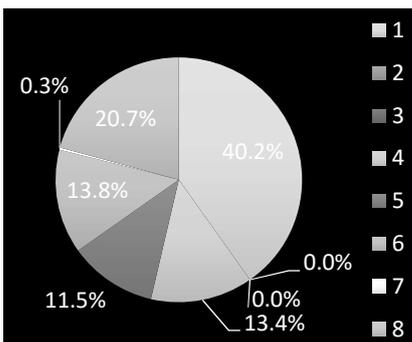
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	7,203TJ	15	28	26	62.9%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	903TJ	37	37	39	7.9%
5 バイオマス発電	1,053TJ	6	13	10	9.2%
6 太陽熱利用	876TJ	11	25	20	7.7%
7 地熱利用	20TJ	42	42	43	0.2%
○ 8 バイオマス熱利用	1,394TJ	4	5	3	12.2%
合計(供給量)	11,449TJ	25			
再生可能エネルギー自給率			5.49%	再生エネ自給率ランク	35
食料自給率			0.23%	食料自給率ランク	37
供給密度(TJ/km ²)			1.349	供給密度ランク	33
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				208,590TJ	
区域面積				8,490km ²	



2013年度 8,104TJ 対前年比 120.5%



2012年度 6,727TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	山県郡北広島町	33.0%	1	安芸郡府中町	18.541	☆1	世羅郡世羅町	235.6%
2	神石郡神石高原町	31.6%	2	呉市	5.975	☆2	山県郡北広島町	203.0%
3	豊田郡大崎上島町	26.0%	3	豊田郡大崎上島町	3.464	☆3	庄原市	192.0%
4	三次市	18.9%	4	安芸郡熊野町	3.308	☆4	神石郡神石高原町	160.1%
5	廿日市市	15.3%	5	福山市	3.253	☆5	安芸高田市	145.7%
6	庄原市	14.6%	6	下関市	2.896	☆6	江田島市	122.1%
7	安芸高田市	14.1%	7	尾道市	2.249	☆7	三次市	115.2%
8	呉市	12.3%	8	安芸郡海田町	2.213	8	山県郡安芸太田町	62.9%
9	下関市	11.4%	9	廿日市市	2.041	9	三原市	46.5%
10	世羅郡世羅町	11.1%	10	東広島市	1.843	10	東広島市	38.9%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

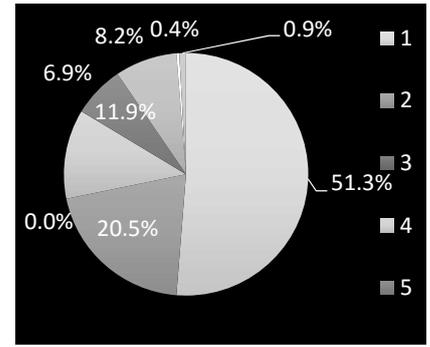
山口県

2014年度 8,157TJ 対前年比 121.0%

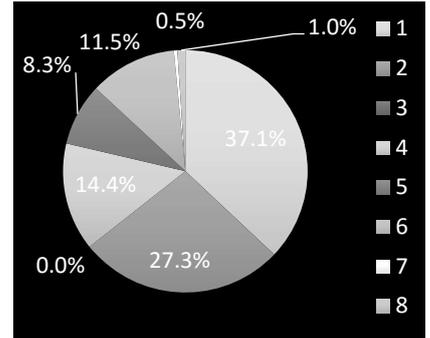
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

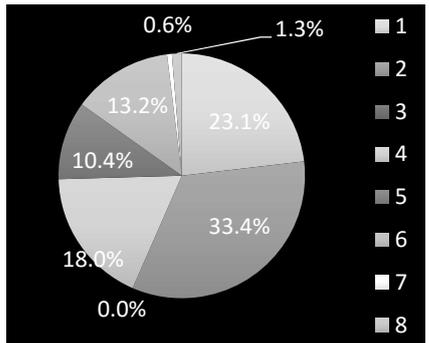
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,181TJ	29	19	30	51.3%
◎ 2 風力発電	1,673TJ	10	8	10	20.5%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	972TJ	35	29	37	11.9%
5 バイオマス発電	559TJ	12	8	13	6.9%
6 太陽熱利用	670TJ	20	7	19	8.2%
7 地熱利用	30TJ	40	35	41	0.4%
8.バイオマス熱利用	73TJ	33	30	33	0.9%
合計(供給量)	8,157TJ	30			
再生可能エネルギー自給率			9.06%	再エネ自給率ランク	24
食料自給率			0.31%	食料自給率ランク	32
供給密度(TJ/km ²)			1.332	供給密度ランク	34
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				89,902TJ	
区域面積				6,125km ²	



2013年度 6,744TJ 対前年比 125.5%



2012年度 5,375TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	熊毛郡平生町	53.4%	1	熊毛郡平生町	9.766	☆1	阿武郡阿武町	196.4%
2	岩国市	16.7%	2	徳島市	3.828	☆2	美祢市	121.2%
3	阿武郡阿武町	13.0%	3	山陽小野田市	3.324	3	長門市	91.3%
4	山陽小野田市	12.6%	4	防府市	2.537	4	萩市	76.4%
5	長門市	12.5%	5	宇部市	2.485	5	山口市	49.0%
6	熊毛郡田布施町	11.6%	6	下松市	1.919	6	柳井市	37.2%
7	萩市	11.1%	7	熊毛郡田布施町	1.620	7	大島郡周防大島町	34.9%
8	美祢市	9.3%	8	光市	1.598	8	熊毛郡田布施町	29.9%
9	周南市	6.8%	9	岩国市	1.506	9	熊毛郡平生町	23.4%
10	防府市	6.8%	10	周南市	0.983	10	山陽小野田市	21.5%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

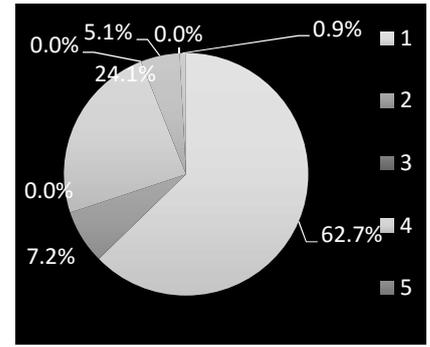
徳島県

2014年度 6,311TJ 対前年比 159.0%

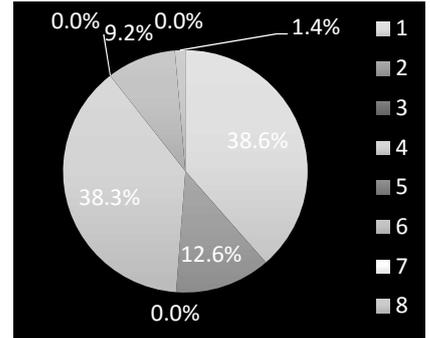
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

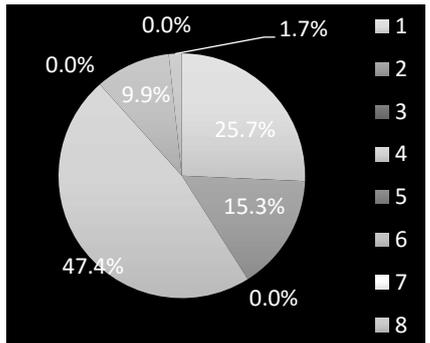
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	3,955TJ	32	6	24	62.7%
2 風力発電	455TJ	24	18	19	7.2%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	1,522TJ	28	18	20	24.1%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	325TJ	34	14	31	5.1%
7 地熱利用	0TJ	47	47	47	0.0%
8.バイオマス熱利用	54TJ	35	28	32	0.9%
合計(供給量)	6,311TJ	37			
再生可能エネルギー自給率			11.72%	再生エネ自給率ランク	17
食料自給率			0.42%	食料自給率ランク	26
供給密度(TJ/km ²)			1.519	供給密度ランク	28
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				53,822TJ	
区域面積				4,155km ²	



2013年度 3,970TJ 対前年比 124.2%



2012年度 3,197TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	名東郡佐那河内村	436.6%	1	小松島市	11.333	☆1	阿波市	122.0%
2	三好市	70.9%	2	名東郡佐那河内村	10.963	☆2	板野郡上板町	111.0%
3	美馬郡つるぎ町	29.9%	3	板野郡松茂町	9.052	3	海部郡海陽町	84.4%
4	阿波市	28.2%	4	板野郡北島町	8.348	4	勝浦郡勝浦町	69.2%
5	那賀郡那賀町	25.7%	5	板野郡藍住町	4.865	5	阿南市	67.8%
6	板野郡上板町	22.2%	6	板野郡上板町	4.332	6	板野郡板野町	63.0%
7	小松島市	17.8%	7	名西郡石井町	4.121	7	名東郡佐那河内村	58.2%
8	美馬市	16.3%	8	高松市	3.381	8	鳴門市	57.6%
9	勝浦郡上勝町	14.4%	9	鳴門市	3.168	9	美馬市	57.4%
10	阿南市	12.7%	10	阿波市	2.700	10	小松島市	53.5%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

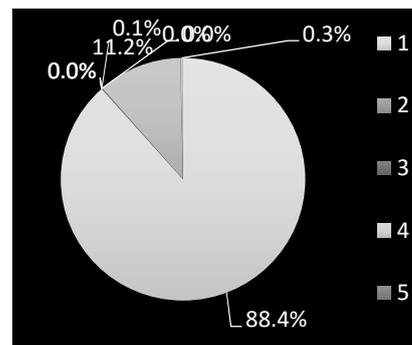
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

香川県

2014年度 4,713TJ 対前年比 169.2%

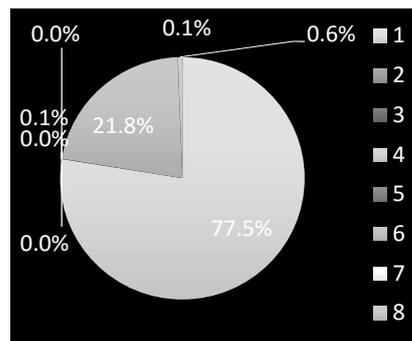


再生可能エネルギー供給状況

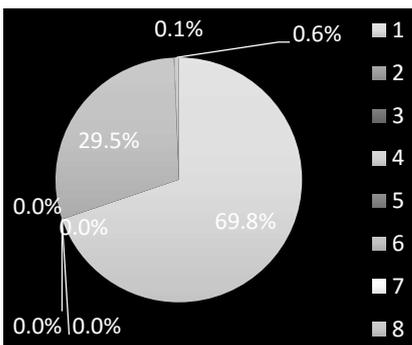
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,165TJ	30	12	9	88.4%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	3TJ	46	45	46	0.1%
5 バイオマス発電	1TJ	38	38	38	0.0%
○ 6 太陽熱利用	526TJ	26	5	7	11.2%
7 地熱利用	2TJ	46	46	45	0.0%
8.バイオマス熱利用	16TJ	43	38	37	0.3%
合計(供給量)	4,713TJ	43			
再生可能エネルギー自給率			6.78%	再生エネ自給率ランク	32
食料自給率			0.36%	食料自給率ランク	28
供給密度(TJ/km ²)			2.508	供給密度ランク	14
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				69,383TJ	
区域面積				1,879km ²	

2013年度 2,786TJ 対前年比 155.3%



2012年度 1,794TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	三豊市	17.5%	1	綾歌郡宇多津町	11.236	☆1	香川県直島町	112.2%
2	仲多度郡まんのう町	15.3%	2	仲多度郡多度津町	5.589	☆2	仲多度郡まんのう町	106.8%
3	綾歌郡綾川町	11.5%	3	坂出市	4.751	3	綾歌郡綾川町	91.0%
4	観音寺市	11.4%	4	丸亀市	4.433	4	観音寺市	75.6%
5	坂出市	11.1%	5	仲多度郡琴平町	4.315	5	三豊市	64.1%
6	仲多度郡多度津町	10.7%	6	善通寺市	3.769	6	東かがわ市	62.4%
7	さぬき市	8.9%	7	観音寺市	3.700	7	さぬき市	58.9%
8	東かがわ市	8.9%	8	松山市	3.411	8	木田郡三木町	53.7%
9	木田郡三木町	8.8%	9	三豊市	2.790	9	善通寺市	36.6%
10	香川県直島町	8.6%	10	香川県直島町	2.038	10	仲多度郡琴平町	32.5%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

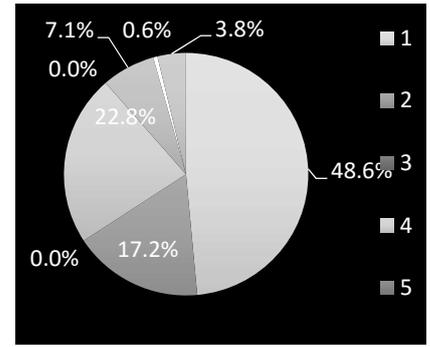
愛媛県

2014年度 9,236TJ 対前年比 131.5%

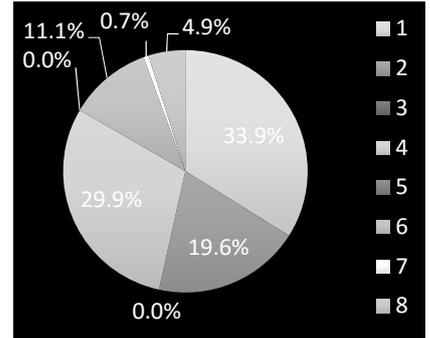
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

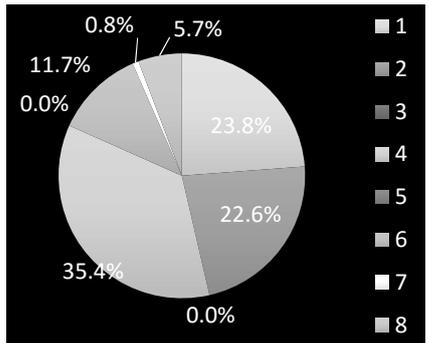
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,484TJ	26	21	27	48.6%
○ 2 風力発電	1,592TJ	11	11	9	17.2%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,101TJ	23	24	19	22.8%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	657TJ	21	11	18	7.1%
7 地熱利用	54TJ	35	33	38	0.6%
8.バイオマス熱利用	347TJ	14	12	11	3.8%
合計(供給量)	9,236TJ	28			
再生可能エネルギー自給率			9.11%	再生エネ自給率ランク	23
食料自給率			0.34%	食料自給率ランク	30
供給密度(TJ/km ²)			1.624	供給密度ランク	25
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				101,290TJ	
区域面積				5,686km ²	



2013年度 7,021TJ 対前年比 118.1%



2012年度 5,944TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	西宇和郡伊方町	144.7%	1	西宇和郡伊方町	13.547	☆1	南宇和郡愛南町	191.6%
2	上浮穴郡久万高原町	87.9%	2	伊予郡松前町	7.873	☆2	西予市	102.3%
3	西条市	24.1%	3	高知市	5.338	3	上浮穴郡久万高原町	100.0%
4	大洲市	11.4%	4	西条市	3.437	4	北宇和郡鬼北町	89.5%
5	伊予郡砥部町	10.0%	5	新居浜市	1.836	5	宇和島市	81.5%
6	四国中央市	9.2%	6	上浮穴郡久万高原町	1.788	6	北宇和郡松野町	78.6%
7	伊予郡松前町	7.9%	7	今治市	1.692	7	西宇和郡伊方町	67.5%
8	宇和島市	7.7%	8	伊予郡砥部町	1.157	8	西条市	63.4%
9	伊予市	7.0%	9	宇和島市	1.135	9	伊予市	50.8%
10	東温市	6.8%	10	四国中央市	1.102	10	八幡浜市	48.2%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

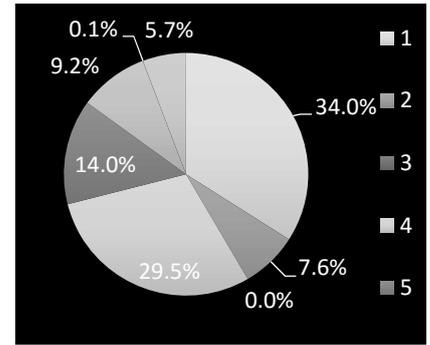
高知県

2014年度 7,435TJ 対前年比 133.4%

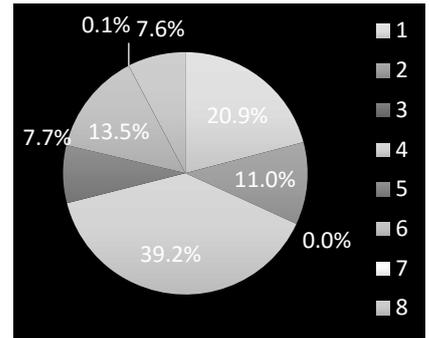
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

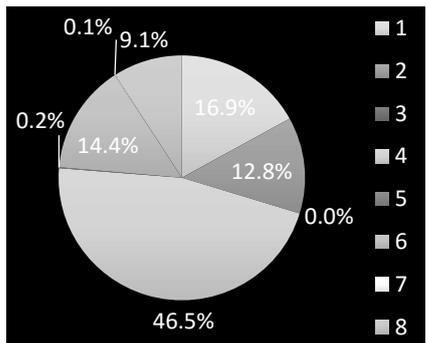
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	2,530TJ	37	22	39	34.0%
2 風力発電	562TJ	22	16	24	7.6%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
◎ 4 小水力発電	2,190TJ	22	14	25	29.5%
○ 5 バイオマス発電	1,041TJ	7	2	7	14.0%
6 太陽熱利用	683TJ	19	2	25	9.2%
7 地熱利用	4TJ	45	45	46	0.1%
8.バイオマス熱利用	426TJ	11	4	13	5.7%
合計(供給量)	7,435TJ	32			
再生可能エネルギー自給率			12.96%	再生エネ自給率ランク	15
食料自給率			0.43%	食料自給率ランク	25
供給密度(TJ/km ²)			1.044	供給密度ランク	38
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				57,319TJ	
区域面積				7,121km ²	



2013年度 5,573TJ 対前年比 118.8%



2012年度 4,690TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	吾川郡仁淀川町	161.0%	1	北九州市	5.129	☆1	幡多郡大月町	225.7%
☆2	長岡郡大豊町	116.8%	2	安芸郡芸西村	2.994	☆2	幡多郡三原村	200.7%
☆3	高岡郡橋原町	111.9%	3	安芸郡田野町	2.440	☆3	安芸郡東洋町	174.3%
4	高岡郡津野町	81.4%	4	吾川郡仁淀川町	2.406	☆4	幡多郡黒潮町	170.6%
5	香美市	44.0%	5	幡多郡大月町	2.281	☆5	高岡郡四万十町	139.8%
6	幡多郡大月町	36.7%	6	高岡郡日高村	2.223	☆6	土佐郡土佐町	121.4%
7	安芸郡芸西村	31.5%	7	南国市	2.179	☆7	室戸市	112.7%
8	高岡郡日高村	30.6%	8	土佐市	1.970	☆8	安芸郡安田町	107.1%
9	宿毛市	25.9%	9	安芸郡奈半利町	1.833	☆9	安芸郡奈半利町	101.6%
10	安芸郡奈半利町	25.5%	10	香南市	1.670	☆10	宿毛市	100.7%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

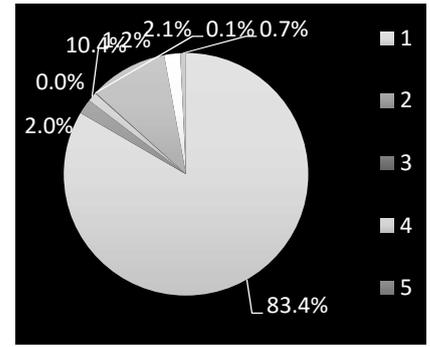
福岡県

2014年度 15,951TJ 対前年比 153.3%

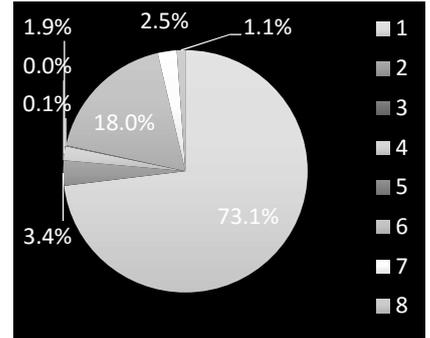
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

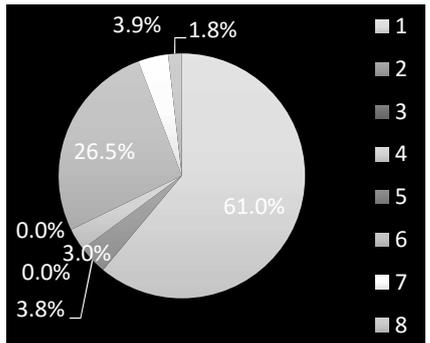
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	13,309TJ	3	24	5	83.4%
2 風力発電	317TJ	28	30	26	2.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	194TJ	42	41	42	1.2%
5 バイオマス発電	11TJ	35	37	36	0.1%
○ 6 太陽熱利用	1,661TJ	2	22	6	10.4%
7 地熱利用	340TJ	20	27	18	2.1%
8.バイオマス熱利用	119TJ	26	37	24	0.7%
合計(供給量)	15,951TJ	15			
再生可能エネルギー自給率			4.58%	再生エネ自給率ランク	40
食料自給率			0.20%	食料自給率ランク	38
供給密度(TJ/km ²)			3.198	供給密度ランク	10
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				348,357TJ	
区域面積				4,989km ²	



2013年度 10,402TJ 対前年比 159.1%



2012年度 6,537TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	鞍手郡小竹町	28.4%	1	大牟田市	10.726	☆1	築上郡上毛町	175.7%
2	みやま市	28.0%	2	春日市	9.313	☆2	朝倉郡筑前町	157.3%
3	築上郡上毛町	27.2%	3	田川郡糸田町	9.091	☆3	みやま市	154.0%
4	宮若市	26.3%	4	糟屋郡志免町	8.483	☆4	柳川市	150.9%
5	朝倉郡東峰村	24.7%	5	鞍手郡小竹町	7.780	☆5	三井郡大刀洗町	122.4%
6	田川郡香春町	23.2%	6	糟屋郡粕屋町	7.606	☆6	朝倉市	116.5%
7	田川郡川崎町	21.4%	7	嘉穂郡桂川町	6.148	☆7	京都郡みやこ町	111.7%
8	鞍手郡鞍手町	21.2%	8	筑後市	6.104	☆8	三潁郡大木町	111.7%
9	嘉穂郡桂川町	20.7%	9	福津市	5.888	☆9	築上郡築上町	105.9%
10	田川郡糸田町	18.8%	10	遠賀郡水巻町	5.635	10	田川郡赤村	92.4%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

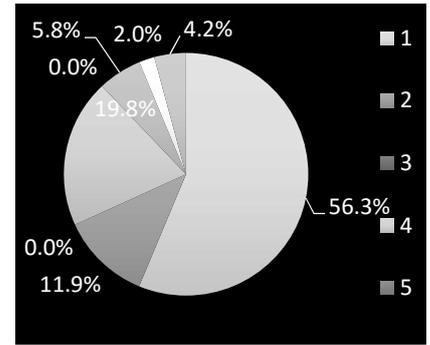
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

佐賀県

2014年度 7,032TJ 対前年比 126.2%

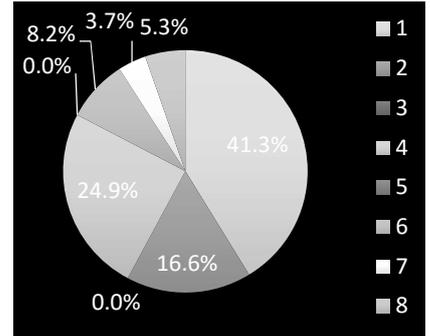


再生可能エネルギー供給状況

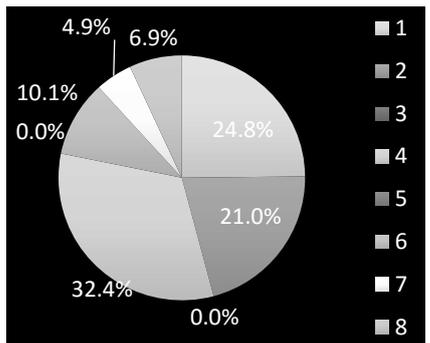
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	3,958TJ	31	7	11	56.3%
○ 2 風力発電	838TJ	18	12	5	11.9%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	1,390TJ	29	20	12	19.8%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	408TJ	29	6	11	5.8%
7 地熱利用	143TJ	30	22	19	2.0%
8.バイオマス熱利用	296TJ	16	7	5	4.2%
合計(供給量)	7,032TJ	35			
再生可能エネルギー自給率			13.01%	再エネ自給率ランク	13
食料自給率			0.94%	食料自給率ランク	7
供給密度(TJ/km ²)			2.877	供給密度ランク	13
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				53,931TJ	
区域面積				2,444km ²	

2013年度 5,572TJ 対前年比 129.9%



2012年度 4,288TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	東松浦郡玄海町	41.7%	1	三養基郡上峰町	7.688	☆1	杵島郡白石町	463.0%
2	神崎市	28.2%	2	鳥栖市	5.182	☆2	杵島郡江北町	197.7%
3	三養基郡上峰町	18.2%	3	杵島郡大町町	5.004	☆3	神崎市	168.5%
4	唐津市	18.2%	4	東松浦郡玄海町	4.436	☆4	藤津郡太良町	163.7%
5	伊万里市	17.3%	5	神崎市	3.956	☆5	小城市	143.4%
6	嬉野市	15.9%	6	三養基郡基山町	3.778	☆6	三養基郡みやき町	133.6%
7	藤津郡太良町	15.4%	7	唐津市	2.863	☆7	東松浦郡玄海町	132.4%
8	杵島郡大町町	14.9%	8	三養基郡みやき町	2.828	☆8	鹿島市	103.4%
9	多久市	14.5%	9	杵島郡江北町	2.518	9	三養基郡上峰町	88.1%
10	杵島郡白石町	13.3%	10	伊万里市	2.483	10	神埼郡吉野ヶ里町	82.3%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

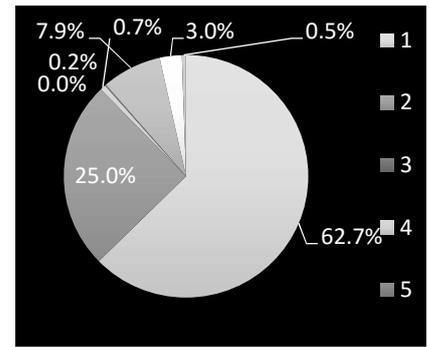
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

長崎県

2014年度 7,291TJ 対前年比 125.8%

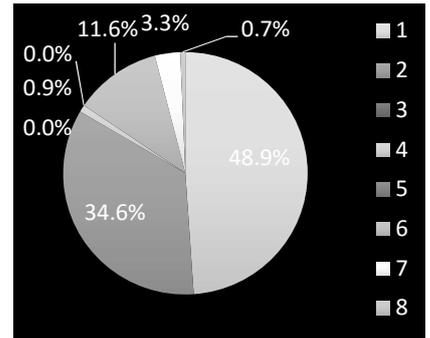


再生可能エネルギー供給状況

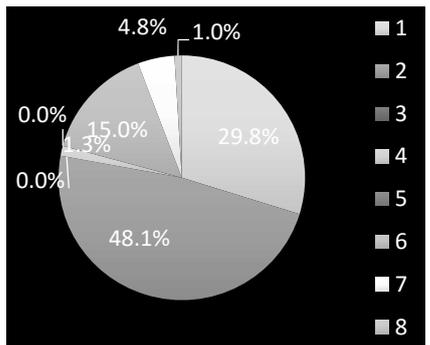
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	4,568TJ	25	18	18	62.7%
◎ 2 風力発電	1,825TJ	9	7	4	25.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	54TJ	43	42	43	0.7%
5 バイオマス発電	15TJ	34	31	33	0.2%
6 太陽熱利用	575TJ	25	17	13	7.9%
7 地熱利用	215TJ	25	24	24	3.0%
8.バイオマス熱利用	39TJ	38	35	36	0.5%
合計(供給量)	7,291TJ	33			
再生可能エネルギー自給率			7.53%	再生エネ自給率ランク	29
食料自給率			0.45%	食料自給率ランク	23
供給密度(TJ/km ²)			1.775	供給密度ランク	22
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				96,700TJ	
区域面積				4,108km ²	

2013年度 5,796TJ 対前年比 144.7%



2012年度 4,005TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	平戸市	38.9%	1	大村市	4.873	☆1	南松浦郡新上五島町	227.8%
2	東彼杵郡東彼杵町	25.6%	2	熊本市	4.246	☆2	雲仙市	166.7%
3	五島市	18.5%	3	平戸市	3.768	☆3	平戸市	150.8%
4	南松浦郡新上五島町	18.3%	4	島原市	3.495	☆4	南島原市	118.0%
5	雲仙市	15.0%	5	西彼杵郡時津町	3.274	☆5	北松浦郡小値賀町	100.8%
6	北松浦郡佐々町	14.7%	6	北松浦郡佐々町	3.211	6	壱岐市	95.4%
7	南島原市	12.8%	7	西彼杵郡長与町	3.067	7	松浦市	94.8%
8	東彼杵郡川棚町	12.2%	8	佐世保市	2.927	8	東彼杵郡東彼杵町	75.8%
9	東彼杵郡波佐見町	11.7%	9	雲仙市	2.329	9	五島市	71.8%
10	松浦市	11.5%	10	諫早市	2.204	10	島原市	70.3%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

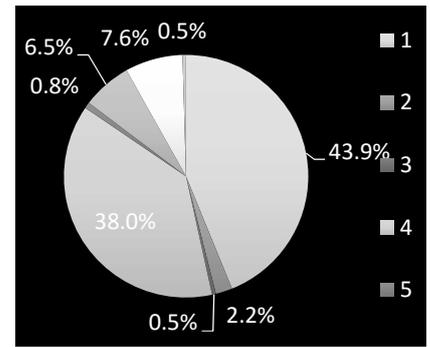
熊本県

2014年度 18,289TJ 対前年比 125.8%

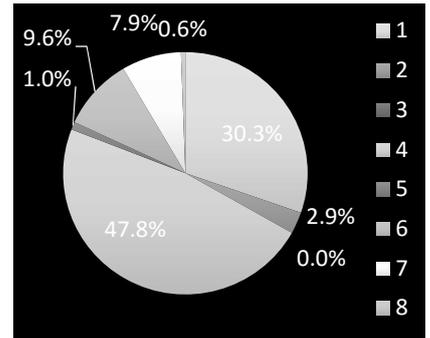
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

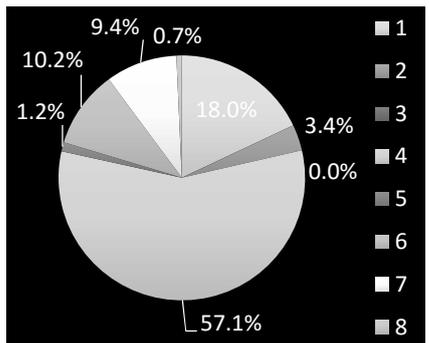
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	8,020TJ	13	10	19	43.9%
2 風力発電	402TJ	26	23	27	2.2%
3 地熱発電	95TJ	8	8	9	0.5%
◎ 4 小水力発電	6,944TJ	4	3	5	38.0%
5 バイオマス発電	149TJ	20	20	22	0.8%
6 太陽熱利用	1,197TJ	7	3	12	6.5%
7 地熱利用	1,395TJ	6	5	4	7.6%
8.バイオマス熱利用	85TJ	31	31	34	0.5%
合計(供給量)	18,289TJ	9			
再生可能エネルギー自給率			15.66%	再生エネ自給率ランク	8
食料自給率			0.55%	食料自給率ランク	17
供給密度(TJ/km ²)			2.464	供給密度ランク	16
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				116,821TJ	
区域面積				7,422km ²	



2013年度 14,541TJ 対前年比 119.6%



2012年度 12,157TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	球磨郡水上村	781.3%	1	合志市	11.221	☆1	上益城郡嘉島町	198.2%
☆2	球磨郡五木村	588.3%	2	玉名郡長洲町	10.852	☆2	阿蘇郡産山村	192.1%
☆3	球磨郡相良村	205.7%	3	菊池郡大津町	9.238	☆3	阿蘇市	188.5%
☆4	阿蘇郡小国町	163.2%	4	荒尾市	7.462	☆4	上益城郡山都町	185.5%
☆5	上益城郡山都町	132.9%	5	阿蘇郡小国町	6.152	☆5	阿蘇郡南阿蘇村	177.9%
6	阿蘇郡西原村	77.4%	6	大分市	5.868	☆6	球磨郡あさぎり町	169.6%
7	阿蘇郡高森町	54.5%	7	菊池郡菊陽町	5.787	☆7	球磨郡湯前町	148.2%
8	上益城郡甲佐町	49.0%	8	上益城郡甲佐町	5.179	☆8	球磨郡多良木町	143.4%
9	球磨郡錦町	48.8%	9	球磨郡相良村	5.151	☆9	球磨郡錦町	142.6%
10	菊池市	46.0%	10	球磨郡水上村	5.077	☆10	八代郡氷川町	139.4%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。
 ※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

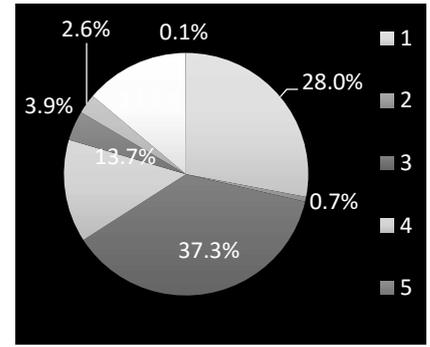
大分県

2014年度 23,682TJ 対前年比 110.0%

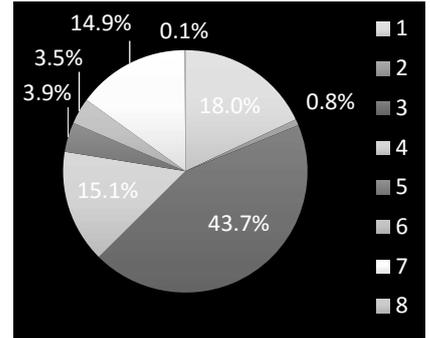
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

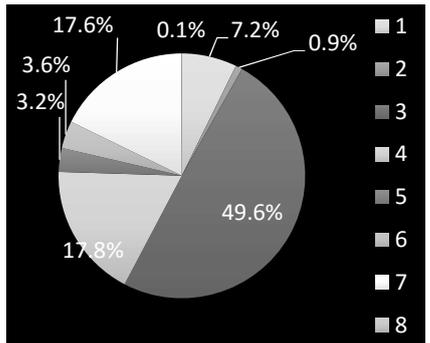
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	6,626TJ	20	2	20	28.0%
2 風力発電	154TJ	30	26	31	0.7%
◎ 3 地熱発電	8,822TJ	1	1	1	37.3%
○ 4 小水力発電	3,248TJ	14	10	14	13.7%
5 バイオマス発電	932TJ	8	3	6	3.9%
6 太陽熱利用	623TJ	22	4	23	2.6%
○ 7 地熱利用	3,264TJ	1	1	1	13.8%
8.バイオマス熱利用	13TJ	46	40	46	0.1%
合計(供給量)	23,682TJ	4			
再生可能エネルギー自給率			30.08%	再生エネ自給率ランク	1
食料自給率			0.45%	食料自給率ランク	22
供給密度(TJ/km ²)			3.730	供給密度ランク	4
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				78,644TJ	
区域面積				6,350km ²	



2013年度 21,537TJ 対前年比 118.2%



2012年度 18,226TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	玖珠郡九重町	1085.9%	1	玖珠郡九重町	35.451	☆1	竹田市	216.4%
2	由布市	69.7%	2	別府市	15.357	☆2	宇佐市	151.5%
3	玖珠郡玖珠町	48.4%	3	由布市	6.219	☆3	玖珠郡九重町	146.5%
4	日田市	39.7%	4	速見郡日出町	4.920	☆4	豊後大野市	131.8%
5	杵築市	38.9%	5	宮崎市	3.388	☆5	国東市	113.2%
6	豊後大野市	34.6%	6	日田市	2.618	☆6	豊後高田市	107.0%
7	速見郡日出町	23.9%	7	杵築市	2.458	☆7	杵築市	105.0%
8	国東市	22.3%	8	玖珠郡玖珠町	1.849	8	玖珠郡玖珠町	96.5%
9	宇佐市	21.1%	9	宇佐市	1.790	9	由布市	75.9%
10	別府市	18.8%	10	豊後大野市	1.468	10	佐伯市	68.6%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

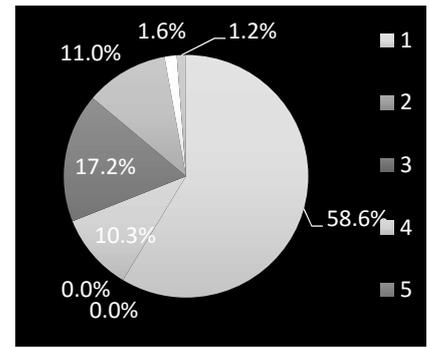
宮崎県

2014年度 12,037TJ 対前年比 167.3%

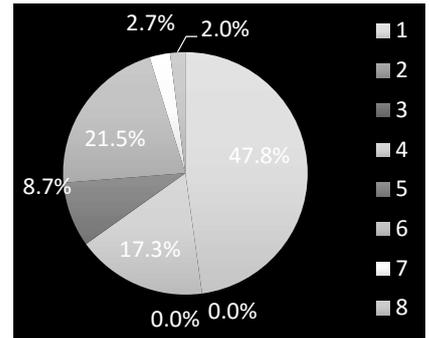
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

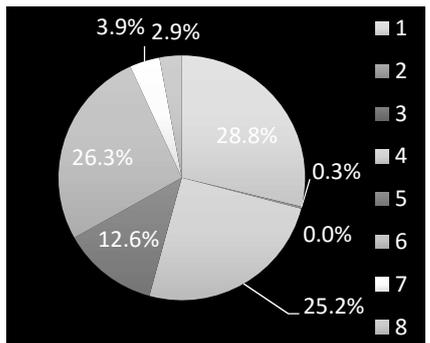
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	7,055TJ	16	1	25	58.6%
2 風力発電	0TJ	38	38	38	0.0%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
○ 4 小水力発電	1,245TJ	31	25	36	10.3%
○ 5 バイオマス発電	2,071TJ	1	1	4	17.2%
○ 6 太陽熱利用	1,325TJ	6	1	10	11.0%
7 地熱利用	196TJ	27	23	31	1.6%
8.バイオマス熱利用	145TJ	23	20	27	1.2%
合計(供給量)	12,037TJ	24			
再生可能エネルギー自給率			15.84%	再エネ自給率ランク	6
食料自給率			0.55%	食料自給率ランク	18
供給密度(TJ/km ²)			1.552	供給密度ランク	26
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				75,759TJ	
区域面積				7,753km ²	



2013年度 7,196TJ 対前年比 145.8%



2012年度 4,937TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	児湯郡西米良村	426.2%	1	児湯郡川南町	10.119	☆1	串間市	243.9%
2	児湯郡都農町	93.5%	2	児湯郡高鍋町	6.724	☆2	児湯郡新富町	171.3%
3	西臼杵郡日之影町	75.8%	3	児湯郡都農町	5.858	☆3	児湯郡木城町	167.1%
4	児湯郡川南町	72.9%	4	鹿児島市	4.360	☆4	児湯郡川南町	161.3%
5	西臼杵郡五ヶ瀬町	69.0%	5	児湯郡新富町	4.089	☆5	えびの市	139.8%
6	日南市	39.2%	6	東諸県郡国富町	2.782	☆6	西諸県郡高原町	125.9%
7	東諸県郡国富町	34.6%	7	日南市	2.697	☆7	東臼杵郡美郷町	125.4%
8	児湯郡木城町	27.0%	8	都城市	2.672	☆8	西都市	123.0%
9	児湯郡新富町	23.4%	9	北諸県郡三股町	1.725	9	日南市	91.7%
10	児湯郡高鍋町	20.9%	10	児湯郡西米良村	1.642	10	児湯郡都農町	90.7%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

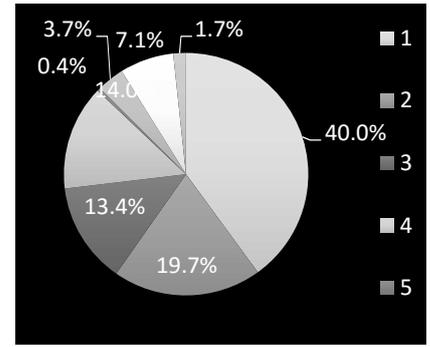
2014年度 22,115TJ 対前年比 123.4%

鹿児島県

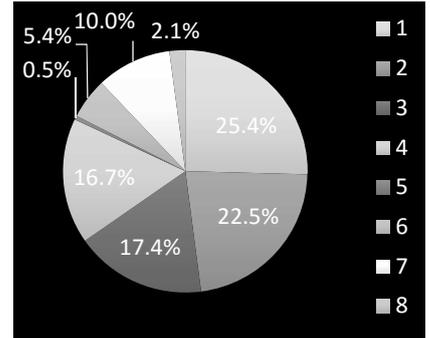
再生可能エネルギー供給状況

主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

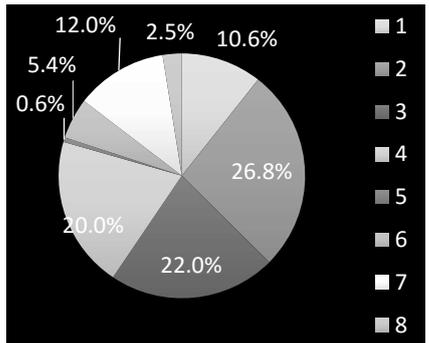
エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	8,850TJ	10	8	23	40.0%
○ 2 風力発電	4,352TJ	3	4	2	19.7%
○ 3 地熱発電	2,970TJ	3	4	3	13.4%
○ 4 小水力発電	3,090TJ	16	22	22	14.0%
5 バイオマス発電	93TJ	25	25	27	0.4%
6 太陽熱利用	809TJ	14	10	27	3.7%
7 地熱利用	1,579TJ	5	4	5	7.1%
8.バイオマス熱利用	371TJ	13	14	17	1.7%
合計(供給量)	22,115TJ	6			
再生可能エネルギー自給率			17.82%	再生エネ自給率ランク	5
食料自給率			0.74%	食料自給率ランク	8
供給密度(TJ/km ²)			2.400	供給密度ランク	17
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				123,739TJ	
区域面積				9,216km ²	



2013年度 17,918TJ 対前年比 121.0%



2012年度 14,814TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
☆1	出水郡長島町	107.4%	1	指宿市	10.305	☆1	熊毛郡中種子町	790.8%
☆2	肝属郡南大隅町	100.9%	2	出水郡長島町	10.103	☆2	大島郡天城町	544.7%
3	肝属郡肝付町	80.4%	3	霧島市	7.236	☆3	熊毛郡南種子町	538.2%
4	始良郡湧水町	59.2%	4	那覇市	5.816	☆4	熊毛郡南種子町	538.2%
5	霧島市	50.1%	5	枕崎市	4.705	☆5	出水郡長島町	535.8%
6	南さつま市	46.9%	6	いちき串木野市	4.689	☆6	大島郡喜界町	401.7%
7	指宿市	41.0%	7	肝属郡肝付町	4.400	☆7	大島郡伊仙町	391.1%
8	薩摩郡さつま町	36.7%	8	肝属郡南大隅町	4.150	☆8	西之表市	313.5%
9	曾於市	26.8%	9	南さつま市	3.937	☆9	大島郡知名町	271.0%
10	いちき串木野市	26.7%	10	始良郡湧水町	3.224	☆10	肝属郡東串良町	254.2%

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

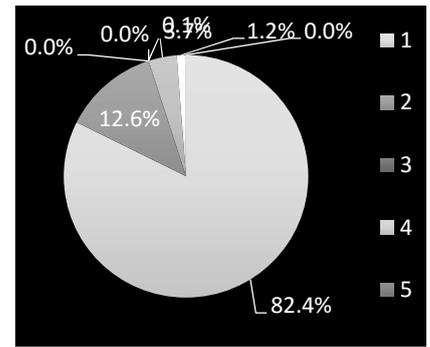
※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。

沖縄県

2014年度 3,173TJ 対前年比 136.2%

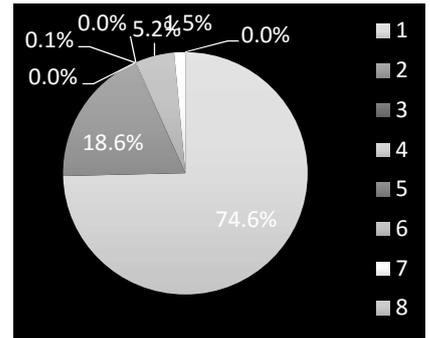


再生可能エネルギー供給状況

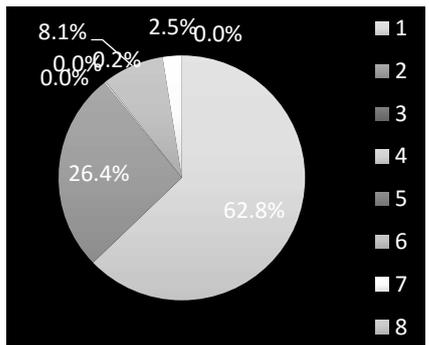
主たる再エネ種 供給比率20%以上:◎ 同10%以上○

エネルギー種	年間供給量	供給量ランク	再エネ自給率ランク	供給密度ランク	供給比率
◎ 1 太陽光発電	2,613TJ	35	26	17	82.4%
○ 2 風力発電	400TJ	27	22	17	12.6%
3 地熱発電	0TJ	12	12	12	0.0%
4 小水力発電	3TJ	47	46	47	0.1%
5 バイオマス発電	0TJ	39	39	39	0.0%
6 太陽熱利用	118TJ	42	37	35	3.7%
7 地熱利用	39TJ	39	31	33	1.2%
8.バイオマス熱利用	0TJ	47	47	47	0.0%
合計(供給量)	3,173TJ	47			
再生可能エネルギー自給率			4.57%	再エネ自給率ランク	42
食料自給率			0.28%	食料自給率ランク	33
供給密度(TJ/km ²)			1.390	供給密度ランク	32
民生+農林水産業用エネルギー需要(再エネ熱含む)				69,495TJ	
区域面積				2,282km ²	

2013年度 2,330TJ 対前年比 171.2%



2012年度 1,361TJ



再生可能エネルギー自給率・供給密度・食料自給率市区町村別top10

※ 円グラフの数字は、12時の位置から時計回りにエネルギー種の番号に対応します。

再生可能エネルギー自給率			再生可能エネルギー供給密度			食料自給率		
順位	市区町村	自給率	順位	市区町村	供給密度	順位	市区町村	自給率
1	国頭郡大宜味村	36.8%	1	浦添市	6.976	☆1	島尻郡南大東村	1509.7%
2	国頭郡伊江村	28.1%	2	宜野湾市	6.944	☆2	島尻郡伊是名村	682.0%
3	国頭郡国頭村	26.0%	3	豊見城市	6.125	☆3	島尻郡北大東村	603.3%
4	国頭郡今帰仁村	19.3%	4	沖縄市	5.778	☆4	宮古郡多良間村	583.7%
5	南城市	12.7%	5	中頭郡北谷町	4.455	☆5	八重山郡竹富町	330.3%
6	島尻郡粟国村	11.7%	6	糸満市	4.288	☆6	島尻郡久米島町	311.6%
7	国頭郡宜野座村	11.7%	7	うるま市	4.122	☆7	宮古島市	206.4%
8	宮古島市	9.6%	8	島尻郡与那原町	3.666	☆8	島尻郡伊平屋村	193.9%
9	国頭郡本部町	9.0%	9	南城市	3.600	☆9	八重山郡与那国町	162.3%
10	糸満市	8.8%	10	島尻郡南風原町	3.589	☆10	国頭郡東村	123.5%

※ 再生可能エネルギー自給率とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の民生+農林水産業用エネルギー需要で割った値です。

※ 再生可能エネルギー供給密度とは、域内の再生可能エネルギー供給量の年間推計値を、域内の面積で割った値です。

※ 食料自給率は、農林水産省が公表している地域食料自給率ソフトを用いてカロリーベースで計算しています。

※ 自給率が100%を超えている場合には順位に☆がつきます。